ENERUS WX03S 取扱説明書

セイコーインスツル株式会社

本書の内容は、断りなく変更することがあります。
本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害およびその回復に要する費用に対し、弊社は一切の責任を負いません。
本製品が不要になったときはモバイルリサイクルネットワークのマークのある販売店へお持ち込ください。
やむを得ず廃棄する場合には地方自治体の条例に従ってください。

はじめに

この度は、「WX03S」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご利用の前に、本書をよくお読みになり、本電話機を正しくお取り扱いください。また本書は大切に保管してください。
また、本電話機は電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合し、技適マークを画面に表示することができます。

表示方法は、「適合規格情報を表示する（P.37）」をご覧ください。

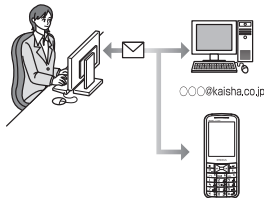
■ 注　意 ■

本書の内容は予告なしに変更する場合がございます。

こんなことができます

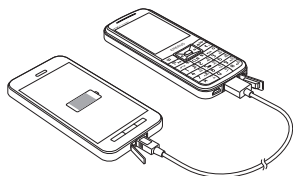
電話機能のほかにも、便利に使える機能があります。

Eメール

ウィルコムのEメールのほか、パソコンなどで使っているメールアドレスのEメールが送受信できます。
Eメールをするには（→P.119）

赤外線通信

赤外線通信対応の電話機同士で電話帳データをやり取りできます。
赤外線通信をするには（→P.194）

モバイルバッテリー

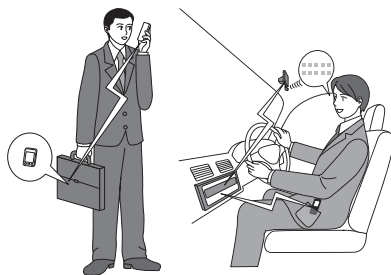
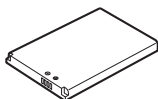
スマートフォン等と接続することで、モバイルバッテリーとして給電することができます。
モバイルバッテリーとして使うには（→P.201）

ライトメール

ウィルコムの対応機種同士でリアルタイムなメールのやり取りができます。
ライトメールをするには（→P.122）

Bluetooth機能

Bluetooth 機能搭載の機器と接続することで、次のような使い方ができます。

- スマートフォン等の発着信やミュージックプレイヤーを利用する。
- カーナビ等と接続して、本電話機への着信を受ける。

Bluetooth機能を使うには（→P.61）

セットを確認する

本体　電池パック　電池カバー

取扱説明書（本書）／保証書（本書裏面）

注　意

万一梱包内容に不足がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

目次

電話帳 101

メール 117

音・表示・照明の設定 145

カレンダー 155

セキュリティ 161

便利な機能 185

ウィルコムの各種サービス 205

データフォルダ 209

付録 215

安全上のご注意

「安全上のご注意」では、本電話機をご使用になる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
記載内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次のように説明しています。
次の表示区分は、表示内容を守らず誤った使用をした場合に生じる危機や損害の程度を説明しています。

危険	この表示は、取り扱いを誤った場合「人が死亡または重傷*1 を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
警告	この表示は、取り扱いを誤った場合「人が死亡または重傷*1 を負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、取り扱いを誤った場合「人が傷害*2 を負う可能性が想定される場合および物的損害*3 の発生が想定される」内容です。

*1「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を必要とするものを指します。
*2「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
*3「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	強制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

免責事項について

- 地震、雷、風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 大切なデータは、コンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

WX03S本体、電池パック共通

WX03S本体、電池パックのそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

強制

必ず専用の周辺機器をご使用ください。
専用の周辺機器以外を使用すると破裂、発火、火災、漏液の原因となります。

〈周辺機器〉
電池パック

禁止

高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下、こたつの中など)での使用や放置、保管をしないでください。
破裂、発火、火災、やけど、発熱の原因となります。

禁止

引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。
ガスに引火し、破裂、発火、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。

禁止

火の中に投入したり加熱しないでください。
破裂、発火、火災、発熱の原因となります。

禁止

導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接続端子に接触させたり、内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。
破裂、発火、火災、発熱、感電の原因となります。

⚠警告

禁止

加熱用機器(電子レンジなど)や高圧容器に入れないでください。
破裂、発火、火災、発熱の原因となります。

分解禁止

分解や改造をしないでください。
故障、発火、感電、傷害の原因となります。修理などはウィルコムサービスセンターまたはセイコーインスツルサポートデスクまでご連絡ください。

禁止

落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。
破裂、発火、火災、発熱の原因となります。

強制

使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。
異常が起きた場合は電源を切り、電池パックを外してください。充電中の場合は、コンセントからACアダプタを外してください。その後、ウィルコムサービスセンターまたはセイコーインスツルサポートデスクまでご連絡ください。

そのまま使用すると、破裂、発火、火災、発熱の原因となります。

禁止

通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
感電、けがの原因となります。

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用は絶対にしないでください。
電子回路のショートにより発熱、感電、火災、故障の原因となります。万一液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

強制

水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、ウィルコムサービスセンターまたはセイコーインスツルサポートデスクまでご連絡ください。

強制

日本の国内のみ利用可能です。
海外での利用はできません

禁止

ほこりの多い場所での使用、保管をしないでください。
発火、火災の原因になります。

⚠注意

禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
けがなどの原因となります。また、小さな部品を飲み込む危険があります。

禁止

直射日光の当たる場所(自動車内など)、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
破裂、発火、火災の原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下してけがの原因となります。また、WX03Sがバイブ設定になっている場合、バイブにより落下する可能性があるため特にご注意ください。

禁止

外部から電源が供給されている状態のWX03S本体、電池パック、ACアダプタに長時間、触れないでください。
低温やけどの原因となります。

WX03S本体について

共通の注意事項(WX03S 本体、電池パック)についての記載も必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告

禁止

自動車、バイク、自転車などの運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。自動車、バイク、自転車運転中の PHS の使用は法律で禁止されています。

強制

航空機の機内では電源を切ってください。
電波が電子機器に影響を及ぼし、運航の安全に支障をきたすおそれがあります。航空機内での使用は法律で禁止されています。

強制

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くで本電話機を使用される場合は、電波によりそれらの装置、機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本電話機を植込み型心臓ペースメーカーなどの装着部から22 cm以上離して携行および使用してください。

2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本電話機の電源を切ってください。

3. 医療機関の屋内では次のことに注意して使用してください。

手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本電話機を持ち込まない。

病棟内では、本電話機の電源を切る。

ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本電話機の電源を切る。

医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。

4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここに記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」(平成9年3月「不要電波問題対策協議会」〈現電波環境協議会〉)に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」(平成13年3月「社団法人電波産業会」)の内容を参考にしたものです。

PHSについては平成12～13年度に調査が行われ、平成17年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。

強制

高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。
電子機器に影響を与える場合があります。
〈影響を与えるおそれがある機器の例〉
心臓ペースメーカー、補聴器、その他の医用電子機器、火災報知器、自動ドアなど。
医用電子機器をお使いの場合は、電波による影響について機器メーカーまたは販売者にご確認ください。

強制

通話、メールなどをするときは周囲の安全を確認してください。
安全を確認せずに使用すると、転倒、交通事故の原因となります。

強制

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちにWX03Sの使用を中止してください。
落雷、感電の原因となります。

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

雨天、降雪中、海岸、水辺などで使用する場合の水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。
感電や電子回路のショートの原因となります。

禁止

WX03Sが落下により破損し、電話機内部が露出した場合、露出部分に手を触れないでください。
感電したり、破損部でけがをすることがあります。ウィルコムサービスセンターまたはセイコーインスツルサポートデスクまでご連絡ください。

強制

心臓の弱い方はバイブ設定や音量の大きさの設定にご注意ください。
心臓に影響を与える可能性があります。

禁止

暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。
強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。

強制

通常は、USB端子カバー、電池カバーなどをはめた状態で使用してください。
カバーをはめずに使用していると、ほこりや水などが入り、感電や電子回路のショートの原因となります。

⚠注意

禁止

WX03Sに取り付けたハンドストラップなどを持って振り回さないでください。
けがの原因となります。

禁止

キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけないでください。
磁気データの消失の原因となります。

強制

電池カバーを開ける際は指の腹を使用し開けてください。
爪を引っかけて開けると爪を痛める危険があります。

禁止

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。
目に影響を与えることがあります。

禁止

イヤフォンをヘッドフォン端子から引き抜くときは、コードを引っ張らないでください。
断線するおそれがあります。

禁止

モバイルバッテリー機能をご使用後は、USB端子カバーをしっかり閉じてください。
水分やほこり等の異物が入ると故障の原因となります。

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

水滴がついたまま、パソコン等の電子機器へ接続しないでください。
パソコンの内部に水が入り、故障の原因になります。

強制

皮膚に異常を感じたときは、直ちに使用をやめ、皮膚科専門医へご相談ください。
お客様の体質、体調によってはかゆみ、かぶれ、湿疹などを生じる場合があります。

本製品は、以下に記載の材料、表面処理を施しております。

- **外装ケース（表面、裏面、側面外周）**
  ポリカーボネイト樹脂
  アクリル系UV硬化塗装
- **ディスプレイパネル**
  アクリル樹脂
- **LED表示部**
  ポリカーボネイト樹脂
- **赤外線ポート**
  ポリカーボネイト樹脂
- **サイドキー**
  ポリアセタール樹脂
- **USB端子カバー**
  ポリカーボネイト樹脂
  ポリウレタン樹脂
  アクリル系UV硬化塗装
- **キーパッド**
  ポリカーボネイト樹脂
  アクリル系UV硬化塗装
- **ネジ**
  鉄
  Ｚｎメッキ

禁止

受話音量を上げたまま、長時間の通話に使用しないでください。スピーカーに耳を近づけないでください。
聴力に悪い影響を与えることがあります。

禁止

ズボンやスカートの後ろポケットに WX03S を入れたままイスなどに座らないでください。また、カバンの底など無理な力がかかるような場所に入れないでください。
破損の原因となることがあります。

強制

使用時以外は USB ケーブルを Micro USB/USB-A端子から抜いてください。
破裂、発火、火災、発熱、感電の原因となります。

強制

USB ケーブルは、コネクタの向きをよく確認してから Micro USB/USB-A 端子に挿し込んでください。
コネクタが逆向きの方向で無理に USB ケーブルを挿し込むと、破損の原因となることがあります。

強制

USB ケーブルは、Micro USB/USB-A端子に根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと、破裂、発火、火災、発熱、感電の原因となります。

禁止

USB ケーブルが傷んだり、Micro USB/USB-A 端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。
破裂、発火、火災、発熱、感電の原因となります。

電池パックについて

共通の注意事項（WX03S 本体、電池パック）についての記載も必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

危険

強制

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などと接続端子が触れないようにしてください。
電池パックがショートし、過大な電流が流れ、破裂、発火、発熱の原因となります。

禁止

クギを刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、落下させたりしないでください。
破裂、発火、発熱の原因となります。

強制

内部の液が目に入った場合は、こすらずすぐにきれいな水で十分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると失明するおそれがあります。

警告

強制

漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また、万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、破裂、発火の原因となります。

強制

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。また、皮膚に異常を感じたときには、直ちに皮膚科専門医へご相談ください。
皮膚がかぶれたりする原因となります。

強制

所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、直ちに充電をやめてください。
電池パックの液漏れ、破裂、発火、火災、発熱の原因となります。ウィルコムサービスセンターまたはセイコーインスツルサポートデスクまでご連絡ください。

禁止

指定の電池パック以外は使用しないでください。
故障、発火、感電、障害の原因となります。

注意

禁止

不要な電池パックは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。
環境保護のため、お近くのウィルコムプラザまたはモバイル・リサイクル・ネットワークのあるお店にお持ちください。

Li-ion00

禁止

電池の＋と－をショートさせないでください。
破裂・発火・発熱の原因となります。

知っておいてください

劇場や映画館、レストランやホテルのロビー、図書館、病院など、人の多い場所や静かな場所では電源を切るか、周りの方の迷惑にならないように注意してください。

回線が混み合っていると、電波状態が良好でも発信したときに「ツーツー…」という音が鳴って使用できないことがあります。少し待ってからお使いください。

お取り扱い上のご注意

WX03S本体、電池パック共通

無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し、故障の原因となります。ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないようにご注意ください。外部に破損がなくても、保証の対象外となります。

極端な高温、低温、多湿はお避けください。周囲の温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内で使用してください。

ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

WX03S本体のUSB端子/Micro USB端子、ACアダプタのコネクタを、ときどき乾いたきれいな綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源コネクタを変形させないでください。

汚れた場合はやわらかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを使用すると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

固定電話、テレビ、ラジオなどを使っている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れて使用してください。

通話中、メールなどの利用中や充電中などに、温かくなることがありますが異常ではありません。

電池パックは、電源を切ってから取り外してください。

充電時や Bluetooth 機能の長時間連続使用時は、本電話機が熱くなることがありますのでご注意ください。

WX03S本体について

WX03Sで使用しているディスプレイは非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）または、常時点灯するドットが存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。本体を振り回したりそらしたりして、本体に無理な力が加わると破損やけがの原因となりますので取り扱いには十分ご注意ください。

強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。

ディスプレイを硬いものでこすったりして傷つけないようにご注意ください。

ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。また、金属などの硬い部材のストラップは、ディスプレイのキズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。

受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央部に当たるようにしてお使いください。受話口の穴が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、WX03S内部に水滴がつくことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。

エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。

データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

電話帳やメモ帳などに登録した内容は、事故や故障・修理・その他取り扱いによって、変化・消失する場合があります。大切な内容は手帳などに控えておいてください。なお、事故や故障が原因で、電話帳やメモ帳などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

自動車内で使用した場合に、車載機器の影響によりノイズが入り、通常通話ができないことがありますのでご注意ください。

電池パックについて

WX03Sの電池パックは、リチウムイオン電池です。

夏季、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。

長時間使用しない場合には、本体から外し、ケース等に入れて高温多湿を避けて保管してください。

はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

電池は消耗品です。使用できる時間が最初に比べて約半分程度になると交換時期です。なお、寿命は使用状態によって異なります。

環境保護のため、不要になった電池は廃棄しないで、ウィルコムプラザ、ウィルコムカウンターまたはモバイルリサイクルネットワークマークのある販売店へお持ちください。

充電について

ご使用にならないときは、AC アダプタの電源プラグをコンセントから外してください。

充電中に周囲の温度が高すぎたり低すぎたりすると、保護機能がはたらいて充電が停止し、フル充電できないことがあります。周囲の温度が5 ℃～35 ℃の場所にしばらく置くと、充電を再開します。

WX03S本体のMicro USB端子、ACアダプタの充電端子はときどき乾いたきれいな綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

ウィルコム指定のACアダプタ（オプション品）以外で充電しないでください。

Bluetooth機能について

周波数帯について本製品の Bluetooth 機能が使用する周波数帯は、製品本体の電池パック挿入部に記載されております。

2.4FH1

2．4	:2．4GHz帯を使用する無線設備を表します。
FH	:変調方式がFH－SS方式であることを示します。
1	:想定される与干渉距離が約10m以下であることを示します。
■■■	:2400MHz～2483．5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

利用可能なチャンネルは国により異なります。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1．本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

2．万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止（電源を切る）してください。

3．ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、本書記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

本製品は、Bluetooth機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth通信機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。

Bluetooth 機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

航空機内の使用は、事前に各航空機会社へご確認ください。

通信機器間の適切な距離や通信速度は、機器間の障害物や電波状況、壁の有無・素材など、周囲の環境により変化します。場合によっては、通信距離や通信速度が低下したり、通信が切断されることがあります。

ヘッドフォン、イヤフォンについて

ヘッドフォンやイヤフォンのコネクタをヘッドフォン端子から引き抜くときは、コードを引っ張らないでください。断線するおそれがあります。

本書の読み方

操作方法について詳しくは、「機能の呼び出しかた（P.30）」をご覧になり本書をお読みください。

また、本書をご覧になるうえでの注意点や補足事項、ヒントは次の表示方法で説明しています。

注 意

注意事項が記載されています。

補 足

●補足事項が記載されています。

ヒント

■利用上のヒントが記載されています。

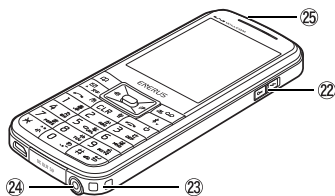
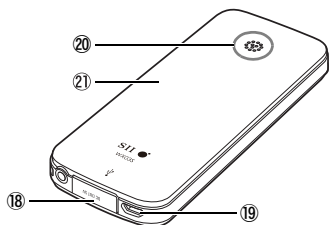
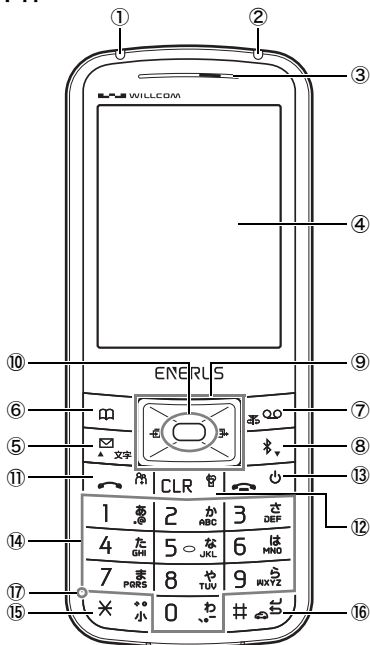
本書をお読みになる場合の留意点
本書は、お買い上げ時の設定をもとに説明しています。お買い上げ後の設定変更によって動作が異なる場合がございます。

誤った操作方法や機能に制限のある場合などは、待受け画面にメッセージが表示されます。メッセージの内容をご確認のうえ、操作を行ってください。

本書で掲載している画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合がございます。

お使いになる前に

各部の名前と機能

本体

① **着信ランプ**
通話中、Eメールやライトメールの受信時等に点灯します。詳しくは「着信ランプの点灯パターン（P.23）」をご覧ください。

② **充電/給電ランプ**
充電中は赤色に点滅します。またモバイルバッテリーで給電中は青色に点滅します。

③ **受話口（レシーバー）**

④ **ディスプレイ**

⑤ **メールキー**
短押しでメールメニュー、長押しで新規Eメール作成画面を表示します。1画面に項目が表示しきれない場合、短押しすると画面上方向へスクロールします。

⑥ **電話帳キー**
短押しで電話帳一覧、長押しで新規電話帳登録画面を表示します。またソフトキーとして、画面左下に表示される機能を実行します。

⑦ **留守番電話キー**
短押しで留守番電話メニューを表示、長押しでアンテナサーチを実行します。またソフトキーとして、画面右下に表示される機能を実行します。

⑧ **Bluetoothキー**
Bluetooth 機能の起動に利用します（→P.62）。1画面に項目が表示しきれない場合に押すと画面下方向へスクロールします。

⑨ **カーソルキー**
上下左右にカーソルを移動して、メニューや項目の選択などに利用します。
待受け画面からは次の画面を表示します。

- ：長押しでカスタマイズ設定画面を表示します。
  短押しでカスタマイズ設定画面で設定した機能を表示します。
- ：着信履歴を表示します。
- ：発信履歴を表示します。

⑩ **エンターキー**
メインメニューの呼び出しや画面に表示されたメッセージ・アイコンの選択、機能の設定に利用します。
長押しでキーロックの設定・解除ができます。

⑪ **通話キー**
電話の発信や通話の開始のときに利用します。
短押しでファストコール機能、長押しでセルフコールを実行します。

⑫ **クリアキー**
文字入力時は文字の削除、メニュー画面では1つ前の画面に戻ります。
待受け画面では、短押しでマナーモードの設定画面を表示、長押しでマナーモードのON/OFFを実行します。

⑬ **電源・終話キー**
電源を入れる／切るときや通話の終了、待受け画面に戻るときに使用します。

⑭ **ダイヤルキー**
電話番号や文字入力のときに使用します。

⑮ **＊キー**
文字入力時の濁点･半濁点の入力や大文字･小文字の切り替えに使用します。

⑯ **＃キー**
長押しで安全運転モードの設定や、文字入力時の短押しで改行入力に使用します。

⑰ **マイク**

⑱ **USB端子**
モバイルバッテリー機能で給電する際に使用します。

⑲ **Micro USB端子**
充電やパソコンとの接続に使用します。

⑳ **スピーカー**

㉑ **電池カバー**

㉒ **サイドキー**
上方にスライドさせるとモバイルバッテリー機能のON/OFF切り替え、下方にスライドさせるとキーロックの設定 / 解除を切り替えます。なお、サイドキーを押す時間の長さは、お買い上げ時の設定では上キーは1秒押し、下キーは短押しですが、変更もできます。詳しくは「サイドキーの設定 (P.36)」をご覧ください。

㉓ **ストラップホール**

㉔ **イヤフォンジャック**
イヤフォンの接続に使用します。

㉕ **赤外線ポート**
赤外線通信に利用します。

着信ランプの点灯パターン

状態	点灯・点滅
E メール受信	緑色に点滅
ライトメール受信	橙色に点滅
通話中	緑色→赤色→橙色の順に点滅
不在着信あり センター留守電あり	赤色に点滅
アラーム・タイマー鳴動中	赤色と緑色を交互に点滅

補 足

着信時の点灯パターンは
20パターンから選択することができます。詳しくは「着信時のLED設定 (P.148)」をご覧ください。

ディスプレイ

上部アイコンの一覧

① ② ③ ④ ⑤ ⑥⑦ ⑧

① **電池残量アイコン**
: 電池残量が十分にあるときに表示
: 電池残量が少なくなってきたが、すぐに充電する必要がないときに表示
: 電池残量がなく、すぐに充電が必要なときに表示

補 足

●電池残量アイコンの表示
上記の表示は一例です。実際の表示は、残量が5% 増減するごとに変化します。ただし、電池残量3%以下の場合を除きます。

●電池残量表示を変えると
電池残量表示を「パーセント表示」に変更すると、表示されるアイコンはややのように、残量が数値で表示されるようになります。
電池残量表示の変更について詳しくは「電池残量の表示方法を変更する (P.154)」を参照してください。

: 充電中に表示
: モバイルバッテリーとして給電中に表示

② **電波の状態**
: 電波の受信レベルを表示。バーの本数が多いときは電波受信状況が良好
: 電波が受信できない場所で表示

③ **Eメール／ライトメール**
: Eメール／ライトメールを新着受信すると表示
: Eメール受信中に点滅
: 未読のEメール／ライトメールがあるときに表示

④ **着信**
: 不在着信があるときに表示
: 留守番電話センターにメッセージが保存されているときに表示

⑤ **留守番電話**
: 留守番電話機能でメッセージが録音されているときに表示

⑥ **通信**
: 通話中に表示
: パケット通信中に表示

⑦ **USB接続**
: パソコンと接続されているときに表示

⑧ **Bluetooth**
: 親機モードでBluetooth機能起動中に表示
: 子機モードでBluetooth機能起動中に表示
: 子機モードで複数のBluetooth機器と接続中に表示
: ミュージックプレイヤー再生時に表示
: ミュージックプレイヤー一時停止時に表示

補　足

●Bluetoothアイコンの色の違いは

Bluetoothアイコンは、Bluetooth機器とのペアリングや接続の状態により色が変化します。青色はリンク接続中、灰色はリンク切断中/未リンクです。また、ペアリング未実施の場合は灰色となります。親機モード、子機モード共通です。

●複数接続中の場合に表示される数字アイコンの色の違いは

青色はリンク接続中、灰色はリンク切断中です。

●リンク状態には次のような種類があります。

状態	説明
未リンク	ペアリングはされているが、本電話機操作により「接続解除」した状態。
リンク切断中	Bluetooth機器とのリンクが次の理由により切断された後、本電話機による「接続解除」を行っていない状態。 ・本電話機のBluetooth機能OFFからON（Bluetooth機能OFF以前にリンク接続中、リンク切断中だった場合）。 ・Bluetooth機器操作による接続解除。 ・Bluetooth機器がBluetooth圏外に移動。
リンク接続中	ペアリングが確立しており、Bluetooth発信、着信などが可能となる状態。

給電モード状態表示アイコン

モバイルバッテリーの給電設定に応じたアイコンが、電池残量アイコンの直下に表示されます。

AUTO：モバイルバッテリーをオートモードで使用する際に表示
MANUAL：モバイルバッテリーをマニュアルモードで使用する際に表示

下部アイコンの一覧

⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰

⑱

⑨ **バイブ**
：バイブが設定されているときに表示

⑩ **着信音**
：着信音OFFのときに表示

⑪ **マナーモード**
：マナーモードに設定されているときに表示

⑫ **留守番電話**
：留守番電話が設定されているときに表示

⑬ **位置情報**
：位置情報通知が設定されているときに表示

⑭ **カレンダー**
：カレンダーに設定した記念日や予定の当日になったとき表示

⑮ **タイマー**
：タイマーを設定しているときに表示

⑯ **アラーム**
：アラームが設定されているときに表示

⑰ **安全運転モード**
：安全運転モードが設定されているときに表示

⑱ **キーロックアイコン**
：キーロックが設定されているときに表示

待受け画面メッセージ

着信やメール受信などの通知は、待受け画面にアイコンとメッセージで表示されます。

：Ｅメール／ライトメールを受信すると最大99件まで、件数と合わせて表示

：留守番電話センターにメッセージが保存されているときに表示

：不在着信があるときに最大30件まで件数と合わせて表示

：留守番電話機能でメッセージが録音されているときに表示

：カレンダーに記念日が設定されているとき、設定された日に日付の変わるタイミング、または電源を入れたタイミングで表示。メモがある場合は、メモの最初から全角7文字（半角14文字）分のテキストを表示

：タイマーを設定した時間を超過すると表示

：アラームを設定した時間になると表示

補 足

待受け画面に表示されるアイコンとメッセージは

リストの上から順番に最新の通知が表示されます。

既に表示されている状態で新しい通知があると、その通知はリストの先頭に表示されます。

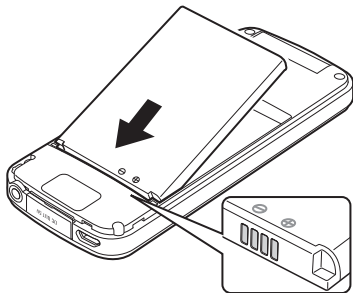
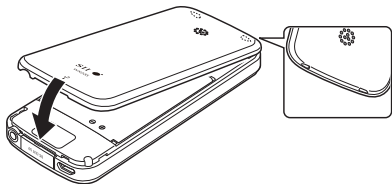
電池パックを取り付ける

本電話機を使用する前に電池パックを取り付けてください。

1 電池パックを装着する

ヒント

電池パックを装着するときは

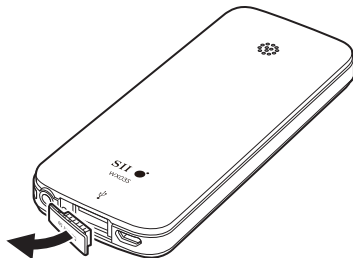
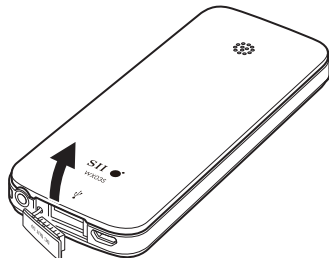
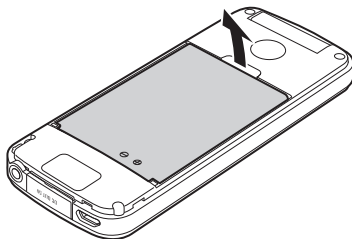
本体右手前のコネクタと電池パックのコネクタを合わせてください。

2 本体上部の切り欠きに、電池カバー上部のツメをひっかけ、電池カバー下部を「パチン」と音がするまで押し込む

注　意

本電話機と電池カバーは、ゆるまないようご注意ください。正常にセットしないと振動で電池パックが飛び出してしまうことがあります。

補　足

電池パックを取り外すときは

本電話機の電源を切り、次の手順で取り外してください。

① USB端子のカバーを開ける

② 電池カバーに指をかけ、持ち上げて外す

③ 電池パックの凹みに指をかけ、持ち上げて外す

●新しい電池パックを装着したときは

最初に充電を行ってください。

●使用済みの電池パックは

交換して不要になった電池パックは、お近くのウィルコムプラザまたはモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちください。お持ちいただくときは、ショートによる液漏れ、発熱、発火のおそれがあるため、必ずコネクタ部にテープを貼るなどの絶縁処理を行ってください。

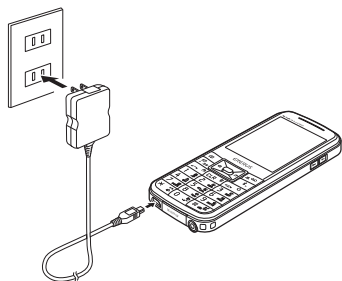
充電する

電池パックを装着してはじめてご利用になるときは、必ず最初に充電してください。なお、充電方法には AC アダプタで充電する方法と、パソコンに接続して充電する方法の2種類があります。

ACアダプタで充電する

ウィルコム指定のACアダプタ（オプション品）を使用して充電します。

1 本電話機のMicro USB端子にACアダプタのコネクタを接続する

2 ACアダプタをコンセントに差し込む

補 足

充電中は充電/給電ランプが赤く点滅し、画面に⚡が点滅表示されます。

注 意

● 充電中はモバイルバッテリー機能を利用した給電ができません。モバイルバッテリー機能について詳しくは「モバイルバッテリー機能の利用（P.201）」をご覧ください。
● 電池パックを取り外した状態では、充電しないでください。
● 充電中は本電話機とACアダプタが熱くなる場合がありますが、故障ではありません。

3 充電／給電ランプが消えディスプレイに□（▥）が表示されたら充電完了

補 足

充電時間の目安は

ACアダプタで充電した場合、約2.5時間です。

注 意

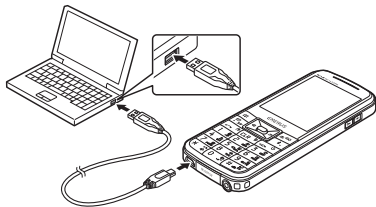
- 充電が十分に行われている場合は、接続しても充電／給電ランプが赤く点滅しない場合があります。
- 電池電圧が著しく低い場合には、充電/給電ランプが赤く連続点灯する場合があります。

4 コンセントからACアダプタを抜き、本電話機からMicro USBケーブルを取り外す

パソコンと接続して充電する

市販のパソコン接続用 Micro USB ケーブルを使用して充電します。

1 本電話機のMicro USB端子にMicro USBケーブルのコネクタを接続する

2 パソコンのUSB端子にMicro USBケーブルのコネクタを接続する

補 足

充電中は充電/給電ランプが赤く点滅し、画面に⚡が点滅表示されます。

注 意

- 充電中はモバイルバッテリー機能を利用した給電ができません。モバイルバッテリー機能について詳しくは「モバイルバッテリー機能の利用 (P.201)」をご覧ください。
- 電池パックを取り外した状態では、充電しないでください。
- 充電中は本電話機が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。
- パソコンの設定によっては充電できないことがあります。

3 充電／給電ランプが消えディスプレイに□（▥）が表示されたら充電完了

補 足

充電時間の目安は

パソコンと接続して充電した場合、約4.0時間です。

注 意

- 充電が十分に行われている場合は、接続しても充電／給電ランプが赤く点滅しない場合があります。
- 電池電圧が著しく低い場合には、充電/給電ランプが赤く連続点灯する場合があります。

4 本電話機からMicro USBケーブルを取り外す

電池残量の確認

電池残量は、画面に表示されるアイコンで確認することができます。

画面	内容
	100%
	50%
	3% 以下／ 3%（要充電）

補 足

充電が必要です

警告音が鳴り、画面に「充電が必要です」とメッセージが表示されます。通話中の場合、メッセージが表示された後、しばらくすると通話が切断され、本電話機の電源も切れます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

[電源キー]を2秒以上長押しする

電源を切る

待受け画面で[電源キー]を2秒以上長押しする

お使いになる前に

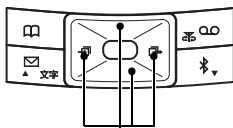
機能の呼び出しかた

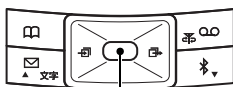
搭載されている各機能は、メニューから項目を選択することで、各機能の画面を呼び出して利用できます。

キー操作の基本

1 待受け画面でエンターキーを押してメニュー画面を呼び出す

エンターキー（▦）

2 カーソルキーで移動

カーソルキー

3 エンターキー（選択）で決定

エンターキー（選択）

補 足

エンターキーに表示される機能は

エンターキーを操作する機能により「選択」「確定」「設定」「OK」などが、操作画面に表示されます。

メニューから選択する

待受け画面でエンターキーを押してメインメニューを呼び出します。

メインメニューで呼び出せる機能は、次のとおりです。

メニュー	内容
PHONE ／電話	電話帳、留守番電話、発着信履歴、プロフィールの登録・管理・閲覧ができます。また、サービス問い合わせダイヤルへの発信ができます。 メインメニュー画面で 1 を押しても選択できます。
MAIL ／メール	E メールやライトメールの作成・送信・閲覧ができます。 メインメニュー画面で 2 を押しても選択できます。
DATA ／データフォルダ	画像データやサウンドファイルをフォルダごとに保存できます。 メインメニュー画面で 3 を押しても選択できます。
TOOL ／ツール	アラーム、タイマー、メモ帳、電卓が利用できます。また、サービス問い合わせダイヤルへの発信ができます。 メインメニュー画面で 4 を押しても選択できます。

メニュー	内容
CALENDAR／カレンダー	記念日や予定などを登録できます。メインメニュー画面で 5 を押しても選択できます。
SECURITY／セキュリティ	暗証番号の変更やシークレットモードの選択などセキュリティに関する項目を設定できます。メインメニュー画面で 6 を押しても選択できます。
IrDA／赤外線通信	赤外線通信の送受信ができます。メインメニュー画面で 7 を押しても選択できます。
Bluetooth	Bluetooth 機器の登録や接続、各種設定ができます。メインメニュー画面で 8 を押しても選択できます。
SETTING／機能設定	音や画面、文字入力などの基本的な項目を設定できます。メインメニュー画面で 9 を押しても選択できます。

メインメニューの表示切り替え

お買い上げ時のメインメニューの表示は、機能アイコンがタイル状に 9 つ並んだ画面ですが、［表示切替］（表示切替）を押すと、色味を変更した画面や、機能名を文字列で一覧表示した画面に切り替えることができます。表示は4種類（タイル黒・白、文字列黒・白）あります。

操作例

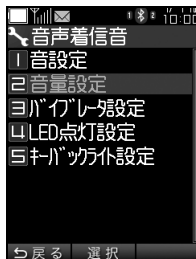
音声着信の着信音量設定の例です。本書をご覧になる際の参考にしてください。

1 待受け画面でエンターキーを押す

2 カーソルキーを操作して🔧(機能設定)を選択してエンターキー(選択)を押す

3 機能設定一覧からカーソルキーを操作して「2 音・バイブ・LED」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 音・バイブ・LED設定一覧からカーソルキーを操作して「1 音声着信音」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 音声着信音一覧からカーソルキーを操作して「2 音量設定」を選択してエンターキー(選択)を押す

6 着信音量を[キー] [キー]で調整して、エンターキー(設定)を押す

7 「設定しました」と表示されるので、エンターキー(OK)を押す

8 設定が完了したら[キー]を押して待受け画面に戻る

補 足

● 設定を中断したいときは

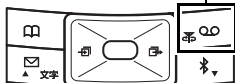
[電源キー]（電源・終話キー）を押すと設定を中断して待受け画面に戻ります。

[戻るキー]（戻る）を押すと設定を中断して、1つ前の画面に戻ります。

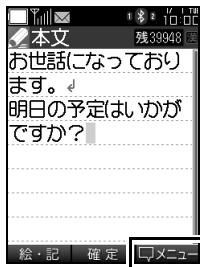
● 表示されている項目を手早く選択するには

項目名の前に表示されている数字は、本電話機のダイヤルキーと対応しています。例えば、下の画面が表示されている状態で「3」を押すと、すぐに「マナーモード」の設定画面に移動できます。カーソルキーで選択し、エンターキーで決定して移動するよりも、手早く移動でき、便利です。

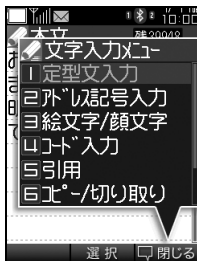
操作中のメニューを使う

操作中の画面右下に、[メニュー]が表示されているときは、[留守番電話キー]（メニュー）を押すとメニューが利用できます。

操作例

メニューを使用した、Eメールのメール作成例です。本書をご覧になる際の参考にしてください。

1 メール本文の入力画面を開いた状態で[留守番電話キー]（メニュー）を押す

操作画面に「メニュー」と表示されています。

お使いになる前に

2 一覧から利用するメニューを選択してエンターキー（選択）を押す

※例えば絵文字を入力する場合は「3 絵文字 / 顔文字」を選択します。

暗証番号について

セキュリティ機能の設定や解除では、暗証番号による認証が必要になります。セキュリティを高めるために、お買い上げ時に初期設定されている暗証番号は、変更するようにしてください。

補 足

初期設定されている暗証番号は
1234です。

暗証番号の入力が必要な機能は、暗証番号の変更、シークレットモードの利用、発信制限、着信拒否、電話帳やメールデータのリセット・一括消去などです。また、機能制限を設定している場合は、発信、電話帳閲覧、メールの作成・閲覧、履歴の閲覧、音声メモなどの録音の再生、カレンダーの表示、メモ帳の表示、キーロックの解除、オートロックの解除等にも暗証番号の入力が必要になります。

暗証番号は、リモートロックの設定にも使用します。リモートロックは、本電話機を紛失した場合などに、他の電話機から操作して、ロックをかけたり登録データを消去する機能です。

また、暗証番号とは別に、管理者ロック用のパスワードが設定できます。管理者ロックは、発信先を電話帳に登録されている電話番号のみに制限する等の機能です。

各機能の詳細は「リモートロック（遠隔ロック）の利用（P.169）」、「管理者ロックの利用（P.174）」をご覧ください。

注 意

暗証番号は忘れないようにしてください。暗証番号を忘れてしまったことによる修理は、有償となります。

発信者番号通知について

電話番号を常に相手に通知して発信できるように設定できます。

補 足

●お買い上げ時は

発信者番号通知は「ON」に設定されています。

●発信者番号通知の設定を変更したいときは

「発信者番号通知の設定（P.168）」をご覧ください。

日付・時刻の設定

日付・時刻は、オンラインサインアップ（→P.119）を行うと自動的に設定されるため、通常は変更する必要はありません。もし、本電話機に表示される日付・時刻が正しくない場合は、次の操作で調整してください。

日付と時刻を設定する

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「7 時刻」→「1 時刻修正」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 上下左右のカーソルキーを操作して、日時を入力しエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

自動補正設定を設定する

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「7 時刻」→「2 自動補正設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 上下のカーソルキーを操作して、自動補正設定ONを選択しエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

サイドキーの設定

サイドキーをスライドさせた際に、機能が有効になるまでの時間を設定します。

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「8 サイドキー設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 上キー設定」または「2 下キー設定」を選択し、エンターキー(選択)を押す

3 「1 短押し」「2 1秒押し」「3 2秒押し」のいずれかを選択し、エンターキー(設定)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

プロフィールの設定

プロフィールとして登録できる情報は次のとおりです。

- 名前、読み
- 電話番号1〜3
- メールアドレス1〜3
- 住所
- 勤務先、部署、役職
- ホームページ
- 誕生日
- 星座
- 血液型
- メモ

プロフィールを表示する

エンターキーを押して、(電話)→「9 プロフィール」と選択し、エンターキー(選択)を押す
または、メインメニューを表示して、[0]を押す

編集する

1 プロフィール画面で、[メニューキー](メニュー)を押す

2 「1 編集」を選択してエンターキー(選択)を押す

注意

- 電話番号1(本電話機の番号)、Eメールアドレス1(ウィルコムのメールアドレス)は閲覧のみ可能で編集できません。
- Eメールアドレス1はオンラインサインアップにより自動的に登録されます。詳しくは「Eメールの送受信について」の「オンラインサインアップをする(P.119)」をご覧ください。

赤外線通信で送受信する

プロフィール画面で［メニューキー］（メニュー）を押し、「2 赤外線受信」または「3 番号とアドレスのみ赤外線送信」を選択してエンターキー（選択）を押すことで、赤外線を利用して情報の送受信ができます。詳しくは「赤外線通信を利用する（P.194）」をご覧ください。

適合規格情報を表示する

本電話機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。また、その証明である技術基準適合マークを画面に表示することができます。

1 プロフィール画面で、［メニューキー］（メニュー）を押す

2 「4 適合規格情報」を選択してエンターキー（選択）を押す

基本操作

電話をかける

電話番号を入力して[通話キー]を押す

■ 注　意 ■

- 一般電話へかける場合には、市外局番から入力してください。
- 「圏外」が表示されている場合は、電波が届いていないので、通話はできません。電波の届いている場所に移動してから、ご利用ください。

補　足

Bluetooth 対応電話機の携帯電話から電話をかけたい場合は

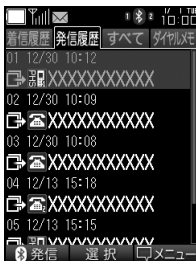
「親機となる Bluetooth 機器の回線を利用して電話をかける（P.72）」をご覧ください。

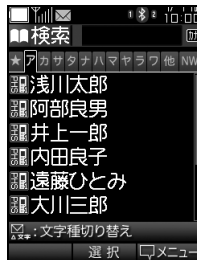
電話を受ける

電話がかかってきたら[通話キー]を押す

着信履歴・発信履歴を確認する

着信履歴を確認するには待受け画面でを押す

発信履歴を確認するには待受け画面でを押す

電話帳を利用する

待受け画面でを押す
またはエンターキーを押して、(電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

文字を入力する

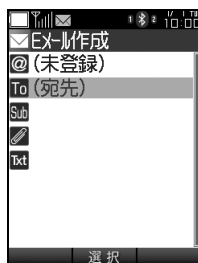
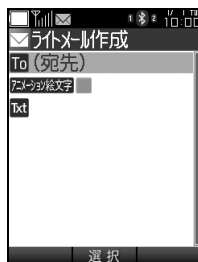
各機能の文字入力画面で、[文字キー]（文字種の切替）や[絵文字キー]（絵文字・記号の切替）を押して文字入力モードを選択し、エンターキー（選択）で入力する文字を決定する

メールを作成する

待受け画面で[文字キー]を押すか、エンターキーを押して、[メールアイコン]（メール）を選択する

「4 Eメール作成」か「5 ライトメール作成」を選択してエンターキー（選択）を押す

または待受け画面で[文字キー]を長押しすると新規Eメール作成画面になる

Eメール作成画面

ライトメール作成画面

メールを読む

待受け画面で［メール/文字キー］を押すか、エンターキーを押して、［メールアイコン］（メール）を選択する

「1 受信BOX」を選択してエンターキー(選択)を押し、「受信フォルダ」または任意のフォルダを選択してエンターキー(選択)を押し、メールを選択する

電話をかける／受ける

電話をかける

電話番号を入力して音声通話を行います。

1 電話番号を入力する

ヒント

電話番号の通知・非通知は、電話番号入力時に[メニューキー](メニュー)を押して選択することができます。詳しくは、ヒントの「■便利なメニューを利用したいときは」をご覧ください。

注意

一般電話へかける場合には、市外局番から入力してください。

2 [発信キー]またはエンターキー(PHS発信)を押す

3 通話が終わったら[終話キー]を押す

補足

●電話番号を間違えたときは

[CLRキー]を押すと直前の番号が消去されます。1秒以上長押しすると、待受け画面に戻ります。

●入力済みの電話番号を訂正したいときは

[左キー]または[右キー]を押して、カーソルを移動させて訂正します。

●ポーズを入力したいときは

ポーズを入力したい場所で[メニューキー](メニュー)を押して、「5 ポーズ入力」を選択し、エンターキー(選択)を押します。

注意

- 「圏外」が表示されている場合は、電波が届いていないので、通話はできません。電波の届いている場所に移動してから、ご利用ください。
- 管理者ロックにより、電話帳限定発信や発信番号限定等の制限がかけられている場合、事前に登録されている相手以外には電話をかけることができません。管理者ロックについては「管理者ロックの利用(P.174)」をご覧ください。

ヒント

■履歴やダイヤルメモを利用して発信したいときは

[左キー]や[右キー]を押して次の機能を呼び出すことができます。

メニュー	内容
着信履歴	着信履歴を呼び出します。
発信履歴	発信履歴を呼び出します。
すべて	着信履歴、発信履歴の両方を呼び出します。
ダイヤルメモ	ダイヤルメモを呼び出します。

発信したい番号を選択して、[発信キー]を押すと、選択した番号へ電話をかけることができます。

■便利なメニューを利用したいときは

電話番号入力時に［メニュー］（メニュー）を押して次の操作が可能です。

メニュー		内容
184／186発信	184 発信	電話番号を非通知にして発信できます。
	186 発信	電話番号を通知して発信できます。
分計発信	分計発信	料金分計サービスを利用して発信できます。
	分計 184 発信	電話番号を非通知にして分計サービスを利用できます。
	分計 186 発信	電話番号を通知して分計サービスを利用できます。
電話帳登録	新規登録	新たに電話帳に登録できます。
	追加登録	登録してある電話帳に追加で登録できます。
ライトメール作成		ライトメールを作成できます。
ポーズ入力		ポーズを入力できます。

発信者番号の通知／非通知を指定して電話をかける

電話番号の通知／非通知を指定して電話をかけることができます。

電話番号を通知しないで電話をかける場合は

1 ［1］［8］［4］+電話番号を入力する

2 ［発信］を押す

電話番号を通知して電話をかける場合は

1 ［1］［8］［6］+電話番号を入力する

2 ［発信］を押す

電話番号を先に入力してしまった場合は

［メニュー］（メニュー）から電話番号の通知・非通知を指定して発信できます。

まず［メニュー］（メニュー）から「1 184 ／ 186 発信」を選択しエンターキー（選択）を押します。

非通知の場合は「184発信」を選択しエンターキー（選択）を押します。

通知の場合は「186 発信」を選択しエンターキー（選択）を押します。

電話を受ける

電話がかかってきたら、次の操作で電話を受けることができます。

1 電話がかかってきたら［通話］を押す

2 通話が終わったら［終話］を押す

電話をかけてきた相手の表示について

電話番号を通知して電話がかかってくると、着信中に電話番号が表示されます。その電話番号が電話帳に登録されている相手の場合は、登録された名前が表示されます。ただしセキュリティ機能で電話帳制限が「ON」に設定されている場合やシークレットモードが「表示しない」に設定されている場合のシークレット登録されたデータについては、名前を表示しません。

また電話番号が非通知の電話がかかってきた場合は、非通知の理由（「ユーザ非通知」／「公衆電話発信」／「通知不可能」）が表示されます。

通話キー以外のキーでも電話に出られるようにする（エニーキーアンサーの設定）

エニーキーアンサーを設定すると、着信時に［通話］以外のキーを押しても電話に出られるようになります。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「1 エニーキーアンサー」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

補足

お買い上げ時の設定は

「OFF」に設定されています。

電話に出る前に着信音を止める

電話がかかってきたとき、電話に出る前に着信音を止めることができます。

1 電話がかかってきたら［終話］を押す

2 通話を開始するには［通話］を押す

ヒント

そのまま電話を切るには

もう一度［終話］を押すと電話が切れます。

着信中に留守番電話応答する

かかってきた電話に出られない場合に、留守番電話応答で対応できます。

1 電話がかかってきたら、［留守］（留守）を押す

2 留守番電話応答メッセージが流れる

ヒント

■留守番電話応答中の電話に出たいときは

［通話］またはエンターキー（通話）を押すと、通話ができます。

■留守番電話応答中の電話を切りたいときは

［終話］を押すと、留守番電話応答を切断できます。

通話中の操作

強い電波をサーチする

通話中に電波の状態が良くないときは、電波の強い基地局を探して切り替えができます（アンテナサーチ）。

1 **通話中に［キー］を押す または エンターキー（メニュー）を押して、「8 アンテナサーチ」を選択し、エンターキー（選択）を押す**

補　足

待受け中でもアンテナサーチをしたいときは

1秒以上、［キー］を長押ししてください。

注　意

環境によっては、アンテナサーチを行っても電波状態が変わらない場合もあります。

受話音量を設定する

通話の受話音量を5段階から設定できます。

相手の声を大きくしたい場合は

［キー］を押す

相手の声を小さくしたい場合は

［キー］を押す

補　足

お買い上げ時の設定は

「レベル3」に設定されています。

通話を保留する

通話中の電話を保留できます。

1 **通話中に［キー］（保留）を押す**

2 **［キー］（解除）を押して解除すると、通話に戻る**

通話中に電話番号をメモする

通話中に電話番号など 32 桁までの数字を保存できます（ダイヤルメモ）。保存できる件数は1件です。新たに保存し直した場合、以前の内容は消去されます。

1 **通話中にエンターキー（メニュー）を押して、「2 ダイヤルメモ」を選択し、エンターキー（選択）を押す**

2 **電話番号などの数字を入力してエンターキー（登録）を押す**

ヒント

ダイヤルメモから電話をかける場合は

「■履歴やダイヤルメモを利用して発信したいときは（P.46）」をご覧ください。

通話中の相手の声を録音する

通話中の相手の声を録音できます。録音できるのは、「留守番電話」「通話録音」「音声メモ」と合わせて最大10件、録音合計時間は全体で120秒までです。

1 **通話中にエンターキー（メニュー）を押して、「1 通話中録音」を選択し、エンターキー（選択）を押す**

2 録音を終了する場合はエンターキー（登録）を押す

注　意

最大録音時間になると自動で録音が終了します。

通話録音を再生するには

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 一覧表示された中から再生する通話録音を選択し、エンターキー（再生）を押す

補　足

再生一覧画面のアイコンの表示

- ▶（青）：未再生の録音データ
- ▶（灰）：再生済みの録音データ

通話録音を1件消去するには

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 一覧表示された中から消去する通話録音を選択し（メニュー）を押す

3 「1 1件消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

通話録音を選択消去する場合は

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）を押し、「2 選択消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 消去する通話録音を選択して、エンターキー（選択）を押すとチェックマークがつく。消去したい通話録音すべてにチェックマークをつける

4 選択を終えたら、（確定）を押し、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

通話録音を全件消去する場合は

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）を押し、「3 全件消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

注意

「3 全件消去」を選択すると、録音されているすべての「留守番電話」「通話録音」「音声メモ」が消去されてしまいますのでご注意ください。

通話中の着信通知を設定する

通話中の着信を通知するかどうかを設定できます。

補足

お買い上げ時の設定は
通信中着信は「ON」に設定されています。

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「5 通信機能」→「3 通信中着信」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 ON」(通知する)または「2 OFF」(通知しない)を選択してエンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

補足

通話中に着信があると
通信中着信設定を「ON」に設定している場合、通話中に電話がかかってくると通知音が鳴り、画面に「着信がありました」と表示されます。

注意

- 通信中着信設定を「ON」に設定していても、ライトメールの受信は通知されません。着信履歴にも記録されません。
- 通信中着信設定を「OFF」に設定しているときの通話中の着信は、着信履歴に記録されません。

着信履歴・発信履歴

着信履歴／発信履歴には、電話をかけた相手や発信者番号通知でかかってきた相手の電話番号が記録されます。「すべて」には発信履歴、着信履歴の両方がまとめて表示されます。

着信履歴を確認する

着信した電話番号は、着信履歴から確認できます。

1 を押す

補足

●着信履歴の件数について
電話番号と受けた日時、通話の有無が、最大30件まで表示されます。電話帳に登録している相手の場合は、登録された名前が表示されます。

●応答できなかった場合の着信は
「不在着信　XX件」と表示されます。

発信履歴を確認する

発信した電話番号は、発信履歴から確認できます。

1 を押す

補 足

●発信履歴の件数について

電話番号とかけた日時が、最大30件まで表示されます。電話帳に登録している相手の場合は、登録された名前が表示されます。

●電話区分アイコンについて

電話区分を示すアイコンは、電話帳登録ありのときは、電話帳登録時に設定したアイコンが表示されます。その他の場合に発着信履歴画面に表示される電話区分アイコンには次のものがあります。

アイコン	内容
	PHS
	Bluetooth 電話
	その他の電話

●履歴アイコンについて

履歴アイコンは、発着信時の状況を示しています。履歴アイコンには次のものがあります。

アイコン	内容
	分計発信
	不在着信
	ライトメール送信成功
	ライトメール送信失敗
	ライトメール受信
	Bluetooth 電話
	留守番電話メッセージあり
	ワン切り着信
	着信拒否の相手からの着信

着信履歴・発信履歴から電話をかける

電話をかけたり受けたりした相手を、履歴から選んで電話をかけることができます。

1 履歴を表示する

着信履歴から電話をかける場合は

を押す

発信履歴から電話をかける場合は

を押す

2 電話番号または名前を選択して、エンターキー(選択)を押す

3 を押して発信する

補 足

●履歴の表示を切り替えたい場合は

またはを押すと、着信履歴、発信履歴、すべて、ダイヤルメモの表示が切り替わります。

ヒント

履歴からライトメールを送信できます。

履歴を選択し、(メニュー) を押して「4 ライトメール作成」を選択しエンターキー (選択) を押します。

着信履歴・発信履歴を消去する

着信や発信の履歴は消去できます。

1件消去する場合は

1 履歴を表示する

着信履歴から選択する場合は

を押す

発信履歴から選択する場合は

を押す

2 消去する履歴を選択し、(メニュー)を押して「6 消去」→「1 1件消去」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

選択消去する場合は

1 履歴を表示する

着信履歴から選択する場合は

を押す

発信履歴から選択する場合は

を押す

2 (メニュー)を押して「6 消去」→「2 選択消去」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 消去する履歴を選択して、エンターキー(選択)を押すとチェックマークがつく。消去したい履歴すべてにチェックマークをつける

4 選択を終えたら、(確定)を押し、「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

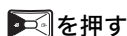
全件消去する場合は

1 履歴を表示する

着信履歴から選択する場合は

を押す

発信履歴から選択する場合は

を押す

2 (メニュー)を押して「6 消去」→「3 全件消去」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

4 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

注 意

「3 全件消去」を選択すると、すべての「着信履歴」や「発信履歴」が消去されてしまいますのでご注意ください。

履歴をソートする

発着信履歴はいずれも「頻度」「電話番号」「日時」の3つの条件でソート（並び替え）することができます。お買い上げ時は発着信した「日時」の順でソートされており、これが基本の表示です。

1 履歴を表示する

着信履歴をソートする場合は

を押す

発信履歴をソートする場合は

を押す

2 (メニュー)を押して「8 ソート」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「1 頻度」または「2 電話番号」、「3 日時」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

ヒント

「頻度」「電話番号」「日時」、それぞれの条件でソートした場合の表示のされ方は次のとおりです

条件	表示のされ方
頻度	・電話番号ごとに集計し、最新の1件を代表として表示。 ・発着信アイコンは非表示になり、代わりに集計した回数を表示。 ・非通知は非通知理由ごとに集計する。 ・音声やライトメールの区分に関係なく、それぞれ1回として数える。 ・頻度の高いものから降順で配置する。 ・詳細表示も最新の1件を代表として表示し、発着信アイコンの代わりに集計した回数を表示。
電話番号	・電話番号の若い順から昇順に表示。電話番号の次にユーザ非通知、公衆電話発信、通知不可能と並ぶ。 ・同じ電話番号は日時が新しい方が上に並べられる。
日時	・日時の新しい順から降順で配置する。 ・基本（お買い上げ時）の表示方法。

補足

「頻度」「電話番号」でのソート結果は、発着信履歴の表示から抜けるとリセットされます。そのため、次に発着信履歴を表示した際には、「日時」でソートされた状態に戻っています。

マナーモードの設定

マナーモードは、着信などを振動で知らせる機能です。公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどにご利用いただけます。

マナーモードを起動／解除する

マナーモードを起動する場合も、マナーモードを解除する場合も、操作は同じです。

待受け画面でCLRを長押しする

マナーモードを編集する

マナーモード設定では、標準マナー、サイレントマナー、オリジナルマナー 1、オリジナルマナー 2、マナーモードOFFを選択できます。このうち、オリジナルマナーモードでは設定内容の編集ができます。

補 足

標準マナー、サイレントマナー、オリジナルマナーで設定できる内容については、機能一覧（→P.225）をご覧ください。

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「3 マナーモード」→「3 オリジナルマナー1」(「4 オリジナルマナー2」)と選択し、(編集)を押す

2 編集したい項目を選択してエンターキー(選択)を押す

ヒント

編集できる項目は

音声着信、Bluetooth 着信、E メール受信、ライトメール受信、アラーム、タイマー、留守番電話です。

3 各機能の設定内容を好みで選択してエンターキー(設定)を押す

ヒント

設定できる内容は次のとおりです。

機能	内容
音量	着信時の着信音量をサイレントもしくはレベル 1 ～ 5、徐々に音量が大きくなるステップの 7 種類から設定できます。
バイブ	バイブの種類を、パターン 1 ～ 10 もしくはバイブなしの 11 種類から設定できます。
LED	ON ／ OFF を設定できます。
ディスプレイ	ON ／ OFF を設定できます。
留守番電話 *	ON ／ OFF を設定できます。
キーバックライト	ON ／ OFF を設定できます。

* 本設定における留守番電話機能は、電話機能の留守番電話と同一機能です。
詳しくは「留守番電話の設定（P.56）」をご覧ください。

4 (保存)を押す

留守番電話の設定

留守番電話は、電話に出られない場合に応答メッセージを流して、相手のメッセージを録音する機能です。

注意

● 留守番電話は電話機本体の機能を利用しています。ウィルコムの留守番電話（ネットワーク留守番電話）サービスとは異なります。詳しくは、「留守番電話（ネットワーク留守番電話）／着信転送サービスの利用（P.206）」をご覧ください。

● 録音は、「留守番電話」「通話録音」「音声メモ」と合わせて最大10件、録音合計時間は全体で120秒までです。

留守番電話を設定／解除する

1 待受け画面で［留守番電話キー］（留守番電話）→「1 起動・設定」→「1 起動」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 ON」（起動）または「2 OFF」（解除）を選択してエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

ヒント

■留守番電話の起動について

安全運転モード起動中は、「安全運転モードの設定（P.58）」に従い留守番電話を起動します。

マナーモード起動中は、「マナーモードの設定（P.55）」に従い留守番電話を起動します。

その他の場合は、本設定に従い留守番電話を起動します。

なお、安全運転モードとマナーモードの両方が起動した場合、安全運転モードの設定が優先されます。

■留守番電話の応答時間について

応答する秒数を0〜60秒の間で設定できます。

応答時間を設定するには、［留守番電話キー］（留守番電話）→「1 起動・設定」→「2 応答時間設定」と選択し、エンターキー（選択）を押し秒数を設定しエンターキー（設定）を押してください。

安全運転モード起動中による留守番電話応答時間は、本設定にかかわらず即時応答となります。

■留守番電話応答中の電話に出たいときは

［通話キー］を押すと通話できます。

■留守番電話応答中の電話を切りたいときは

［終話キー］を押すと電話が切れます。

補足

留守番電話を設定中は

画面に［留守番電話アイコン］が表示されます。

注意

● 最大録音時間になると自動で録音が終了します。

● 録音時間が残り3秒未満の場合やメモリがいっぱいの場合は、録音を行わず、「ただいま電話にでられません。後ほどおかけ直しください」とメッセージが流れます。

応答メッセージを設定する

留守番電話の応答メッセージは、あらかじめ搭載された固定メッセージか録音したオリジナルメッセージから設定できます。

1 待受け画面で（留守番電話）→「1 起動・設定」→「3 応答メッセージ選択」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 固定メッセージ」または「2 オリジナルメッセージ」を選択してエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

■留守番電話の応答メッセージ選択について

安全運転モード起動中による留守番電話応答メッセージは、本設定にかかわらず固定メッセージとなります。

■オリジナルメッセージを作成したいときは

（留守番電話）→「1 起動・設定」→「4 オリジナルメッセージ作成」と選択し、エンターキー（選択）を押します。続けてエンターキー（開始）を押すと録音が開始されます。録音が終了したら、エンターキー（終了）を押してください。録音できる秒数は、最大16秒です。

■オリジナルメッセージを削除したいときは

（留守番電話）→「1 起動・設定」→「5 オリジナルメッセージ消去」と選択し、エンターキー（選択）を押し、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押してください。

録音メッセージを再生／削除する

メッセージが録音されると画面にが表示されます。

メッセージを再生するには

1 待受け画面で（留守番電話）→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 一覧表示された中から再生するメッセージを選択してエンターキー（再生）を押す

メッセージを1件消去する場合

1 待受け画面で（留守番電話）→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 一覧表示された中から消去するメッセージを選択して（メニュー）を押す

3 「1 1件消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

メッセージを選択消去する場合

1 待受け画面で［留守番電話キー］(留守番電話)→「2 再生」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 ［留守番電話キー］(メニュー)を押し、「2 選択消去」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 消去するメッセージを選択して、エンターキー(選択)を押すとチェックマークがつく。消去したいメッセージすべてにチェックマークをつける

4 選択を終えたら、［留守番電話キー］(確定)を押し、「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

メッセージを全件消去する場合

1 待受け画面で［留守番電話キー］(留守番電話)→「2 再生」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 ［留守番電話キー］(メニュー)を押し、「3 全件消去」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

注　意

「3 全件消去」を選択すると、録音されているすべての「留守番電話」「通話録音」「音声メモ」が消去されてしまいますのでご注意ください。

安全運転モードの設定

安全運転モードは、車の運転中に電話がかかってきた場合などに応答メッセージを流して電話に出られないことを伝えます。

補　足

安全運転モード中の着信やメール受信は

着信やメール受信があっても、着信音・バイブ共に作動しません。ただし緊急特番（110、118、119）からの着信は受け付け、着信が表示されます。

安全運転モードを起動／解除する

安全運転モードを起動する場合も解除する場合も、操作は同じです。

［#キー］を長押しする

補　足

安全運転モードを設定中は

画面に［車アイコン］が表示されます。

安全運転モードを選択する

安全運転モード中の相手への応答は、4種類の設定から選択できます。

1 エンターキーを押して、［工具アイコン］(機能設定)→「4 安全運転モード」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 対応方法を選択してエンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

ヒント

それぞれの対応方法は

対応方法	内容
ネットワーク留守電応答／録音	ウィルコムの留守番電話サービスを利用してメッセージを録音します（あらかじめウィルコムへのお申し込みが必要です）。
ネットワーク留守電応答のみ	ウィルコムから電話に出られない旨のメッセージを流します。
電話機応答／録音＊	電話機の留守番電話機能でメッセージを録音します。メモリがいっぱいの場合は、電話機応答のみとなります。
電話機応答のみ＊	電話機から電話に出られない旨のメッセージを流します。

＊ 本設定における録音機能は、電話機能の留守番電話と同一機能です。
詳しくは「留守番電話の設定（P.56）」をご覧ください。

累積通話時間を見る

通話時間（発信/着信/発着信合計）、Eメール・ライトメールの送信件数を表示します。

エンターキーを押して、（電話）→「7 累積通話時間」と選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

累積通話時間の初期化について

初期化を行いたい場合は、セキュリティの設定リセットから「メモリ一括消去」「完全消去+初期化」を実施する（→P.182）。または、累積通話時間を表示している状態で（リセット）を押し、暗証番号を入力後、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押し、エンターキー（OK）を押すことで初期化できます。

Bluetooth機器と接続して使う

Bluetooth機能の概要

本電話機のBluetooth機能を利用して、Bluetooth機器（スマートフォン、カーナビ等）と接続すると、様々な機能が使用できます。利用できる機能は、本電話機を親機 / 子機モードのどちらに設定するかで異なります。

注　意

本電話機のBluetooth機能は、全てのBluetooth 搭載機器との接続を保証するものではありません。

親機または子機に設定した場合のそれぞれの機能

本電話機を親機モード、Bluetooth機器を子機とした場合

子機となるBluetooth機器をヘッドセットとして利用することができます。

補　足

詳しくは、「本電話機を親機モードで使用する（P.71）」をご覧ください。

本電話機を子機モード、Bluetooth機器を親機とした場合

次の機能を利用できます。

- ●親機となるBluetooth機器の発着信を、本電話機で利用する。
- ●親機となる Bluetooth 機器のミュージックプレイヤーを、本電話機で操作する。

補　足

詳しくは、「本電話機を子機モードで使用する（P.72）」をご覧ください

Bluetooth機能を利用する際の流れ

Bluetooth機能を利用する際の流れは次のとおりです。

①Bluetooth機能をONにする（P.65）
②本電話機を親機/子機モードに設定する（P.65）
③Bluetooth機器を接続先として登録する（P.66）
④登録したBluetooth機器と接続する（P.70）
⑤それぞれの機能を利用する

[Bluetoothキー]キーについて

[Bluetoothキー]には Bluetooth 機能が割り当てられています。短押しと長押し、またBluetooth機器の登録の有無により機能が異なります。

Bluetooth機器が未登録の場合

Bluetooth 機能 ON/OFF	短押し	長押し
OFF（手動）	Bluetooth 機能を初期設定する	
OFF（自動 *）	Bluetooth 機能を初期設定する	
ON	Bluetooth メニュー表示	Bluetooth 機器一覧表示

Bluetooth機器が登録済みの場合

Bluetooth 機能 ON/OFF	短押し	長押し
OFF（手動）	Bluetooth 機能を ON にする	
OFF（自動 *）	Bluetooth メニュー表示	Bluetooth 機器一覧表示 / 登録済みの Bluetooth 機器に接続
ON（ミュージックコントロール停止状態）	Bluetooth メニュー表示	Bluetooth 機器一覧表示 / 登録済みの Bluetooth 機器に接続
ON（ミュージックコントロール再生 / 一時停止）	ミュージックコントロール表示	Bluetooth 機器一覧表示 / 登録済みの Bluetooth 機器に接続

* 未リンクOFF設定が「自動OFFする」設定になっている場合（→P.80）。

Bluetooth機能を初期設定する

Bluetooth機能をはじめて使用する場合、または、Bluetooth機器が親機／子機モードの両側に未登録の場合に を使用することで初期設定を行うことができます。

注　意

- Bluetooth 機能が ON の場合、または、Bluetooth 機器が登録済みの場合は、による初期設定を行うことはできません。詳しくは「キーについて(P.62)」を参照してください。

本電話機を親機モード、Bluetooth機器を子機にする場合

1 待受け画面で を押す

2 「Bluetooth機能がOFFです ONにしますか？」と表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

補　足

未リンクOFF設定によりBluetooth機能がOFFとなった場合は

自動でBluetooth機能がONになります。

3 「Bluetoothのモードを選択してください」と表示されるので、エンターキー（OK）を押す

4 「1 親機モード」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 「Bluetooth機器が登録されていません登録しますか？」と表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

6 「Bluetooth機器を検索可能な状態にしてください」と表示されるので、Bluetooth機器を操作してエンターキー（OK）を押す
「Bluetooth機器検索中」と表示される

7 検索結果としてBluetooth機器が表示されるので、接続したいBluetooth機器を選択して、エンターキー（登録）を押す

8 Bluetooth機器のパスキーを入力する

補　足

Bluetooth 機器側の操作やパスキーについては

各機器の取扱説明書を参照してください。

9 （登録成功の場合）「（Bluetooth機器名）登録しました」と表示される
（登録失敗の場合）「登録できませんでした再登録しますか？」と表示される
「YES」を選択すると、「Bluetooth検索中」表示に戻る

10 （登録成功の場合）エンターキー（OK）を押す

注　意

- Bluetooth機器の、電源またはBluetooth機能が OFF の場合は、登録失敗になります。
- 本電話機と Bluetooth 機器の間に障害物があると、登録に失敗しやすくなります。

本電話機を子機モード、Bluetooth機器を親機にする場合

1 待受け画面で［Bluetooth］を押す

2 「Bluetooth機能がOFFですONにしますか？」と表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

補 足

未リンクOFF設定によりBluetooth機能がOFFとなった場合は

自動でBluetooth機能がONになります。

3 「Bluetoothのモードを選択してください」と表示されるので、エンターキー（OK）を押す

4 「2 子機モード」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 「Bluetooth機器が登録されていません登録しますか？」と表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す
「Bluetooth検索中」と表示される

6 Bluetooth機器のBluetooth機能を操作して機器登録を行う

補 足

- Bluetooth 機器側の操作について各機器の取扱説明書を参照してください。
- 本電話機のパスキーを入力する必要があるときは「0000」を入力してください。

7 （登録成功の場合）「（Bluetooth機器名）登録しました」と表示される
（登録失敗の場合）「登録できませんでした再登録しますか？」と表示される
「YES」を選択すると、「Bluetooth検索中」表示に戻る

8 （登録成功の場合）エンターキー（OK）を押す

注 意

- Bluetooth機器の、電源またはBluetooth機能が OFF の場合は、登録失敗になります。
- 本電話機と Bluetooth 機器の間に障害物があると、登録に失敗しやすくなります。

Bluetooth機能をONにする

本電話機のBluetooth機能を利用するにあたって、最初にBluetooth機能をONにする必要があります。ONにする方法は、[Bluetoothキー]を使用する方法と、Bluetoothメニューからキー操作する方法の2種類があります。

[Bluetoothキー]を使用してONにする場合

1 待受け画面で[Bluetoothキー]を押す

2 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

Bluetoothメニューからキー操作する場合

1 エンターキー→[Bluetooth]（Bluetooth）→「1 ON/OFF」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

補　足

OFFにする場合は

[Bluetooth]（Bluetooth）→「1 ON/OFF」→「2 OFF」と選択し、エンターキー（設定）を押します。

本電話機を親機 / 子機モードに設定する

Bluetooth機能は、本電話機を親機モードで使用する場合と、子機モードで使用する場合とで異なります。Bluetooth機能をONにした後は、利用したい機能に応じて、親機 / 子機モードを設定してください。

1 待受け画面で[Bluetoothキー]を押す
またはエンターキー→[Bluetooth]（Bluetooth）と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「2 親機/子機モード切替」を選択し、エンターキー（選択）を押す

3 「1 親機モード」または「2 子機モード」を選択してエンターキー（設定）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

補　足

お買い上げ時の設定は

「子機モード」に設定されています。

Bluetooth機器を接続先として登録する

本電話機で使用するBluetooth機器を、接続先として登録する必要があります。

本電話機が親機モードの場合に、Bluetooth機器を子機として登録する

1 待受け画面で [Bluetoothキー] を押す
またはエンターキー→
(Bluetooth)と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「3 Bluetooth機器一覧」を選択し、エンターキー(選択)を押す

3 「登録なし」を選択してエンターキー(登録)を押す

補足

Bluetooth機能がOFFの場合は

「Bluetooth 機能が OFF です ON にしますか?」と表示されますので、「YES」を選択してエンターキー(選択)を押してください。

4 「Bluetooth機器が登録されていません登録しますか?」と表示されるので、「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 「Bluetooth機器を検索可能な状態にしてください」と表示されるので、Bluetooth機器を操作してエンターキー(OK)を押す
「Bluetooth機器検索中」と表示される

6 検索結果としてBluetooth機器が表示されるので、接続したいBluetooth機器を選択して、エンターキー(登録)を押す

7 Bluetooth機器のパスキーを入力する

補足

Bluetooth 機器側の操作やパスキーについて

各機器の取扱説明書を参照してください。

8 (登録成功の場合)「(Bluetooth機器名)登録しました」と表示される
(登録失敗の場合)「登録できませんでした再登録しますか?」と表示される
「YES」を選択すると、
「Bluetooth検索中」表示に戻る

9 （登録成功の場合）エンターキー（OK）を押す

注　意

- Bluetooth機器の、電源またはBluetooth機能がOFFの場合は、登録失敗になります。
- 本電話機とBluetooth機器の間に障害物があると、登録に失敗しやすくなります。

ヒント

登録数の上限は

最大で4台です。

本電話機が子機モードの場合に、Bluetooth機器を親機として登録する

1 待ち受け画面で［*］を押すまたはエンターキー→（Bluetooth）と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「3 Bluetooth機器一覧」を選択し、エンターキー（選択）を押す

3 「登録なし」を選択してエンターキー（登録）を押す

補　足

Bluetooth機能がOFFの場合は

「Bluetooth 機能が OFF です　ON にしますか？」と表示されますので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押してください。

4 「Bluetooth機器が登録されていません登録しますか？」と表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す
「Bluetooth検索中」と表示される

5 Bluetooth機器のBluetooth機能を操作して機器登録を行う

補足

●Bluetooth機器側の操作について

各機器の取扱説明書を参照してください。

●本電話機のパスキーを入力する必要があるときは

「0000」を入力してください。

6 (登録成功の場合)「(Bluetooth機器名)登録しました」と表示される
(登録失敗の場合)「登録できませんでした再登録しますか？」と表示される
「YES」を選択すると、「Bluetooth検索中」表示に戻る

7 (登録成功の場合)エンターキー(OK)を押す

注意

- Bluetooth機器の、電源またはBluetooth機能がOFFの場合は、登録失敗になります。
- 本電話機とBluetooth機器の間に障害物があると、登録に失敗しやすくなります。

ヒント

登録数の上限は

最大で4台です。

登録されたBluetooth機器情報を見る

登録されたBluetooth機器は、Bluetooth機器一覧に登録され、機器情報を見ることができます。

1 待受け画面で［Bluetoothキー］を押す
またはエンターキー→(Bluetooth)と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「3 Bluetooth機器一覧」を選択し、エンターキー(選択)を押す

3 機器情報を見たいBluetooth機器を選択し、エンターキー(表示)を押す

補 足

●アンテナ状態、電池状態等を表示する

子機モードで接続中のBluetooth機器は、機器情報画面で［ ］（状態表示）を押すと、リアルタイムなアンテナ状態、電池状態等を表示できます。なお、Bluetooth機器側が情報を発信している場合に限ります。

注 意

接続先の Bluetooth 機器によりアンテナ状態と電池状態が正しく表示されない場合があります。

●「機器種別」や「対応サービス」に表示されるアイコンについて

Bluetooth機器の種類や、対応サービス（プロファイル）に応じてアイコンが表示されます。

機器種別	
アイコン	説明
	コンピューター
	携帯電話
	電話
	ハンズフリー
	ヘッドフォン
	カーナビ
	オーディオ機器
	その他

対応サービス	
アイコン	説明
A2 DP A2DP	音楽データをレシーバー付きヘッドフォン（またはイヤフォン）に転送できます。
AV RCP AVRCP	リモコン機能を持ちます。
HFP HFP	ハンズフリー通話ができます。
HSP HSP	ヘッドセットと通信できます。

対応サービス	
アイコン	説明
PB AP PBAP	電話帳データを転送できます。
OPP OPP	名刺データの交換ができます。

補 足

PBAPとOPPについて

これらのプロファイルは、電話帳の送受信に利用します。PBAP や OPP が表示されない場合は、電話帳の送受信ができません。

詳しくは「Bluetooth機器と電話帳の送受信をする（P.76）」を参照してください。

登録したBluetooth機器と接続する

登録した Bluetooth 機器と接続することで、Bluetooth機能を利用することができるようになります。

1 待受け画面で［Bluetoothキー］を押すまたはエンターキー→［Bluetoothアイコン］(Bluetooth)と選択し、エンターキー(選択)を押す

ヒント

待受け画面で［Bluetoothキー］を長押ししてもBluetooth機器一覧が表示されます。

2 「3 Bluetooth機器一覧」を選択し、エンターキー(選択)を押す

3 接続するBluetooth機器を選択して［ソフトキー］(接続)を押すと接続が開始される

4 (接続成功の場合)「(Bluetooth機器名)接続しました」と表示される
(接続失敗の場合)「(Bluetooth機器名)接続に失敗しました」と表示される

5 (接続成功の場合)エンターキー(OK)を押す

補足

●［Bluetoothアイコン］について

Bluetooth 機器一覧画面では、リンク接続中のBluetooth機器名の左に青色［Bluetoothアイコン］、リンク切断中の Bluetooth 機器名の左に灰色［Bluetoothアイコン］が表示されます。
また、登録なし/未リンクのBluetooth機器名の左には、何も表示されません。

●Bluetooth機器一覧のアイコン表示、リンク状態について

「上部アイコンの一覧(P.23)」の「⑧Bluetooth」をご覧ください。

●最大同時接続数は

- 親機モード：1台まで
- 子機モード：2台まで。なお、通話できるのは1台のみです。

●最大同時接続数を満たしている場合に接続しようとすると

親機モードの場合は、接続中のBluetooth機器を、接続解除します。また、子機モードの場合は、接続中のBluetooth機器を、接続解除する画面が表示されます。接続解除するBluetooth機器を選択し、エンターキー（選択）→「YES」を選択してエンターキー（選択）を押します。

Bluetooth機器の接続を解除する

Bluetooth機器一覧から、Bluetooth機器との接続を解除できます。

1 待受け画面で［ ］を押す
またはエンターキー→
（Bluetooth）と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「3 Bluetooth機器一覧」を選択し、エンターキー（選択）を押す

3 接続を解除したいBluetooth機器を選択して、［ ］(接続解除)を押し、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

本電話機を親機モードで使用する

本電話機を親機モードとして使用すると、本電話機への着信を、子機となるBluetooth機器で受信、通話したりすることができます。

例えば、本電話機にかかってきた電話をBluetooth機能搭載のカーナビで受信し、ハンズフリーで通話することができます。

子機となるBluetooth機器で、本電話機への電話を受ける

本電話機を親機モードに設定し、子機となるBluetooth 機器と接続して使用してください。子機となるBluetooth機器で、本電話機への電話を受けることができます。

本電話機を子機モードで使用する

本電話機を子機モードとして利用すると、次のようなことができます。

- 親機となるBluetooth機器の発着信を、本電話機で利用する。
- 親機となる Bluetooth 機器のミュージックプレイヤーを本電話機で操作する。また、音楽データを本電話機で受信して、聴くことができる。

本電話機を子機モードに設定し、親機となるBluetooth機器と接続してから実行してください。

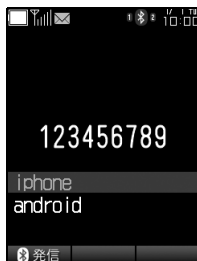
親機となるBluetooth機器の回線を利用して電話をかける

本電話機と接続したBluetooth機器の回線を使用して、電話をかけることができます。

1 電話番号を入力する

注　意

一般電話へかける場合には、市外局番から入力してください。

2 [キー]（発信）を押し、発信に使うBluetooth機器を選択したうえで、もう一度[キー]（発信）を押す

補　足

PHS回線とBluetooth機能を切り替えて通話することはできますが、同時に通話することはできません。

注　意

本電話機での通話中は、別回線を使用した追加発信はできません。

音声コントロールを利用して電話をかける

音声コントロール機能を利用することで、音声での発信ができます。

1 待受け画面で[キー]を押すまたはエンターキー→（Bluetooth）と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「3 Bluetooth機器一覧」を選択し、エンターキー（選択）を押す

3 音声コントロールを使用するBluetooth機器を選択し、[キー]を押す

4 電話する連絡先の名前を音声入力する

補足

音声コントロールをサポートする一部のスマートフォンでは

スマートフォン側からの操作で音声コントロールを起動した場合、本電話機にて通話中画面が表示されることがあります。

親機となるBluetooth機器の電話を受ける

Bluetooth機器にかかってきた電話を、本電話機で受けることができます。

1 相手先の電話番号や名前と共に「Bluetooth着信中」と表示されるので、[通話]を押す

2 通話が終わったら[終話]を押す

補足

●PHS への着信と Bluetooth 機能への着信が同時に発生した場合は

先に着信した方が優先され、着信画面の中央に表示されます。後からの着信は、着信画面の下部に表示されます。着信音も、先に着信した側に設定された音が鳴ります。2回線を同時に使用している場合には、それぞれの切替は[□]で行い、着信中も通話中も切り替え可能です。

●Eメール受信中のBluetooth着信は

自動、手動共に、受信中の着信が可能です。

●留守番電話は

Bluetooth機能への着信の場合は無効です。
PHS回線への着信のみ有効です。

●安全運転モードは

Bluetooth 機能への着信があっても、着信状態にはなりません。
ただし、着信履歴には記録されます。

●Bluetooth機器特有の機能の操作は

Bluetooth機器側で行ってください。

注意

Bluetooth機能への着信時は、応答メッセージの再生と音声録音はできません。

Bluetooth機能を利用した通話中の操作

受話音量を設定する

通話の受話音量を5段階に設定できます。

相手の声を大きくしたい場合は

を押す

相手の声を小さくしたい場合は

を押す

補　足

お買い上げ時の設定は

「レベル3」に設定されています。

通話を保留する

通話中の電話を保留できます。

1 **通話中に（保留）を押す**

2 **（解除）を押して解除すると、通話に戻る**

通話中に電話番号をメモする

通話中に電話番号など最大 32 桁までの数字を保存できます（ダイヤルメモ）。保存できる件数は1件です。新たに保存し直した場合、以前の内容は消去されます。

1 **通話中にエンターキーを押して「2 ダイヤルメモ」を選択し、エンターキー（選択）を押す**

2 **電話番号などの数字を入力してエンターキー（登録）を押す**

ヒント

ダイヤルメモから電話をかける場合は

「履歴やダイヤルメモを利用して発信したいときは（P.46）」をご覧ください。

注　意

Bluetooth機能を使った通話中は、音声録音はできません。

親機となるBluetooth機器のミュージックプレイヤーを操作する

Bluetooth 機器のミュージックプレイヤーを、本電話機で操作することができます。

1 待受け画面で［Bluetoothキー］を押すまたはエンターキー→（Bluetooth）と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「4 ミュージックコントロール」を選択し、エンターキー（選択）を押す

3 ミュージックコントロールをするBluetooth機器を選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

●音楽を聴く際は

ヘッドフォン（またはイヤフォン）を使用してください。スピーカーまたは受話口（レシーバー）からミュージックプレイヤーの音楽を聴くことはできません。

●［メニュー］メニューから操作する場合は

エンターキーを押して、［メニュー］（ツール）→「# ミュージックコントロール」と選択し、エンターキー（選択）を押します。次に、ミュージックコントロールをするBluetooth機器を選択し、エンターキー（選択）を押します。

●ミュージックコントロールの操作は

動作	キー
音量の調整	［上キー］［下キー］
再生 / 一時停止 / 停止	エンターキー（短押しで再生 / 一時停止、長押しで停止）
曲送り、曲戻し	［右キー］［左キー］

●アーティスト名、曲名の表示は

接続先のBluetooth機器に登録されている情報を表示します。

●音楽再生時と一時停止時は

待受け画面から［Bluetoothキー］を短押しするとミュージックコントロール画面を起動することができます。

●音楽再生中の発着信について

PHS および Bluetooth の発着信時には音楽再生を一時停止し、通話終了後に自動で再生が行われます。

注 意

接続先の Bluetooth 機器によっては、アーティスト名と曲名が表示されない場合があります。また、発着信時に音楽再生の一時停止が行われない場合や、通話終了後に自動再生が行われない場合があります。

Bluetooth機器と電話帳の送受信をする

Bluetooth機器から電話帳を受信する

Bluetooth 機器から電話帳の受信ができます。方法は2通りあります。

- 本電話機から要求した電話帳（全件）を受信する（PBAP方式）。
- Bluetooth　機器から送信した電話帳を受信する（OPP方式）。

本電話機から要求した電話帳（全件）を受信する（PBAP方式）

1 待受け画面で［ ］を押す
またはエンターキー→
(Bluetooth)と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「5 電話帳受信」→「1 電話帳受信(PBAP)」と選択し、エンターキー(選択)を押す

補 足

メニューから操作する場合は
エンターキーを押して、(ツール) →「* 電話帳送受信」→「1 電話帳受信」→「1 電話帳受信（PBAP）」と選択し、エンターキー（選択）を押してください。

3 送信元になるBluetooth機器を選択し、エンターキー(選択)を押す

補 足

他のBluetooth機能を使用中の場合は
「電話帳データを受信するため、他のBluetooth機能を停止します。よろしいですか？」と表示されます。「YES」を選択してエンターキー（選択）を押してください。

4 受信が終わると「電話帳XX件を登録しますか？」と表示されるので、「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 「1 追加登録」または「2 上書き登録」を選択してエンターキー(選択)を押す

注 意

- 「2 上書き登録」を選択すると、電話帳の全件消去を確認する画面が表示されます。「YES」を選択してエンターキー（選択）を押すと、すでに登録されている電話帳が消去され、Bluetooth機器に登録されている電話帳で上書きされます。本電話機に登録されている電話帳を消去したくない場合は、「1 追加登録」を選択してください。
- 接続先の Bluetooth 機器により動作が異なる場合があります。

Bluetooth 機器から送信した電話帳を受信する（OPP方式）

1 待受け画面で［ ］を押す
またはエンターキー→
(Bluetooth)と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「5 電話帳受信」→「2 電話帳受信(OPP)」と選択し、エンターキー(選択)を押す

補 足

メニューから操作する場合は
エンターキーを押して、(ツール) →「* 電話帳送受信」→「1 電話帳受信」→「2 電話帳受信（OPP）」と選択し、エンターキー（選択）を押してください。

3 Bluetooth機器側の操作をする

補 足

Bluetooth機器側の操作について
各機器の取扱説明書を参照してください。

4 受信が終わると「電話帳XX件を登録しますか？」と表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 「1 追加登録」または「2 上書き登録」を選択してエンターキー（選択）を押す

6 エンターキー（OK）を押す

注 意

- 「2 上書き登録」を選択すると、電話帳の全件消去を確認する画面が表示されます。「YES」を選択してエンターキー（選択）を押すと、すでに登録されている電話帳が消去され、Bluetooth機器に登録されている電話帳で上書きされます。本電話機に登録されている電話帳を消去したくない場合は、「1 追加登録」を選択してください。
- 接続先の Bluetooth 機器により動作が異なる場合があります。

本電話機から電話帳を送信する

電話帳を 1 件、全件またはプロフィールをBluetooth機器に送信できます。

電話帳データを1件送信する場合

1 待受け画面で ［Bluetooth］ を押す
またはエンターキー→（Bluetooth）と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「6 電話帳送信」→「1 電話帳1件送信」と選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

メニューから操作する場合は
エンターキーを押して、（ツール）→「＊ 電話帳送受信」→「2 電話帳送信」→「1 電話帳 1 件送信」と選択し、エンターキー（選択）を押してください。

3 送信先になるBluetooth機器を選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

●他のBluetooth機能を使用中の場合は
「電話帳データを送信するため、他のBluetooth機能を停止します。よろしいですか？」と表示されます。「YES」を選択してエンターキー（選択）を押してください。

4 送信するデータを選択してエンターキー（選択）を押す

5 Bluetooth機器のパスキーを入力する

補 足

接続するBluetooth機器によっては、パスキーの入力が不要な場合もあります。

6 エンターキー（OK）を押す

電話帳データをすべて送信する場合

1 待受け画面で ［Bluetooth］ を押す
またはエンターキー→（Bluetooth）と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「6 電話帳送信」→「2 電話帳全件送信」と選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

メニューから操作する場合は
エンターキーを押して、（ツール）→「＊ 電話帳送受信」→「2 電話帳送信」→「2 電話帳全件送信」と選択し、エンターキー（選択）を押してください。

3 送信先になるBluetooth機器を選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

他のBluetooth機能を使用中の場合は

「電話帳データを送信するため、他のBluetooth機能を停止します。よろしいですか？」と表示されます。「YES」を選択してエンターキー（選択）を押してください。

4 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

5 Bluetooth機器のパスキーを入力する

補 足

接続するBluetooth機器によっては、パスキーの入力が不要な場合もあります。

6 エンターキー（OK）を押す

プロフィールを送信する場合

1 待受け画面で［ ］を押すまたはエンターキー→（Bluetooth）と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「6 電話帳送信」→「3 プロフィール送信」と選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

メニューから操作する場合は

エンターキーを押して、（ツール）→「＊電話帳送受信」→「2 電話帳送信」→「3 プロフィール送信」と選択し、エンターキー（選択）を押してください。

3 送信先になるBluetooth機器を選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

他のBluetooth機能を使用中の場合は

「電話帳データを送信するため、他のBluetooth機能を停止します。よろしいですか？」と表示されます。「YES」を選択してエンターキー（選択）を押してください。

4 Bluetooth機器のパスキーを入力する

補 足

接続するBluetooth機器によっては、パスキーの入力が不要な場合もあります。

5 エンターキー（OK）を押す

Bluetooth機器と接続時の各種設定をする

着信音を設定する

Bluetooth機能への着信時の音を、本電話機の音にするか、接続先の機器の音にするかを変更できます。

1 待受け画面で［*］を押す
または、エンターキー→（Bluetooth）→「7 機能設定」→「1 着信音設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 本機着信音」または「2 接続先着信音」を選択してエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

補足

本機設定の手順は

「着信音を設定する（P.146）」をご覧ください。

接続が切断されたときの警告音を設定する

Bluetooth機器との接続が意図せず切断されたときに、発する警告音のON/OFFや鳴動時間、音量を設定できます。

1 待受け画面で［*］を押す
または、エンターキー→（Bluetooth）→「7 機能設定」→「2 リンク切断警告音設定」と、選択しエンターキー（選択）を押す

2 「1 ON」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 編集したい項目を選択してエンターキー（選択）を押す

ヒント

編集できる項目は

音設定、音量設定、バイブレータ設定、LED点灯設定、キーバックライト設定、鳴動時間設定、再警告設定です。

4 それぞれ［◀］［▶］で時間や音量を設定する

5 エンターキー（OK）を押す

Bluetooth機能の未リンクOFFを設定する

Bluetooth 機器との接続が一定時間行われなかったときに、自動的にBluetooth機能をオフにするまでの時間を変更できます。

1 待受け画面で［＊］を押す
または、エンターキー→（Bluetooth）→「7 機能設定」→「3 未リンクOFF設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2「1 自動OFFする」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 ［◀］［▶］で桁を、［▲］［▼］か数字キーで数値を選択し、エンターキー（設定）を押す

注　意

未リンクOFF機能は、待受け画面以外では動作しません。

本電話機のBluetooth関連情報を表示する

1 待受け画面で［＊］を押す
または、エンターキー→（Bluetooth）→「3 Bluetooth機器一覧」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2「自機情報表示」を選択してエンターキー（表示）を押す

補　足

自機情報画面で［＃］（編集）を押すと、機器名称が変更できます。使用できる文字は半角の英数字、空白と - _ / # ＊ + ^ ¥です。

Bluetooth機器の電話番号を着信転送先に設定する

簡単に「着信転送」を設定できる機能です。「着信転送」とは、本電話機の電源を切っているときや通話エリア外にいるときにかかってきた電話を、登録したBluetooth機器に転送するサービスのことです。

補 足

●「着信転送」は

ウィルコムが提供するサービスです。利用料金に関しては、ウィルコムホームページ等でご確認ください。

●「着信転送」について

詳しくは「留守番電話（ネットワーク留守番電話）／着信転送サービスの利用（P.206）」をご覧ください。

●着信転送先を設定した後は

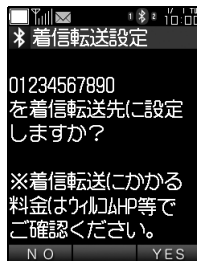
ウィルコムサービスセンター等から、別の電話番号を転送先として設定した場合は、転送先電話番号が上書きされます。

注 意

着信転送設定中は、Bluetooth機能は利用することはできません。Bluetooth機能をONにしていた場合でも、自動的にOFFになります。

1 待受け画面で[キー]を押す または、エンターキー→(Bluetooth)→「3 Bluetooth機器一覧」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 着信転送先に設定するBluetooth機器を選択してエンターキー（表示）を押す [キー]（着信転送）を押す

3 [キー]（YES）を押す

4 画面の指示に従い操作する

5 着信転送設定を完了する

文字入力

文字入力について

電話帳の登録やメール作成など、専用の文字入力画面から文字が入力できます。

文字の入力画面について

文字の入力画面では、入力モードや入力できる文字数が確認できます。

ヒント

メニューを利用すると

文字入力画面で［メニュー］（メニュー）を押して次の操作が可能です。

メニュー	内容
定型文入力	定型文を入力できます。
アドレス記号入力	URL やメールアドレスなどのアドレス記号を入力できます。
絵文字／顔文字	絵文字、Web 用絵文字、顔文字を入力できます。
コード入力	シフト JIS のコード表から文字を入力できます。
引用	電話帳、着信履歴、発信履歴、プロフィールから引用して入力できます。
コピー／切り取り	文字をコピーまたは切り取ります。
貼り付け	コピーや切り取った文字を貼り付けます。
編集中止	編集を中止します。

入力モードの切り替えについて

入力モードを切り替えると、漢字やカタカナ、英字などの入力ができます。

1 **文字の入力画面を表示して［文字］を押す**

2 **入力モードを選択してエンターキー（選択）を押す**

補 足

各入力モードで入力できる文字の種類

入力モード	入力できる文字
漢字かなモード 漢あ	ひらがな、漢字
絵文字モード 絵文字	絵文字 1、絵文字 2、顔文字、全角記号、半角記号、アドレス記号
カナモード（全角） カナ	全角のカタカナ
カナモード（半角） 半角カナ	半角のカタカナ
英字モード（全角） a A	全角の英字
英字モード（半角） 半角aA	半角の英字
数字モード（全角） 1 2 3	全角の数字
数字モード（半角） 半角123	半角の数字

ヒント

文字入力の画面で（絵・記）を押すと

絵文字、記号、顔文字、アドレス記号等の入力モードになります。

絵文字・記号入力モードについては「絵文字／記号等を入力する（P.89）」をご覧ください。

文字入力画面でのキー割り当てについて

文字の入力画面では、各キーに次の文字が割り当てられます。

キー	漢字かなモード	カナモード	英字モード	数字モード
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	. @ − _ : ／〜 1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	abcABC2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ghiGHI4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
7	まみむめも	マミムメモ	pqrsPQRS7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	tuvTUV8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
0	わをんゎ、。ー・!?（空白）	ワヲンヮ、。ー・!?（空白）	. , ' ! ? ¥ : - _ ;（空白）0	0
＊	濁点、半濁点 大文字・小文字切り替え	濁点、半濁点 大文字・小文字切り替え	大文字・小文字切り替え	＊
＃	改行 キー割当単位の後ろからの文字呼び出し（小文字含む）	改行 キー割当単位の後ろからの文字呼び出し（小文字含む）	改行 キー割当単位の後ろからの文字呼び出し（小文字含む）	#

文字を入力する

入力モードから入力する文字の種類を選んで、入力画面で文字を入力できます。

漢字やひらがなを入力する

漢字かなモードでは、入力後そのまま確定ボタンを押せばひらがなが、変換すれば漢字が入力できます。変換候補は画面の予測変換エリアに表示されます。

1 漢字かなモードにする

2 文字を入力する

予測変換エリア

補 足

●**文字を間違えたときは**

CLR（クリア）を押すと入力した文字を消去できます。

●**入力したい文字を通り過ぎてしまったときは**

＃を押すと前の文字に一字ずつ戻ります。

●**続けて同じボタンで操作したいときは**

を押すとカーソルが右に移動します。

小文字を素早く入力したいときは

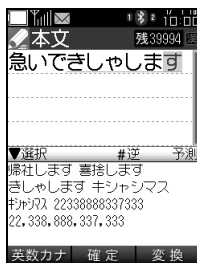
入力後に＊を押すと大文字と小文字が切り替わります。

3 文字を確定する

ひらがなを確定するときは

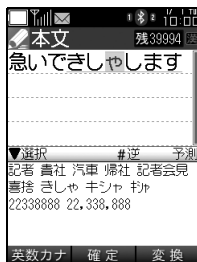
エンターキー（確定）を押す

漢字に変換して確定するときは

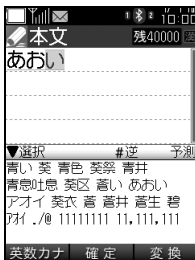
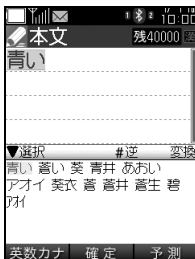
を押してカーソルを予測変換エリアに移動し、を押して予測変換エリアから漢字を選択しエンターキー（確定）を押す

補 足

●**予測変換の対象範囲を変更したいときは**

文字を確定する前にカーソルを移動すると、カーソル位置までの文字列を対象にした予測変換候補が表示されます。

またはを押してカーソルを移動すると、カーソル位置までの文字列を対象にした、予測変換候補が表示されます。

●予測変換候補に表示されていない漢字に変換したいときは

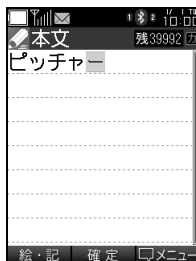
（変換）を押すと漢字の読み方に沿った漢字変換モードに切り替わります。

予測変換モード

漢字変換モード

カタカナを入力する

カナモードでは、全角または半角のカタカナが入力できます。

1 カナモードにする

2 文字を入力する

補 足

●文字を間違えたときは

CLR（クリア）を押すと入力した文字を消去できます。

●入力したい文字を通り過ぎてしまったときは

文字の確定前に # を押すと、前の文字に一字ずつ戻ります。

●続けて同じボタンで操作したいときは

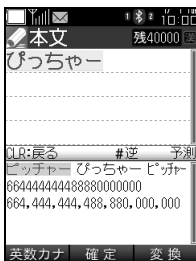
を押すとカーソルが右に移動します。

ヒント

■小文字を素早く入力したいときは

確定前に［＊］を押すと大文字と小文字が切り替わります。

■漢字かなモードでカタカナを入力したいときは

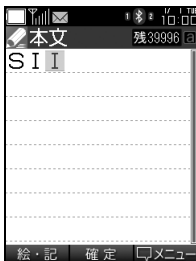
ひらがな入力後に予測変換エリアに表示されているカタカナを選択しエンターキー（確定）を押して確定するとカタカナが入力できます。

■予測変換候補を、英数字とカタカナだけにしたいときは

ひらがな入力後に［ ］（英数カナ）を押すと、予測変換に表示される変換候補が英数字、カタカナに絞り込まれます。

英字を入力する

英字モードでは、全角または半角のアルファベットが入力できます。

1 英字モードにする

2 文字を入力する

補 足

●文字を間違えたときは

［CLR］（クリア）を押すと入力した文字を消去できます。

●入力したい文字を通り過ぎてしまったときは

［＃］を押すと前の文字に一字ずつ戻ります。

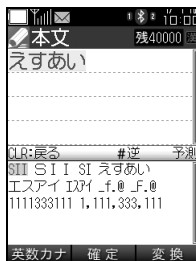
●続けて同じボタンで操作したいときは

［ ］を押すとカーソルが右に移動します。

■英字の大文字と小文字を切り替えたいときは

入力後に［＊］を押すと大文字と小文字が切り替わります。

■漢字かなモードで英字を入力したいときは

ひらがな入力後に予測変換エリアに表示されている英字を選択しエンターキー（確定）を押して確定すると英字が入力できます。

数字を入力する

数字モードでは、全角または半角の数字を入力できます。

1 数字モードにする

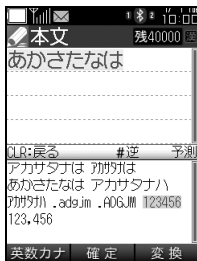
2 数字を入力する

補　足

文字を間違えたときは

CLR（クリア）を押すと入力した文字を消去できます。

漢字かなモードで数字を入力したいときは

数字に該当するひらがなキーを入力後に予測変換エリアに表示されている数字を選択しエンターキー（確定）を押して確定すると数字が入力できます。

絵文字／記号等を入力する

記号や絵文字の一覧から、文字の入力画面に絵文字などを入力できます。入力可能な記号や文字の一覧は「記号一覧（P.236）」をご覧ください。

1 絵文字モードにする
または、（絵・記）を押す

2 入力したい絵文字や記号の種類をやで切り替える

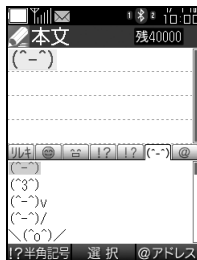
絵文字履歴

補　足

リレキ（絵文字履歴）について

絵文字モードの中にある絵文字履歴は、使用した絵文字1、絵文字2の履歴が表示されます。表示件数は、最近のものから最大70件までです。

絵文字1

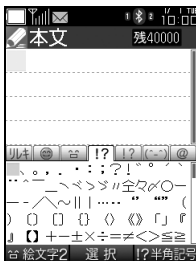
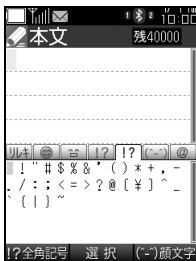
絵文字2

補 足

絵文字2について

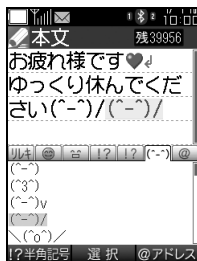
一般的な携帯電話向けのWebサイトの閲覧表示や文字入力で用いられることがある絵文字です。

全角記号

半角記号

顔文字

アドレス記号

3 入力する記号や絵文字を選択しエンターキー（選択）を押して入力する

ヒント

絵文字モードから抜けるには

CLR を押してください。

SJISコードで入力する

SJISコード一覧（→P.242）から文字を選択して入力できます。

1 文字の入力画面で（メニュー）を押して､｢4 コード入力｣を選択してエンターキー（選択）を押す

2 SJISコードをダイヤルキーで入力してエンターキー（確定）を押す
または で文字を選択する

3 エンターキー（確定）を押す

補　足

AからFまでのコード入力方法は

A ～ C は を繰り返し押すことで入力できます。
D～Fは を繰り返し押すことで入力できます。

SJISコードから連続して文字を入力したいときは

入力したい文字を選択し（連続）を押すと連続で入力できます。

文字を修正する

1 文字の入力画面で修正したい文字を を使って選択する

2 （クリア）を押して文字を消去する

3 文字を再入力する

文字を消去する

1 文字の入力画面で消去したい文字を　　　　を使って選択する

2 CLR（クリア）を押して文字を消去する

ヒント

■入力してある文字をまとめて消去したいときは

カーソルを、消去したい文字列の先頭へ移動させます。CLR（クリア）を長押しするとカーソルから後ろの文字がすべて消去できます。

■入力した文字をすべて消去したいときは

入力した文字の最後尾の後にカーソルを移動させます。CLR（クリア）を長押しすると入力された文字がすべて消去できます。

文字をコピー／切り取りする

入力済みの文字は、コピーや切り取りを行うことで、別の場所に貼り付けることができます。一度コピーや切り取った文字は、新たにコピーや切り取りを行うまで何度でも貼り付けることができます。

範囲を選択してコピー／切り取りする

1 文字の入力画面で（メニュー）を押して、「6 コピー／切り取り」を選択してエンターキー（選択）を押す

2 「1 コピー」または「2 切り取り」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 コピーや切り取りの開始位置でエンターキー（始点）を押し、カーソルを移動し終了位置でエンターキー（終点）を押す

コピーと切り取りの違いは

切り取りを行うと、範囲選択の際に選択した文字は消去されます。

コピーの場合は、範囲選択の際に選択した文字は消去されずに残ります。

全てコピー /切り取りする

1 文字の入力画面で [メニューキー](メニュー)を押して、「6 コピー／切り取り」を選択してエンターキー(選択)を押す

2 「1 コピー」または「2 切り取り」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 [メニューキー](全て)を押す

コピー／切り取りした文字を貼り付ける

1 文字の入力画面で文字を貼り付けたい位置にカーソルを合わせる

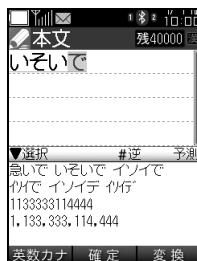
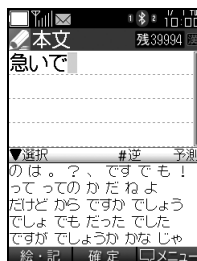
2 [メニューキー](メニュー)を押して、「7 貼り付け」を選択してエンターキー(選択)を押す

予測機能の利用について

予測機能では、入力された文字から予測される言葉、漢字、英数字などを候補として表示します。文字をすべて入力しなくても、表示された候補から選択することで、文章の入力を簡単に行える機能です。

予測機能で文字を入力する

文字を入力すると予測された言葉が予測変換エリアに表示されます。

1 文字の入力画面で文字を入力する

2 [上キー] [下キー] [左キー] [右キー]を押して予測変換エリアから候補を選択してエンターキー(確定)を押す

3 確定した言葉から次の候補が予測され、予測変換エリアに表示されるので、を押して候補を選択してエンターキー（確定）を押す

予測機能を設定／解除する

予測機能は手動でON／OFFできます。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「6 予測機能」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 ON」または「2 OFF」を選択してエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

補足

お買い上げ時の設定は
「ON」に設定されています。

学習内容をリセットする

今までに学習した予測内容をリセットしてお買い上げ時の初期状態に戻します。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「5 学習機能リセット」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

定型文の利用について

利用されることが多い文章は、あらかじめ定型文として登録されています。文字の入力画面で定型文一覧を呼び出し入力できます。

定型文を利用する

1 文字の入力画面で（メニュー）を押して、「1 定型文入力」を選択してエンターキー（選択）を押す

2 利用する定型文をを使って選択してエンターキー（確定）を押す

補足

定型文の一覧は
48種類の定型文が登録されています。定型文の一覧については、「定型文一覧（P.241）」をご覧ください。

定型文を編集する

登録されている定型文は編集してオリジナルの定型文に変更できます。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「1 定型文編集」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 定型文の一覧が表示されます。編集したい定型文を選択してエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（編集）を押す

4 定型文を編集してエンターキー（確定）を押す

定型文をリセットする

編集した定型文を、1件ずつリセットして編集前に戻すことができます。また、全件リセットすると、すべての定型文をお買い上げ時の初期状態に戻せます。

1件リセットする場合は

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「1 定型文編集」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 定型文の一覧が表示されます。リセットしたい定型文を選択して(メニュー)を押す

3 「2 1件リセット」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

全件リセットする場合は

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「1 定型文編集」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 定型文の一覧が表示されます。(メニュー)を押す

3 「3 全件リセット」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

アドレス記号の利用について

メールアドレスの入力に利用されることが多い文字列は、アドレス記号として登録されています。文字の入力画面でアドレス記号一覧を呼び出し入力できます。

アドレス記号を利用する

1 文字の入力画面で［メニュー］(メニュー)を押して、「2 アドレス記号入力」を選択してエンターキー(選択)を押す

2 入力したいアドレス記号を［上］［下］を使って選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

アドレス記号の一覧は

25種類のアドレス記号が登録されています。

アドレス記号を編集する

登録されているアドレス記号は編集してオリジナルのアドレス記号に変更できます。

1 エンターキーを押して、［機能設定］(機能設定)→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「3 アドレス記号編集」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 アドレス記号の一覧が表示されます。編集したいアドレス記号を選択してエンターキー(選択)を押す

3 エンターキー(編集)を押す

4 アドレス記号を編集してエンターキー(確定)を押す

アドレス記号をリセットする

編集したアドレス記号を、1件ずつリセットして編集前に戻すことができます。また、全件リセットすると、すべてのアドレス記号をお買い上げ時の初期状態に戻せます。

1件リセットする場合は

1 エンターキーを押して、［機能設定］(機能設定)→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「3 アドレス記号編集」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 アドレス記号の一覧が表示されます。リセットしたいアドレス記号を選択して［メニュー］(メニュー)を押す

3 「2 1件リセット」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

全件リセットする場合は

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「3 アドレス記号編集」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 アドレス記号の一覧が表示されます。[メニューキー]（メニュー）を押す

3 「3 全件リセット」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

顔文字の利用について

利用されることが多い顔文字は、顔文字として登録されています。文字の入力画面で顔文字一覧を呼び出し入力できます。

顔文字を利用する

1 文字の入力画面で[メニューキー]（メニュー）を押して、「3 絵文字／顔文字」→「2 顔文字」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 入力したい顔文字を[上キー][下キー]を使って選択してエンターキー（選択）を押す

補 足

顔文字の一覧は

32種類の顔文字が登録されています。

顔文字を編集する

登録されている顔文字は編集してオリジナルの顔文字に変更できます。

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「2 顔文字編集」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 顔文字の一覧が表示されます。編集したい顔文字を選択してエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（編集）を押す

4 顔文字を編集してエンターキー（確定）を押す

顔文字をリセットする

編集した顔文字を、1件ずつリセットして編集前に戻すことができます。また、全件リセットすると、すべての顔文字をお買い上げ時の初期状態に戻せます。

1件リセットする場合は

1. エンターキーを押して、🔧(機能設定)→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「2 顔文字編集」と選択し、エンターキー(選択)を押す
2. 顔文字の一覧が表示されます。リセットしたい顔文字を選択して[メニュー](メニュー)を押す
3. 「2 1件リセット」を選択してエンターキー(選択)を押す
4. 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す
5. エンターキー(OK)を押す

全件リセットする場合は

1. エンターキーを押して、🔧(機能設定)→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「2 顔文字編集」と選択し、エンターキー(選択)を押す
2. 顔文字の一覧が表示されます。メニューを押す
3. 「3 全件リセット」を選択してエンターキー(選択)を押す
4. 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す
5. エンターキー(OK)を押す

ユーザ辞書の利用について

よく利用する言葉やフレーズをユーザ辞書に登録できます。文字の入力画面で、指定した読みを入力すると予測変換エリアに表示され、簡単に言葉やフレーズが入力できます。

単語を登録する

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「4 ユーザ辞書」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 未登録の番号を選択してエンターキー（新規）を押す

3 言葉を入力してエンターキー（確定）を押す

4 読み方を入力してエンターキー（確定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

単語を編集する

登録されている単語や読みなどを編集できます。

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「4 ユーザ辞書」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 登録された言葉の一覧が表示されます。編集したい言葉を選択してエンターキー（編集）を押す

3 言葉を編集してエンターキー（確定）を押す

4 読み方を編集してエンターキー（確定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

単語を消去する

登録されている単語は消去できます。

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「6 補助・文字入力」→「2 文字入力」→「4 ユーザ辞書」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 登録された言葉の一覧が表示されます。消去したい言葉を選択して［あ°○○］（消去）を押す

3 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

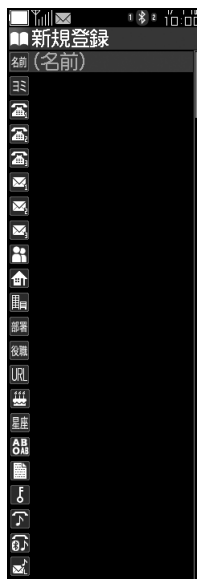
4 エンターキー（OK）を押す

電話帳

電話帳の登録内容

電話帳には電話番号やメールアドレスなどを登録できます。電話帳に登録できる件数は、最大1,000件までです。電話帳に登録できる項目は次のとおりです。

項目	内容
名前	全角 12 文字（半角 24 文字）
読み	半角 24 文字
電話番号	32 桁の電話番号を 3 件登録可能 分計の ON ／ OFF 設定が可能 PHS や携帯電話など区分アイコンをつけて分類可能
メール アドレス	半角 64 文字のメールアドレスを 3 件登録可能 PHS や携帯電話など区分アイコンをつけて分類可能
グループ 設定	20 グループまたは設定なしで分類管理
住所	全角 40 文字（半角 80 文字）
勤務先	全角 40 文字（半角 80 文字）
部署	全角 40 文字（半角 80 文字）
役職	全角 40 文字（半角 80 文字）
ホームページ	半角 255 文字
誕生日	yyyymmdd 形式で選択
星座	13 星座、不明から選択
血液型	A、B、O、AB、不明から選択
メモ	全角 64 文字（半角 128 文字）
シークレット	ON ／ OFF 設定
音声着信音	着信音、バイブ、LED 点灯設定、キーバックライト設定
Bluetooth 着信音	着信音、バイブ、LED 点灯設定、キーバックライト設定
ライトメール 受信音	受信音、バイブ、鳴動時間設定、LED 点灯設定、キーバックライト設定

電話帳登録画面

補 足

登録画面について

掲載している登録画面は、登録項目すべてを表示しています。実際の画面では、上下にスクロールが必要になります。

電話帳

電話帳に登録する

新規登録する

1 待受け画面で[電話帳キー]を押す
または、エンターキーを押して、[電話アイコン](電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 [メニューキー](メニュー)を押し、「1 新規登録」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 名前を選択してエンターキー(選択)を押して、名前を入力しエンターキー(確定)を押す

補 足

名前の読みについて
読みは名前を入力すると自動で入力されます。読み方を訂正したい場合は、読みを入力し直してください。

4 電話番号1を選択してエンターキー(選択)を押して、電話番号を入力してエンターキー(確定)を押す

補 足

分計発信を設定するには
電話番号の入力ページで[メニューキー](メニュー)を押して、「1 分計設定・解除」を選択しエンターキー(選択)を押すと設定できます。

ヒント

複数の電話番号を登録したいときは
電話番号は1～3の、合計3件まで登録することができます。それぞれに区分アイコンの分類と分計発信の設定ができます。

5 電話番号区分を選択してエンターキー(選択)を押す

6 Eメールアドレス1を選択してエンターキー(選択)を押して、メールアドレスを入力しエンターキー(確定)を押す

ヒント

複数のメールアドレスを登録したいときは
メールアドレスは1～3の、合計3件まで登録することができます。それぞれに区分アイコンの分類設定ができます。

7 アドレス区分を選択してエンターキー(選択)を押す

8 グループ設定を選択してエンターキー(選択)を押して、グループを選択しエンターキー(選択)を押す

9 メモやシークレット、音声着信音、ライトメール受信音など選択・設定する

10 すべての入力が終了したら[メニューキー](登録)を押す

11 エンターキー(OK)を押す

履歴から新規登録する

着信履歴／発信履歴（P.51）などの履歴を元に、電話帳に新規登録が行えます。

1 履歴画面で登録する番号を選択して[メニューキー](メニュー)を押し、「3 電話帳登録」→「1 新規登録」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 名前を選択してエンターキー(選択)を押して、名前を入力しエンターキー(確定)を押す

補 足

名前の読みについて

読みは名前を入力すると自動で入力されます。読み方を訂正したい場合は、読みを入力し直してください。

注 意

- 履歴から電話帳に登録すると、電話番号は自動的に入力されます。
- 入力されている電話番号に、電話番号区分アイコンを設定する場合は、電話番号を選択してエンターキー（選択）を押します。電話番号入力画面でエンターキー（確定）を押し、電話番号区分を選択してエンターキー（選択）を押して確定してください。
- 入力されている電話番号に、分計発信を設定する場合は、電話番号を選択してエンターキー（選択）を押します。電話番号入力画面で［メニューキー］（メニュー）を押して、「1 分計設定・解除」を選択しエンターキー（選択）を押すと設定できます。

3 すべての入力が終了したら［メニューキー］(登録)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

補 足

アドレス区分、グループ等の設定方法は『新規登録する』をご覧ください

履歴から追加登録する

着信履歴／発信履歴（P.51）などの履歴を元に、登録済みの電話帳データに内容を追加することができます。

1 履歴画面で追加登録する番号を選択して［メニューキー］(メニュー)を押し、「3 電話帳登録」→「2 追加登録」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 電話帳から追加登録するデータを選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

すでに電話番号が 3 件登録されているときは

上書きしたい電話番号を選択してエンターキー（設定）を押してください。

3 エンターキー(設定)を押す

注 意

- 追加された電話番号に、電話番号区分アイコンを設定する場合は、電話番号を選択してエンターキー（選択）を押します。電話番号入力画面でエンターキー（確定）を押し、電話番号区分を選択してエンターキー（選択）を押して確定してください。
- 追加された電話番号に、分計発信を設定する場合は、電話番号を選択してエンターキー（選択）を押します。電話番号入力画面で［メニューキー］（メニュー）を押して、「1 分計設定・解除」を選択しエンターキー（選択）を押すと設定できます。

4 ［メニューキー］(登録)を押す

5 「1 上書き登録」または「2 新規登録」を選択してエンターキー(選択)を押す

注 意

名前の変更を行わずに「2 新規登録」を選択した場合、同じ名前で電話帳にデータが登録されます。「2 新規登録」を選択する時は、名前を変更して区別のつくようにしてください。

6 エンターキー(OK)を押す

電話帳の利用について

電話帳に登録されたデータは、名前のよみがなや電話番号等を入力することで検索することができます。
また、電話帳に登録されたデータを利用して、発信やメール作成をすることができます。

電話帳を開く

1 待受け画面で［電話帳キー］を押す
または、エンターキーを押して、［電話］(電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

電話帳の閲覧について
［キー］で行を送り順に、［キー］で行を逆順に、ページの移動ができます。

電話帳の表示を切り替える

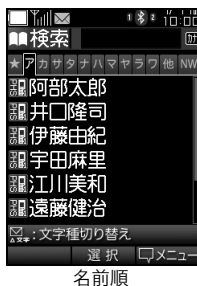
電話帳の表示を、「名前順」か「グループ別」に切り替えることができます。

1 待受け画面で［電話帳キー］を押す
または、エンターキーを押して、［電話］(電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 ［メニューキー］(メニュー)→「5 表示切替」→「1 名前順」または「2 グループ別」と選択し、エンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

名前順

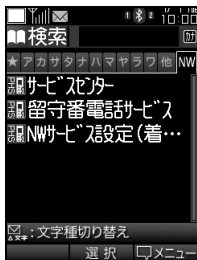
グループ別

電話帳を検索する

よみがなを入力して、電話帳データを検索することができます。

1 待受け画面で［電話帳キー］を押す
または、エンターキーを押して、［電話］(電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

電話帳

ヒント

電話帳を開いた直後は、検索欄が選択された状態です。

2 ダイヤルキーで検索したい文字列(よみがな等)を入力して、エンターキー(選択)を押す

■検索する際の入力モードは、で変更できます。入力できるのは、半角のカタカナ、英字、数字です。

■検索欄では10文字まで入力できます。

3 で検索結果一覧を選択し、相手を選択してエンターキー(選択)を押す

■電話帳部分を選択した状態から、検索欄を選択した状態に戻すには、CLRを押してください。

■検索欄に文字を入力すると、入力した読み方で始まるデータが先頭に表示されます。

■よみがなを確定すると、先頭に表示されたデータが選択されます。

様々な情報から電話帳を検索する

電話帳に登録された様々な情報から、電話帳データを検索できます。検索対象にできる情報の種類は次のとおりです。

項目	検索対象
名前 / ヨミ	名前とヨミを対象に検索。
電話番号	電話番号 1、2、3 を対象に検索。
Eメールアドレス	メールアドレス 1、2、3 を対象に検索。
住所	住所を対象に検索。
勤務先 / 部署	勤務先と部署を対象に検索。
役職	役職を対象に検索。
ホームページ	ホームページを対象に検索。
メモ	メモを対象に検索。

1 電話帳画面で、(メニュー)を押す

2「4 詳細検索」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 検索対象にする項目を選択してエンターキー(選択)を押す

4 ダイヤルキーで検索したい文字列を入力して、エンターキー(確定)を押す

電話帳から電話をかける

電話帳から直接発信できます。

1 電話帳から発信する相手を選択してエンターキー(選択)を押す

2 電話番号を選択してエンターキー(PHS発信)またはを押す

電話帳からEメールを作成する

電話帳から直接Eメールを作成できます。

1 電話帳からメールを送信する相手を選択してエンターキー(選択)を押す

2 メールアドレスを選択してエンターキー(Eメール作成)を押す

電話帳からライトメールを作成する

電話帳から直接ライトメールを作成できます。

1 電話帳からライトメールを作成する相手を選択してエンターキー(選択)を押す

2 電話番号を選択して[メニューキー](メニュー)を押し、「3 ライトメール作成」を選択してエンターキー(選択)を押す

登録した相手をお気に入り登録する

電話帳に登録した相手をお気に入り登録すると、電話帳を開いたときに他のデータより優先的に表示されます。

表示が名前順のときは「★」欄、グループ別のときは「お気に入り」に表示されます。

また、お気に入り登録されたデータは、編集などを行うと、「★」欄や「お気に入り」の中で先頭に表示されます。

1 電話帳から登録したい相手を選択して、[メニューキー](メニュー)を押し、「7 お気に入り登録」を選択しエンターキー(選択)を押す

2 エンターキー(OK)を押す

補 足

●お気に入り登録の最大件数は

100件まで登録できます。100件を超えて登録しようとすると、「お気に入り」の最後尾のデータはお気に入りから削除されます。

お気に入り登録を解除する

「★」欄または「お気に入り」から削除したい相手を選択して、[メニューキー](メニュー)を押し、「3 お気に入り解除」→「1 1件解除」→「YES」を選択しエンターキー(選択)を押す

注 意

「★」欄または「お気に入り」以外で消去を行うと、電話帳に登録されているデータそのものが削除されますのでご注意ください。

電話帳

電話帳の編集／消去について

登録した電話帳データは、編集 / 消去することができます。

電話帳を編集する

1 電話帳から編集したい相手を選択して、[メニューキー]（メニュー）を押し、「2 電話帳編集」を選択しエンターキー（選択）を押す

2 編集したい項目を選択してエンターキー（選択）を押す

3 項目の編集が終了したらエンターキー（確定/設定/選択）を押して、[メニューキー]（登録）を押す

4 「1 上書き登録」または「2 新規登録」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

注 意

名前の変更を行わずに「2 新規登録」を選択した場合、同じ名前で電話帳にデータが登録されます。「2 新規登録」を選択する時は、名前を変更して区別のつくようにしてください。

電話帳データを消去する

電話帳データの消去方法には、「1件消去」、「選択消去」、「全件消去」があります。

電話帳のデータを1件消去する場合は

1 電話帳から消去する相手を選択して、[メニューキー]（メニュー）を押し、「3 消去」→「1 1件消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

電話帳のデータを選択して消去する場合は

1 電話帳で[メニューキー]（メニュー）を押し、「3 消去」→「2 選択消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 消去する電話帳データを選択してエンターキー（選択）を押し、[メニューキー]（実行）を押す

補 足

複数のデータを選択したい場合は

選択動作を繰り返してください。

3 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

電話帳のデータを全件消去する場合は

1 電話帳の「★」欄または「お気に入り」以外で[メニューキー]（メニュー）を押し、「3 消去」→「3 全件消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

3 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

> **注 意**
> 全件消去の対象には、電話帳で「シークレット設定」が「ON」に設定され、非表示になっているデータも含まれます。消去されたデータは元に戻すことはできません。

電話番号を入れ替える

電話番号の登録が複数ある場合に、表示される順番を入れ替えることができます。順番が1番最初になっている電話番号が、電話帳詳細を表示した際に、表示される電話番号になります。

1 電話帳から電話番号の入れ替えをしたい相手を選択して、[メニューキー]（メニュー）を押し、「9 電話番号入替え」を選択し、エンターキー（選択）を押す

2 1番最初に表示させたい番号を選択してエンターキー（選択）を押す

グループ設定について

グループ名の編集や、グループごとの着信設定を行うことができます。

グループ名を編集する

1 待受け画面で[電話帳キー]を押す
または、エンターキーを押して、[電話アイコン]（電話）→「1 電話帳」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 [メニューキー]（メニュー）を押し、「8 グループ設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

3 名前を変更するグループを選択してエンターキー（選択）を押し、「1 グループ名編集」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 グループ名を編集してエンターキー（確定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

グループの音声着信音を設定する

特定のグループからの着信が区別しやすいように、着信音を設定できます。

1 待受け画面で[電話帳キー]を押す
または、エンターキーを押して、[電話アイコン]（電話）→「1 電話帳」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 [メニューキー]（メニュー）を押し、「8 グループ設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

3 着信時の着信音を変更するグループを選択してエンターキー(選択)を押し、「2 音声着信音」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 音設定」または「2 バイブレータ設定」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 設定したい項目を選択し、エンターキー(設定)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

グループのライトメール受信音を設定する

特定のグループからのライトメール受信が区別しやすいように、メール受信音を設定できます。

1 待受け画面で[電話帳キー]を押す
または、エンターキーを押して、[電話キー](電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 [メニューキー](メニュー)を押し、「8 グループ設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 ライトメール受信時の受信音を変更するグループを選択してエンターキー(選択)を押し、「3 ライトメール受信音」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 音設定」または「2 バイブレータ設定」、「3 鳴動時間設定」を選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

「3 鳴動時間設定」は
初期状態では選択できません。「1 音設定」を設定すると、選択できるようになります。

5 設定したい項目を選択し、エンターキー(設定)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

グループのLED点灯を設定する

特定のグループからの着信等が区別しやすいように、LEDの点灯パターンを設定できます。

音声着信時のLED点灯を設定する

1 待受け画面で[電話帳キー]を押す
または、エンターキーを押して、[電話キー](電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 [メニューキー](メニュー)を押し、「8 グループ設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 着信時のLED点灯パターンを変更するグループを選択してエンターキー(選択)を押し、「2 音声着信音」→「3 LED点灯設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「個別設定なし」、「点灯なし」または「パターン1」〜「パターン20」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

ライトメール受信時の LED 点灯を設定する

1 待受け画面で［📖］を押す。
または、エンターキーを押して、📞(電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 ［メニュー］(メニュー)を押し、「8 グループ設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 ライトメール受信時のLED点灯パターンを変更するグループを選択してエンターキー(選択)を押し、「3 ライトメール受信音」→「4 LED点灯設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「個別設定なし」、「ON」または「OFF」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

グループのキーバックライトのON/OFFを設定する

特定のグループからの着信等が区別しやすいように、キーバックライトのON/OFFを設定できます。

音声着信時のキーバックライトのON/OFFを設定する

1 待受け画面で［📖］を押す
または、エンターキーを押して、📞(電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 ［メニュー］(メニュー)を押し、「8 グループ設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 着信時のキーバックライト設定を変更するグループを選択してエンターキー(選択)を押し、「2 音声着信音」→「4 キーバックライト設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 個別設定なし」、「2 ON」または「3 OFF」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

ライトメール受信時のキーバックライトのON/OFFを設定する

1 待受け画面で［📖］を押す
または、エンターキーを押して、📞(電話)→「1 電話帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 ［メニュー］(メニュー)を押し、「8 グループ設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 ライトメール受信時のキーバックライト設定を変更するグループを選択してエンターキー(選択)を押し、「3 ライトメール受信音」→「5 キーバックライト設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 個別設定なし」、「2 ON」または「3 OFF」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

グループ設定をリセットする

グループ設定をお買い上げ時の初期状態に戻せます。

1 待受け画面で［📖］を押す
または、エンターキーを押して、📞（電話）→「1 電話帳」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 ［メニュー］（メニュー）を押し、「8 グループ設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

3 グループ設定をリセットするグループを選択してエンターキー（選択）を押し、「4 リセット」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「YES」を選択しエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

電話帳の登録件数を確認する

電話帳に現在登録されているデータの件数（登録件数）と、登録可能な空き件数（残り件数）を確認することができます。

1 待受け画面で［📖］を押す
または、エンターキーを押して、📞（電話）→「1 電話帳」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 ［メニュー］（メニュー）を押し、「9 登録件数確認」と選択し、エンターキー（選択）を押す

シークレットデータの表示／非表示を切り替える

電話帳でシークレット設定が「ON」に設定されたデータの表示方法を選択することができます。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「1 シークレットモード」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 表示する」または「2 表示しない」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

補 足

シークレットモードで制限される動作

シークレットモードを「表示しない」に設定すると、シークレット設定が「ON」に設定された電話帳のデータは、次のような場合に非表示になります。

- 電話帳で、データが表示されません。
- 履歴、発着信時、Eメール、ライトメール、留守番電話で、名前が表示されません。
- カレンダーで誕生日が表示されません。

電話帳の閲覧を制限する

電話帳制限を設定すると、電話帳の閲覧を制限することができます。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「3 電話帳制限」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」または「2 OFF」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

補 足

電話帳制限を設定した場合の動作

電話帳の閲覧時に暗証番号の入力が求められます。

また、次の場合に電話帳に登録されているデータの内容が表示されなくなります。

- 履歴、発着信時、Eメール、ライトメール、留守番電話で、名前が表示されません。
- カレンダーで、誕生日が表示されません。

電話帳を初期化する

登録した電話帳のデータをお買い上げ時の初期状態に戻すことができます。

1 待受け画面で［］を押す
または、エンターキーを押して、（電話）→「1 電話帳」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 ［］（メニュー）を押し、「0 電話帳初期化」と選択し、エンターキー（選択）を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

注　意

電話帳を初期化すると、電話帳のすべてのデータとグループ設定が消去されます。消去されたデータや設定は元に戻すことはできません。

ファストコール設定と短縮ダイヤルを利用する

電話帳に登録した連絡先のうち、よく使う連絡先をファストコール登録することで、電話帳から探す時間を短縮できます。

ファストコール登録は10件まで登録可能で、短縮番号として0～9の番号に割り振られます。

ファストコール画面では、0～9のダイヤルキーを押すことで、対応する短縮番号を即座に表示することができます。

ファストコール登録をする

電話帳からファストコール設定に登録します。

1 待受け画面で［］→登録する短縮番号を0～9の中から［］［］で選択→［］（登録）を押す

2 登録したい連絡先を電話帳から選択し、エンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

注　意

- 電話帳制限（→P.163）中は、ファストコール画面を表示するときに、暗証番号の入力を求められます。
- 電話帳の元データが消去されたときは、ファストコール機能に登録されているデータも削除されます。
- 電話帳の元データが編集されたときは、ファストコール機能に登録されているデータも反映されます。
- 電話帳の元データがシークレットに設定されており、かつシークレットモード中はデータを表示しません。また、ファストコール画面からは登録解除のみが可能です。

ファストコール登録を解除する

1 待受け画面で[通話キー]→解除する短縮番号を0〜9の中から[↑][↓]で選択し、[メニューキー](メニュー)を押す

2 「4 登録解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

ファストコール画面から電話をかける

ファストコール登録した連絡先に、ファストコール画面から電話をかけることができます。

待受け画面で[通話キー]→電話をかけたい相手を0〜9の中から[↑][↓]で選択→電話番号を[←][→]で選択→エンターキー(PHS発信)または[通話キー]を押す

ファストコール画面からEメールを送る

ファストコール登録した連絡先に、ファストコール画面からEメールを送ることができます。

待受け画面で[通話キー]→Eメールを送信したい相手を0〜9の中から[↑][↓]で選択→Eメールアドレスを[←][→]で選択→エンターキー(Eメール作成)を押す

ファストコール画面からライトメールを送る

ファストコール登録した連絡先に、ファストコール画面からライトメールを送ることができます。

待受け画面で[通話キー]→ライトメールを送信したい相手を0〜9の中から[↑][↓]で選択→電話番号を[←][→]で選択→[メニューキー](メニュー)→「3 ライトメール作成」と選択し、エンターキー(選択)を押す

短縮ダイヤルを利用して電話をかける

ファストコール登録した連絡先は、ファストコール画面を表示しなくても、待受け画面から簡単に電話をかけることができます。

呼び出したい短縮番号(0〜9)を押し、[通話キー]を押す

補 足

登録された連絡先の、「電話番号1」に発信します。

メール

Eメール／ライトメールについて

本電話機は、Eメールとライトメールの送受信ができます。

Eメールについて

Eメールを送受信すると、パソコンやEメールに対応した携帯電話などとメッセージのやり取りができます。またパソコンなどで利用しているアカウントの利用も可能です。

本電話機で送受信できるメッセージの条件は次のとおりです。

項目		内容
メッセージ送信	宛先	To、Cc、Bcc、Reply to を合わせて 100 件
	件名	全角 128 文字（半角 256 文字）
	本文	全角 20,000 文字（半角 40,000 文字）
	サイズ	添付ファイルと合わせて 1M バイトまで
	添付ファイル	40 件まで
メッセージ受信	件名	全角 128 文字（半角 256 文字）
	本文	全角 20,000 文字（半角 40,000 文字）
	サイズ	添付ファイルと合わせて 1M バイトまで
	添付ファイル	80 件まで

注意

- Eメールの送受信にはオンラインサインアップ（→P.119）を行う必要があります。
- 受信した添付ファイルは、80 件または合計で1Mバイトを超えると、自動的に削除されます。

補足

Eメールの保存容量

E メールの保存は、件数の他にデータ容量にも制限があります。送受信、未送信合わせて、最大6Mバイトまでです。

ライトメールについて

ライトメールはウィルコムの電話番号をメールの送受信に利用する機能です。本電話機で送受信できるライトメールの条件は次のとおりです。

項目		内容
メッセージ送信	宛先	32 桁の電話番号
メッセージ送信	本文	全角 45 文字（半角 90 文字）
メッセージ受信	本文	全角 45 文字（半角 90 文字）

メールBOXについて

EメールとライトメールのメールBOXは共通です。メールBOXには、受信BOX、送信BOX、未送信BOXがあります。それぞれの保存件数は次のとおりです。

メール BOX		保存件数
受信 BOX	Eメール	1000 件
	ライトメール	100 件
送信／未送信 BOX	Eメール	500 件
	ライトメール	50 件

Eメールの送受信について

Eメールを送受信するためには、オンラインサインアップを行いアカウントを設定する必要があります。

オンラインサインアップをする

サーバにオンラインサインアップすると、アカウントなどの必要な情報が設定されます。

1 待受け画面で［メール/文字］を押す
または、エンターキーを押して、（メール）→「8 オンラインサインアップ」→「1 接続」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 画面の指示に従い操作する

3 オンラインサインアップを完了する

補足

パソコンなどのアカウントを設定したいときは

「プロバイダのアカウントを利用する（P.140）」をご覧ください。

ヒント

メールアドレスの変更は

待受け画面で［メール］を押して、「8 オンラインサインアップ」→「1 接続」→「設定する」→「詳細設定へ」→「メールアドレス変更」と選択し、あとは画面の指示に従って操作してください。

オンラインサインアップを消去する

オンラインサインアップしたアカウントの設定を消去できます。

1 待受け画面で［メール/文字］を押す
または、エンターキーを押して（メール）→「8 オンラインサインアップ」→「2 消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

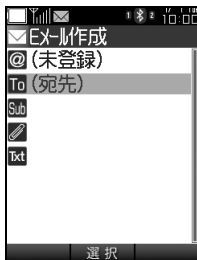
2 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

Eメールを作成／送信する

パソコンやEメール対応の携帯電話などに、Eメールを作成して送信します。

Eメールを作成して送信する

1 待受け画面で［メール］を押す
または、エンターキーを押して、（メール）→「4 Eメール作成」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 To（宛先）を選択してエンターキー（選択）を押し、「1 送信履歴」「2 受信履歴」「3 電話帳引用」「4 直接入力」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押し、送信先を設定する

ヒント

■複数の送信先を設定したいときは

To（宛先）を再度選択してエンターキー（選択）を押すと、宛先一覧画面が開きます。「宛先追加」を選択してエンターキー（選択）を押し、同様の操作で設定してください。同時に設定できる送信先は100件です。

■To、Cc、Bcc、Reply to を設定したいときは

複数の送信先を設定して［メニュー］（メニュー）を押して「1 Toに変更」「2 Ccに変更」「3 Bccに変更」「4 Reply toに変更」から選択しエンターキー（選択）を押し設定できます。また消去もできます。

3 Sub（件名）を選択してエンターキー（選択）を押し件名を入力し、エンターキー（確定）を押す

4 Txt（本文）を選択してエンターキー（選択）を押し本文を入力し、エンターキー（確定）を押す

5 ［送信］（送信）を押す

ヒント

パソコンなどのアカウントで送信したいときは

メール作成画面で、「@」を選択してエンターキー（選択）を押し、使用するアカウントを選択してエンターキー（選択）を押してください。

補足

アカウントの設定については、「プロバイダのアカウントを利用する（P.140）」をご覧ください。

ファイルを添付する

Eメールは、データフォルダにある画像ファイルやサウンドファイルなどを添付できます。

1 メール作成画面で を選択してエンターキー(選択)を押す

2 「1 画像」または「2 サウンド」、「3 その他」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

3 添付するデータを選択してエンターキー(選択)を押す

ヒント

■複数のファイルを添付したいときは
を再度選択してエンターキー(選択)を押すと、添付一覧画面が開きます。「添付追加」を選択してエンターキー(選択)を押し、同様の操作で選択してください。同時に添付できるファイルは40件、サイズ合計1Mバイトまでです。

■添付ファイルを確認したいときは
(再生)を押すと画像ファイルのプレビューとサウンドファイルの試聴ができます。

■添付したファイルを消去したいときは
添付一覧画面で (メニュー)を押して「1 1件消去」または「2 全件消去」を選択しエンターキー(選択)を押し添付ファイルを消去できます。

注意

添付ファイルの合計サイズが1Mバイトを超える場合、ファイルは添付できませんのでご注意ください。

補足

著作権のある画像やサウンドについて
画像やサウンドなどは、著作権法により著作物や著作権者の権利が保護されている場合があります。保護された画像やサウンドなどは、個人的にまたは家庭内やこれに準ずる限られた場所での使用する場合にのみ複製が認められています。上記の目的を超えて、データ形式の変換を含む複製・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信を行うと、著作権法に違反して損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本電話機を使用の際には、著作権法を厳守のうえご利用いただくようお願いいたします。また著作権法で別段の定めがある場合を除いて、著作権のある画像やサウンドを転送することはできませんので、ご注意ください。

自動的にBCCに宛先が入力されるよう設定する

メール送信時、自動的にBCCに特定のアドレスを入力されるよう設定できます。先にBCCに入力される宛先を設定してから、機能をONにしてください。

BCCに入力される宛先を設定する

1 待受け画面で を押す
または、エンターキーを押して (メール)→「7 メール機能設定」→「6 Eメール自動Bcc設定」→「2 Bcc宛先設定」と選択し、エンターキー(設定)を押す

2 エンターキー(編集)を押し、BCCの宛先に設定したいアドレスを入力し、エンターキー(確定)を押す

メール

Eメール自動Bcc設定をONにする

1 待受け画面で[メール/文字キー]を押す
または、エンターキーを押して✉(メール)→「7 メール機能設定」→「6 Eメール自動Bcc設定」→「1 ON/OFF設定」と選択し、エンターキー(設定)を押す

2 「1 ON」を選択しエンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

Eメールを保存する

作成途中のメールや後で送信を行うメールは途中で保存しておくことができます。

メール作成画面で[保存キー](保存)を押す

補　足

メールの保存場所は

作成したメールは、未送信 BOX に保存されます。

ライトメールを作成／送信する

ライトメール対応の電話機へライトメールを作成して送信します。

ライトメールを作成して送信する

1 待受け画面で[メール/文字キー]を押す
または、エンターキーを押して、✉(メール)→「5 ライトメール作成」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 To(宛先)を選択してエンターキー(選択)を押し、「1 電話帳引用」「2 履歴引用」「3 直接入力」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押し、送信先を設定する

メール

3 Txt(本文)を選択してエンターキー(選択)を押し本文を入力し、エンターキー(確定)を押す

補足

アニメーション絵文字を添付できます

ライトメールに対応したアニメーション絵文字を添付できます。ただし送信先の電話機がアニメーション絵文字に対応している必要があります。

4 [送信キー](送信)を押す

ライトメールを保存する

作成途中のメールや後で送信を行うメールは保存できます。

メール作成画面で[保存キー](保存)を押す

補足

メールの保存場所は

作成したメールは、未送信 BOX に保存されます。

Eメールを受信する

自動で受信する

オンラインサインアップで設定したEメールは自動で受信できます。受信が終わると、待受け画面に受信メッセージが表示されます。

ヒント

Eメールを受信すると

[NEW](新着メール)アイコンが待受け画面に表示されます。

注意

- 自動でEメールを受信するには、アカウント設定で自動受信に設定されている必要があります。[メールキー]を押して、「7 メール機能設定」→「4 アカウント設定」→「1 Eメール」と選択し、エンターキー(選択)を押し「7 Eメール自動受信機能」がONに設定されているか確認してください。
- パソコンなどのアカウントは自動受信できません。サーバから手動での受信になります。

補足

自動受信中は

[アイコン]が点滅して[アイコン]が点灯し、着信ランプが緑色に点滅します。

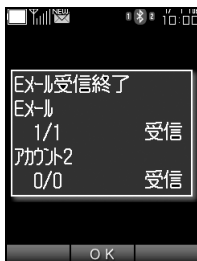
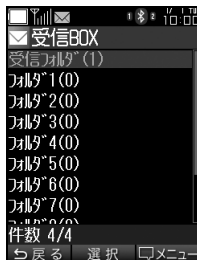
サーバから手動で受信する

サーバに保存されたまま受信できていないメールやパソコンなどのメールを手動で受信します。

1 待受け画面で[メールキー]を押す
または、エンターキーを押して
[アイコン]（メール）→「6 Eメール受信」
を選択してエンターキー（選択）
を押す

サーバへのアクセスは

Eメール以外のアカウントで受信したい場合は、「アカウントを選択する（P.141）」をご覧ください。

2 メール受信メッセージが表示されます。エンターキー（OK）を押す

3 受信BOXのフォルダを選択してエンターキー（選択）を押す

4 受信フォルダ内の一覧から受信したメールを選択してエンターキー（選択）を押す

受信したEメールを読む

1 待受け画面で[メール/文字キー]を押す
または、エンターキーを押して、[メールアイコン](メール)→「1 受信BOX」と選択し、エンターキー(選択)を押す

待受け画面で受信メッセージを選択し、エンターキーを押しても受信 BOX を見ることができます。

2 受信BOXのフォルダを選択しエンターキー(選択)を押す

3 受信フォルダ内の一覧から受信したメールを選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

受信 BOX で表示されるアイコンについて

アイコン	内容
*1	既読メール
*1	未読メール
*1	返信済みメール
*1	転送済みメール
*1	保護されたメール
	添付ファイル

*1 サイズが P.118 の制限を超えていたり、P.141 の受信行数制限などですべて受信できなかったメールに対して表示される。

メール

ライトメールを受信する

ライトメールは自動で受信されます。受信が終わると、待受け画面に受信メッセージが表示されます。

ライトメールを受信すると

（新着メール）アイコンが待受け画面に表示されます。

受信したライトメールを読む

1 待受け画面で を押す
または、エンターキーを押して、 （メール）→「1 受信BOX」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 受信BOX内の一覧から受信したメールを選択してエンターキー（選択）を押す

補 足

受信 BOX で表示されるアイコンについて

アイコン		内容
ライトメール		既読ライトメール
		未読ライトメール
		返信済みライトメール
		転送済みライトメール
		保護されたライトメール

メール

受信BOXについて

受信したメールは、Eメール、ライトメール共に、同じ受信BOXに保存されます。

初期設定では、受信BOXを選択すると受信フォルダやフォルダ1～10が表示されます。受信メールはフォルダに分類されます。

受信フォルダの表示/非表示を切り替える

受信フォルダの表示を非表示にすると、受信メールのフォルダへの分類が行われず、まとめて表示されます。

1 待受け画面で[文字]を押す
または、エンターキーを押して、(メール)→「7 メール機能設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「8 受信フォルダ表示」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「2 表示しない」を選択してエンターキー(設定)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

受信したメールを表示する

1 待受け画面で[文字]を押す
または、エンターキーを押して(メール)→「1 受信BOX」を選択してエンターキー(選択)を押す

2 受信BOXのフォルダを選択してエンターキー(選択)を押す

ヒント

■「受信フォルダ」以外のフォルダ名を変更するには

「フォルダ名を編集する（P.129）」をご覧ください。

■受信したメールを、自動的に指定したフォルダに振分けるには

「受信メールをフォルダに振分ける（P.129）」をご覧ください。

3 受信フォルダ内の一覧からメールを選択してエンターキー(選択)を押す

●●●●●● ヒント ●●●●●●

■受信BOXの表示方法を変更する

を押して表示を切り替える

二行表示→From一覧→件名→受信日時の順で一覧表示が変わります。

を押して表示を切り替える

二行表示→受信日時→件名→From一覧の順で一覧表示が変わります。

返信する

1 返信するEメールを受信フォルダ内の一覧から選択してを押すまたは(メニュー)を押し、「1 返信」を選択してエンターキー(選択)を押す

●●●●●● ヒント ●●●●●●

■受信したEメールを見ているときに返信したい場合は

メール画面でを押す、または(メニュー)を押して「1 返信」を選択しエンターキー(選択)を押してください。

■受信したEメールの宛先が複数の場合は

全員にメール返信ができます。全員にメールを返信したいときは、(メニュー)を押して「2 全員に返信」を選択しエンターキー(選択)を押してください。

2 編集して(送信)を押す

引用してメールを返信する

受信したメールの内容を引用して返信することができます。

待受け画面でを押すまたは、エンターキーを押して(メール)→「7 メール機能設定」→「7 本文引用設定」→「1 Eメール」または「2 ライトメール」→「1 返信時引用する」と選択し、エンターキー(設定)を押す

●●●●●● ヒント ●●●●●●

ライトメールを返信したい場合は

返信するメールを受信BOXの一覧から選択してを押す、または(メニュー)を押し、「1 返信」を選択してエンターキー(選択)を押します。編集が終了したら(送信)を押してください。

転送する

受信したメールの内容を転送することができます。

1 転送するEメールを受信フォルダ内の一覧から選択して(メニュー)を押し「3 転送」を選択してエンターキー(選択)を押す

メール

ヒント

受信したEメールを見ているときに転送したい場合は

メール画面で（メニュー）を押して「3 転送」を選択しエンターキー（選択）を押してください。

2 To（宛先）を選択してエンターキー（選択）を押し、「1 送信履歴」「2 受信履歴」「3 電話帳引用」「4 直接入力」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押し、送信先を設定する

3 編集して（送信）を押す

ライトメールを転送したい場合は

転送するメールを受信 BOX の一覧から選択して（メニュー）を押し、「3 転送」を選択してエンターキー（選択）を押します。編集が終了したら（送信）を押してください。

受信メールをフォルダに振分ける

受信 BOX には受信フォルダの他に名前を変更して管理できるフォルダが10個あります。

フォルダ名を編集する

1 名前を編集したいフォルダを選択して（メニュー）を押し「1 フォルダ名編集」を選択してエンターキー（選択）を押す

2 編集してエンターキー（確定）を押す

補 足

入力可能なフォルダ名の文字数は

全角5文字（半角10文字）です。

注 意

受信フォルダの名前は変更できません。

振分けの条件を設定する

受信したメールは、振分け設定を行なうことでフォルダごとに振分けられます。振分け条件には、送信者、グループ、件名（先頭一致）、アカウントがあります。

1 受信BOXから設定したいフォルダを選択して［メニューキー］(メニュー)を押し「2 振分け設定」→「振分け条件追加」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 送信者」または「2 グループ」、「3 件名(先頭一致)」、「4 アカウント」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

ヒント

■振分けに設定できる条件は

機能	内容
送信者	メール送信者を指定して振分けできます。送信履歴、受信履歴、電話帳引用、直接入力のいずれかを選んで指定します。
グループ	電話帳のグループを指定して振分けできます。
件名（先頭一致）	件名を全角 16 文字（半角 32 文字）まで指定して振分けできます。 ※ライトメールには件名がないため、振分け条件にはなりません。
アカウント	受信するアカウントを指定して振分けできます。

■振分けに設定できる条件数は
1 つのフォルダに振分け条件を最大 20 件まで設定できます。複数の振分け条件を設定したい場合は、振分け条件設定画面で「振分け条件追加」を選択してエンターキー（選択）を押し、条件を追加してください。

3 振分け条件の設定が完了したら［戻るキー］(戻る)を押す

振分け条件を設定すると
次回のメール受信時から、設定された条件で指定したフォルダに自動的に振分けされます。

振分けを実行する

振分け実行を行うことで、既に受信している受信フォルダのメールを設定した条件で振分けできます。

振分けを実行するフォルダを選択して［メニューキー］(メニュー)を押し「3 振分け実行」を選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

受信フォルダを選択して振分け実行を行ったときは、設定されているすべての振分けを実行します。

振分け設定を解除する

フォルダに設定した振分けを解除します。

1 振分けを解除するフォルダを選択して［メニューキー］(メニュー)を押し「4 振分け設定解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

2 「ＹＥＳ」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 エンターキー(ＯＫ)を押す

すべての振分け設定を解除する

受信 BOX 内のすべてのフォルダに設定した振分けを解除します。

1 受信BOXを開いて［メニューキー］(メニュー)を押し「5 振分け設定全解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

2 「ＹＥＳ」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 エンターキー(ＯＫ)を押す

送信／未送信BOXについて

送信したメールは、Eメール、ライトメール共に、同じ送信BOXに保存されます。また、送信前に保存されたメールは、未送信BOXに保存されます。いずれのメールBOXも表示されるアイコンや一覧表示の切り替え方は同じです。

送信したメールを表示する

1 待受け画面で［メール/文字キー］を押す
または、エンターキーを押して（メール）→「2 送信BOX」を選択してエンターキー（選択）を押す

2 一覧からメールを選択してエンターキー（選択）を押す

補足

送信／未送信BOXで表示されるアイコンについて

アイコン		内容
Eメール		送信済Eメール
		未送信Eメール
		送信が失敗したEメール
		保護されたEメール
ライトメール		送信済ライトメール
		未送信ライトメール
		送信が失敗したライトメール
		保護されたライトメール

■送信／未送信 BOX の表示方法を変更するには

［左キー］を押して表示を切り替える

二行表示→ To 一覧→件名→送信日時の順で一覧表示が変わります。

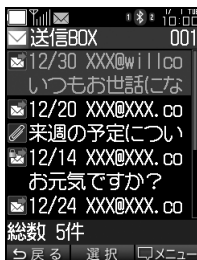
［右キー］を押して表示を切り替える

二行表示→送信日時→件名→ To 一覧の順で一覧表示が変わります。

メールを編集して送信する

送信済みや未送信のメールを、ふたたび編集して送信します。

1 編集するメールを送信／未送信BOXの一覧から選択して（メニュー）を押す

2 送信BOXの場合は「1 編集」、未送信BOXの場合は「2 編集」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 編集して（送信）を押す

メール一覧画面での操作

受信BOXと送信／未送信BOXでは、メールの消去、メールの保護、メールの並び替えができます。

受信BOXの受信フォルダからメールを消去する

受信フォルダのメールを1件消去する場合は

1 受信フォルダから消去するメールを選択して（メニュー）を押し、「5 消去」→「1 1件消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

メールを選択して消去する場合は

1 受信フォルダで（メニュー）「5 消去」→「2 選択消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 消去するメールを選択してエンターキーを押し、（実行）を押す

補 足

複数のデータを選択したい場合は
選択動作を繰り返してください。

3 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

受信フォルダ内のメールを全件消去する場合は

1 受信フォルダで［メニュー］（メニュー）「5 消去」→「3 フォルダ内全件消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

3 「1 既読（保護除く）」または「2 既読（保護含む）」「3 保護を除く全て」「4 保護を含む全て」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

受信 BOX 内のメールを全件消去する場合は

1 受信フォルダで［メニュー］（メニュー）「5 消去」→「4　受信メール全件消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

3 「1 既読（保護除く）」または「2 既読（保護含む）」「3 保護を除く全て」「4 保護を含む全て」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

補 足

- ●受信 BOX のメニューからもフォルダ内全件消去が行えます

受信BOXでフォルダを選択して［メニュー］（メニュー）を押し、「6 フォルダ内全件消去」を選択しエンターキー（選択）を押します。

- ●受信 BOX のメニューからも受信メール全件消去が行えます

受信 BOX で［メニュー］（メニュー）を押して「7 受信メール全件消去」を選択しエンターキー（選択）を押します。

送信／未送信BOXからメールを消去する

送信／未送信 BOX のメールを 1 件消去する場合は

1 送信／未送信BOXから消去するメールを選択して［メニュー］（メニュー）を押す

2 送信BOXの場合は「3 消去」→「1 1件消去」、未送信BOXの場合は「4 消去」→「1 1件消去」と選択し、エンターキーを押す

3 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

メールを選択して消去する場合は

1 送信／未送信BOXで［メニュー］（メニュー）を押す

2 送信BOXの場合は「3 消去」→「2 選択消去」、未送信BOXの場合は「4 消去」→「2 選択消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

3 消去するメールを選択してエンターキーを押し、［メニュー］（実行）を押す

補 足

複数のデータを選択したい場合は
選択動作を繰り返してください。

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

送信/未送信BOX内のメールを全件消去する場合は

1 送信／未送信BOXで［メニュー］（メニュー）を押す

2 送信BOXの場合は「3 消去」→「3 全件消去」、未送信BOXの場合は「4 消去」→「3 全件消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

4 「1 保護を除く全て」「2 保護を含む全て」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

5 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

6 エンターキー（OK）を押す

メールを保護する

メールを誤って消去してしまわないよう保護設定できます。メール、ライトメール共に、手順は同じです。

受信BOXのメールを1件保護/保護解除する

1 受信BOXから保護/保護解除するメールを選択して［メニュー］（メニュー）を押し「6 保護/保護解除」を選択してエンターキー（選択）を押す

2 「1 1件保護/保護解除」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

受信BOXのメールを選択して保護/保護解除する

1 受信BOXで[メニューキー](メニュー)を押し「6 保護/保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

2 「2 選択保護」または「3 選択保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 保護するメールを選択してエンターキーを押し、[メニューキー](実行)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

受信BOXのメールを全件保護/保護解除する

1 受信BOXで[メニューキー](メニュー)を押し「6 保護/保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

2 「4 フォルダ内全件保護」または「5 フォルダ内全件保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

注 意

保護できる件数は、Eメールは無制限、ライトメールの場合、最大50件までです。件数を超えるとメッセージを表示します。

送信/未送信BOXのメールを1件保護/保護解除する

1 送信/未送信BOXから保護/保護解除するメールを選択して[メニューキー](メニュー)を押す

2 送信BOXの場合は「4 保護/保護解除」、未送信BOXの場合は「5 保護/保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「1 1件保護/保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

送信/未送信BOXのメールを選択して保護/保護解除する

1 送信/未送信BOXで[メニューキー](メニュー)を押す

2 送信BOXの場合は「4 保護/保護解除」、未送信BOXの場合は「5 保護/保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「2 選択保護」または「3 選択保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 保護するメールを選択してエンターキーを押し、[メニューキー](実行)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

送信/未送信BOXのメールを全件保護/保護解除する

1 送信/未送信BOXで[メニューキー](メニュー)を押す

2 送信BOXの場合は「4 保護/保護解除」、未送信BOXの場合は「5 保護/保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

3「4 フォルダ内全件保護」または「5 フォルダ内全件保護解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

注 意

保護できる件数は、Eメールの場合無制限、ライトメールの場合、最大25件までです。件数を超えるとメッセージを表示します。

メールを並び替える

メールの整理などに便利な並び替えができます。メール、ライトメール共に、手順は同じです。

受信 BOX でメールの並び替えをしたい場合は

1 並び替える受信フォルダを開き (メニュー)を押し「8 ソート」を選択してエンターキー(選択)を押す

2「1 受信順」または「2 送信者」、「3 未読・既読」、「4 保護・非保護」「5 メールの種別」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

ヒント

■並び替えに「受信順」を選択した場合は

新しく受信した順番でメールが一覧表示されます。

■並び替えに「送信者」を選択した場合は

送信者のメールアドレス順(ライトメールの場合は電話番号順)にメールが一覧表示されます。

■並び替えに「未読・既読」を選択した場合は

未読から既読の順に、それぞれ新しく受信したメールから一覧表示されます。

■並び替えに「保護・非保護」を選択した場合は

保護されたメールから非保護のメールの順に、それぞれ新しく受信したメールから一覧表示されます。

■並び替えに「メールの種別」を選択した場合は

Eメール→ライトメールの順に、それぞれ新しく受信したメールから一覧表示されます。

送信/未送信 BOX でメールの並び替えをしたい場合は

1 送信/未送信ＢＯＸを開き (メニュー)を押す

2 送信BOXの場合は「5 ソート」、未送信BOXの場合は「6 ソート」を選択してエンターキー(選択)を押す

メール

3 「1 保存順」または「2 宛先」、「3 保護・非保護」、「4 メールの種別」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

ヒント

■並び替えに「保存順」を選択した場合は

新しく保存された順番でメールが一覧表示されます。

■並び替えに「宛先」を選択した場合は

送信先のメールアドレス順（ライトメールの場合は電話番号順）にメールが一覧表示されます。

■並び替えに「保護・非保護」を選択した場合は

保護されたメールから非保護のメールの順に、それぞれ新しく保存されたメールから一覧表示されます。

■並び替えに「メールの種別」を選択した場合は

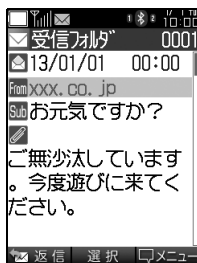
Eメール→ライトメールの順に、それぞれ新しく受信したメールから一覧表示されます。

メール詳細画面での操作

受信BOX、送信／未送信BOXの各画面では、テキストのコピーや添付ファイルの確認ができます。

本文をコピーする

テキストの範囲を指定してコピーを行い、他の場所に貼り付けできます。

1 メール詳細画面から［メニューキー］（メニュー）を押し、「7 本文コピー」を選択してエンターキー（選択）を押す

ヒント

■送信した E メールでコピーしたい場合は

送信メールの詳細画面から［メニューキー］（メニュー）を押し「5 本文コピー」を選択しエンターキー（選択）を押してください。

■受信したライトメールでコピーしたい場合は

ライトメールの詳細画面から［メニューキー］（メニュー）を押して、「7 本文コピー」を選択しエンターキー（選択）を押してください。

■送信したライトメールでコピーしたい場合は

ライトメールの詳細画面から［メニューキー］（メニュー）を押して、「5 本文コピー」を選択しエンターキー（選択）を押してください。

2 コピーの開始位置でエンターキー(始点)を押し、カーソルを移動し終了位置でエンターキー(終点)を押す

ヒント

コピーした文字を貼り付けたいときは

「文字をコピー/切り取りする(P.92)」をご覧ください。

添付ファイルを表示/保存する

Eメールに添付された画像ファイルやサウンドファイルは、確認・再生してデータフォルダに保存できます。

1 メール詳細画面で📎を選択してエンターキー(選択)を押す

2 添付ファイル一覧の中から、再生・保存するファイルを選択する

3 (メニュー)を押し「1 再生」または「2 保存」を選択してエンターキー(選択)を押す

差出人と宛先をすべて表示する

メール送信先一覧の情報を確認できます。

メール詳細画面でFromを選択してエンターキー(選択)を押す

ヒント

ヘッダ情報で表示される一覧は

From、Reply to、To、Ccの順に一覧表示されます。また、それぞれの宛先は、エンターキー(詳細)を押すと全文表示されます。

メール本文中の電話番号やメールアドレスを利用する

メール本文内の電話番号やEメールアドレスを利用して、電話をかけたりメールを作成したりすることができます。
本文内の電話番号やEメールアドレスは、自動的に選択されます。

電話番号に電話をかける場合

電話番号を選択してエンターキー(選択)を押して、「1 発信」を選択しエンターキー(選択)を押す

メールアドレスにメールを送信する場合

メールアドレスを選択してエンターキー(選択)を押して、「2 Eメール作成」を選択しエンターキー(選択)を押す

ライトメールを送信する場合

電話番号を選択してエンターキー(選択)を押して、「2 ライトメール作成」を選択しエンターキー(選択)を押す

電話番号を電話帳に登録する場合

電話番号を選択してエンターキー(選択)を押して、「3 電話帳登録」を選択しエンターキー(選択)を押す

メールアドレスを電話帳に登録する場合

メールアドレスを選択してエンターキー(選択)を押して、「1 電話帳登録」を選択しエンターキー(選択)を押す

電話番号を振分け設定に追加する場合

1 電話番号を選択してエンターキー(選択)を押して、「4 振分け設定追加」を選択しエンターキー(選択)を押す

2 振分け先のフォルダを選択してエンターキー(選択)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

メールアドレスを振分け設定に追加する場合

1 メールアドレスを選択してエンターキー(選択)を押して、「3 振分け設定追加」を選択しエンターキー(選択)を押す

2 振分け先のフォルダを選択してエンターキー(選択)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

補 足

「From」や「To」に表示されているメールアドレスを選択した場合も、振分け設定ができます。

メール画面で「From」や「To」を選択し、[メニューキー](メニュー)→「3 振分け設定追加」→振分け先のフォルダと選択し、エンターキー(選択)を押してください。

ヒント

■電話番号をコピーしたいときは

電話番号を選択してエンターキー(選択)を押して、「5 コピー」を選択しエンターキー(選択)を押す

■メールアドレスをコピーしたいときは

メールアドレスを選択してエンターキー(選択)を押して、「4 コピー」を選択しエンターキー(選択)を押す

メールの文字サイズを変更する

1 受信BOXのメール詳細画面で[メニューキー](メニュー)を押す

2 Eメールの場合は「9 文字サイズ変更」、ライトメールの場合は「8 文字サイズ変更」を選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

●送信BOXで詳細表示をした場合は

「6 文字サイズ変更」選択してください。

●未送信BOXで詳細表示をした場合は

「7 文字サイズ変更」を選択してください。

3 「1 指定しない」「2 大」「3 標準」「4 小」の中から文字サイズを選択しエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

補 足

「指定しない」を選択した場合、文字サイズは「機能設定」の「文字ｻｲｽﾞ 変更」で設定した内容に準じます。

設定方法については、「文字サイズを変更する(P.150)」をご覧ください。

プロバイダのアカウントを利用する

ウィルコムが提供するEメール以外に、パソコンなどで利用している一般のプロバイダや会社のアカウントを使用して、Eメールの送受信を行うことができます。

アカウントを設定する

補 足

プロバイダなどのEメールで設定する項目は

項目	内容
アカウント名称	アクセス先の名称を設定します。
POP サーバ	メールを受信する POP サーバを設定します。
SMTP サーバ	メールを送信する SMTP サーバを設定します。
ユーザ ID	サーバにアクセスする際に必要なユーザ ID を設定します。
パスワード	サーバにアクセスする際に必要なパスワードを設定します。
メールアドレス	送受信に使用するメールアドレスを設定します。

1 待受け画面で[メール/文字]を押す
または、エンターキーを押して(メール)→「7 メール機能設定」→「4 アカウント設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「2 アカウント2」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「1 アカウント名称」を選択してエンターキー(選択)を押して、アカウント名称を入力しエンターキー(確定)を押す

4 「2 基本設定」→「1 POPサーバ」と選択し、エンターキー(選択)を押して、POPサーバ情報を入力してエンターキー(確定)を押す

5 「2 SMTPサーバ」を選択してエンターキー(選択)を押して、SMTPサーバ情報を入力しエンターキー(確定)を押す

6 「3 ユーザID」を選択してエンターキー(選択)を押して、ユーザIDを入力しエンターキー(確定)を押す

7 「4 パスワード」を選択してエンターキー(選択)を押して、パスワードを入力しエンターキー(確定)を押す

8 「5 メールアドレス」を選択してエンターキー(選択)を押して、メールアドレスを入力しエンターキー(確定)を押す

9 [キー](登録)を押す

10 エンターキー(OK)を押す

補 足

●アカウントを詳細に設定したい場合は

を押して、「7 メール機能設定」→「4 アカウント設定」→「2 アカウント 2」→「3 詳細設定」と選択し、エンターキー（選択）を押します。詳細設定で設定できる項目は次のとおりです。

項目	内容
POP ポート番号	POP のポート番号を設定できます。
SMTP ポート番号	SMTP のポート番号を設定できます。
SMTP 認証	SMTP の認証を行うか設定できます。
POPbeforeSMTP	送信の際に POP サーバに認証を行うか設定できます。
SMTP ユーザ ID	SMTP 用のユーザ ID を設定できます。
SMTP パスワード	SMTP 用のパスワードを設定できます。
認証方式設定	POP または APOP から選択できます。

●その他の設定できる項目について

アカウントについて設定できるその他の項目は次のとおりです。

項目	内容
Eメール削除設定	メール受信後、サーバにメールのコピーを残すか設定できます。
受信行数制限設定	受信するメールの行数を0行～999行の間で設定できます。
表示名・署名・返信用アドレス	メール送信者の名前、メールに挿入する署名、返信用のメールアドレスを設定できます。
Eメール自動受信機能	メールを自動的に受信します。ウィルコムのアカウントのみ設定ができます。

アカウントをリセットする

設定したアカウントをリセットして、お買い上げ時の初期状態に戻します。

1 待受け画面でを押す
または、エンターキーを押して（メール）→「7 メール機能設定」→「4 アカウント設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「2 アカウント2」を選択して（消去）を押す

3 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

補 足

オンラインサインアップで取得したアカウント「Eメール」の設定をリセットしたい場合は、「オンラインサインアップを消去する（P.119）」をご覧ください。

アカウントを選択する

送受信に利用するアカウントを選択します。

1 待受け画面でを押す
または、エンターキーを押して（メール）→「7 メール機能設定」→「2 受信アカウント選択」または「3 送信アカウント選択」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 利用するアカウントを選択しエンターキー(選択)を押す

■注　意■

一般プロバイダのアカウントでは、セキュリティへの配慮から、ダイヤルアップ接続先が限定されている場合があります。
(例)ウィルコムのアカウント(Eメール):「WILLCOM」のみ
このような場合、アカウントに合ったダイヤルアップ接続先を設定、選択する必要があります。

ダイヤルアップ接続先を設定する

ダイヤルアップ接続先は、ウィルコムが提供する「WILLCOM」の他に1件設定することができます。

補　足

ダイヤルアップ接続先として設定できる項目は

項目		内容
接続先名称		ダイヤルアップ接続先の名称を設定します。
接続先電話番号		プロバイダから指定されたアクセスポイントの電話番号を設定します。
ユーザ ID		接続する際に必要なユーザ ID を設定します。
パスワード		接続する際に必要なパスワードを設定します。
料金分計		「分計する」「分計しない」から選択します。
ワンタイムパスワード		「利用する」「利用しない」から選択します。
詳細設定	IP アドレス自動取得	「自動取得する」「自動取得しない」から選択します。
	IP アドレス	「自動取得しない」場合にプロバイダから指定された IP アドレスを入力します。
	DNS 自動取得	「自動取得する」「自動取得しない」から選択します。
	プライマリ DNS	「自動取得しない」場合に DNS サーバの IP アドレスを入力します。
	セカンダリ DNS	

1 待受け画面で[メール/文字]を押す
または、エンターキーを押して✉(メール)→「7 メール機能設定」→「5 接続先設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「2 接続先2」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「1 接続先名称」を選択してエンターキー(選択)を押して、ダイヤルアップ接続先の名称を入力しエンターキー(確定)を押す

4 「2 接続先電話番号」を選択してエンターキー(選択)を押して、アクセスポイントの電話番号を入力しエンターキー(確定)を押す

5 「3 ユーザID」を選択してエンターキー(選択)を押して、ユーザIDを入力しエンターキー(確定)を押す

6 「4 パスワード」を選択してエンターキー(選択)を押して、パスワードを入力しエンターキー(確定)を押す

7 [key](登録)を押す

8 エンターキー(OK)を押す

9 料金分計、ワンタイムパスワード、詳細設定を行う場合は「2 接続先2」を選択してエンターキー(選択)を押す

10 「5 料金分計」を選択してエンターキー(選択)を押し「1 分計する」または「2 分計しない」を選択しエンターキー(選択)を押す

11 「6 ワンタイムパスワード」を選択してエンターキー(選択)を押し「1 利用する」または「2 利用しない」を選択しエンターキー(選択)を押す

12 「7 詳細設定」→「1 IPアドレス自動取得」と選択し、エンターキー(選択)を押し「1 自動取得する」または「2 自動取得しない」を選択しエンターキー(選択)を押す

注 意

「2 自動取得しない」を選択した場合は、「2 IP アドレス」を選択してプロバイダから指定されたIPアドレスを入力してください。

13 「3 DNS自動取得」を選択してエンターキー(選択)を押し「1 自動取得する」または「2 自動取得しない」を選択しエンターキー(選択)を押す

注 意

「2 自動取得しない」を選択した場合は、「4 プライマリDNS」と「5 セカンダリDNS」を選択してDNSサーバのIPアドレスを入力してください。

14 [key](戻る)を押す

15 [key](登録)を押す

16 エンターキー(OK)を押す

ダイヤルアップ接続先をリセットする

設定したダイヤルアップ接続先をリセットし、お買い上げ時の初期状態に戻します。

1 [key]を押して、「7 メール機能設定」→「5 接続先設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「2 接続先2」を選択して[key](消去)を押す

3 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

補 足

接続先「WILLCOM」をリセットしたい場合は

「オンラインサインアップを消去する(P.119)」をご覧ください。

メール

接続先を選択する

1 待受け画面で［メール/文字］を押す
または、エンターキーを押して
［メール］（メール）→「7 メール機能設定」→「1 接続先選択」と選択し、
エンターキー（選択）を押す

2 利用する接続先を選択しエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

音・表示・照明の設定

着信音を設定する

着信やメール受信を知らせる着信音やバイブ、操作時の効果音を設定できます。

着信音を設定する

音声着信、Bluetooth着信、Eメール受信、ライトメール受信の着信音を選択できます。

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 音声着信音」、「2 Bluetooth着信音」、「3 Eメール受信音」、「4 ライトメール受信音」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

3 「1 音設定」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「1 固定データ」または「2 データフォルダ」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 着信音を選択しエンターキー（設定）を押す

着信音を確認したいときは

（再生）を押すと着信音が確認できます。

6 エンターキー（OK）を押す

音量を設定する

選択した着信音の音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「ステップ」に設定できます。

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 音声着信音」、「2 Bluetooth着信音」、「3 Eメール受信音」、「4 ライトメール受信音」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

3 「2 音量設定」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 　で音量を設定しエンターキー（設定）を押す

ヒント

選択されている着信音量を確認したいときは

（再生）を押すと着信音量が確認できます。

5 エンターキー（OK）を押す

バイブを設定する

音声着信、Bluetooth着信、Eメール受信、ライトメール受信のバイブの動作を選択できます。

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 音声着信音」、「2 Bluetooth着信音」、「3 Eメール受信音」、「4 ライトメール受信音」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

3「3 バイブレータ設定」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 バイブのパターンを選択しエンターキー（設定）を押す

ヒント

選択されているバイブのパターンを確認したいときは

（バイブ）を押すとバイブのパターンが確認できます。

5 エンターキー（OK）を押す

メール受信時の鳴動時間を設定する

Eメール、ライトメール受信時の着信音の鳴動時間を設定できます。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2「3 Eメール受信音」または「4 ライトメール受信音」を選択してエンターキー（選択）を押す

3「4 鳴動時間設定」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 秒数を入力、または「1曲分演奏」を選択しエンターキー（設定）を押す

注意

「音設定」で選択できる固定データのうち、1、2、3、12、13 番目（「スタンダード」、「ノスタルジー」、「グラデーション」、「アラーム」、「タイマー」）を設定した場合は、「1曲分演奏」を選択できません。

5 エンターキー（OK）を押す

効果音を設定する

ライトメール送信の確認音、キー操作音、効果音、充電警告音それぞれを、ON／OFF設定できます。

ライトメール送達確認音を設定する場合は

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」→「5 ライトメール送達確認音」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2「1 ON」または「2 OFF」を選択しエンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

キー操作音、効果音、充電警告音の音量を設定する場合は

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」→「8 その他」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2「1 キー操作音」または「2 効果音」、「3 充電警告音」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

3 で音量を設定しエンターキー（設定）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

補足

- 効果音：警告、成功、本体電源ON、本体電源OFF、USB接続等の場合に鳴る音です。

●充電警告音：電池残量が少なくなり、充電が必要な場合に鳴る音です。

着信通話時のLEDを設定する

音声着信時、音声通話時、Bluetooth 着信時、Bluetooth通話時のLEDの点灯パターンを選択できます。

着信時のLED設定

音声着信時、Bluetooth 着信時の LED 点灯パターンを設定できます。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 音声着信音」または「2 Bluetooth着信音」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 「4 LED点灯設定」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 点灯のパターンを選択しエンターキー（設定）を押す

ヒント

選択されている点灯パターンを確認したいときは

（点灯）を押すと点灯パターンが確認できます。

5 エンターキー（OK）を押す

通話中のLED設定

音声通話中やBluetooth通話中のLED点灯の有無を設定できます。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」と選択し、エンターキー（選択）を押す

音・表示・照明の設定

2 「7 通信中LED」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 「1 PHS通話中」または「2 Bluetooth通話中」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」または「2 OFF」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

キーバックライトのON/OFFを設定する

音声着信時、Bluetooth 着信時、E メール受信時、ライトメール受信時の、キーバックライトの点滅をON/OFF設定できます。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「2 音・バイブ・LED」→「1 音声着信音」、「2 Bluetooth着信音」、「3 Eメール受信音」または「4 ライトメール受信音」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

2 手順1で「1 音声着信音」または「2 Bluetooth着信音」を選択した場合は「5 キーバックライト設定」を、手順1で「3 Eメール受信音」または「4 ライトメール受信音」を選択した場合は「6 キーバックライト設定」を選択し、エンターキー（選択）を押す

3 「1 ON」または「2 OFF」を選択してエンターキー（設定）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

背景色を設定する

画面の背景色を黒か白から選択できます。

1 エンターキーを押して、🔧(機能設定)→「1 画面・照明」→「2 カラー設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 ブラック」または「2 ホワイト」を選択してエンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

壁紙や文字サイズを設定する

壁紙を設定する

待受け画面の壁紙を設定できます。

1 エンターキーを押して、🔧(機能設定)→「1 画面・照明」→「3 壁紙設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 固定データ」または「2 データフォルダ」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

3 エンターキー(再生)を押して再生し、エンターキー(設定)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

補 足

●壁紙は、データフォルダから設定することもできます。詳しくは「画像ファイルを壁紙に設定する(P.212)」をご覧ください。

注 意

待受/時計設定にて、「時計6」、「カレンダー」、「バッテリー残量」、「ここどこ表示」または「Bluetooth」のいずれかを選択している場合、壁紙は変更できません。

文字サイズを変更する

表示される文字のサイズを変更できます。

1 エンターキーを押して、🔧(機能設定)→「1 画面・照明」→「9 文字サイズ変更」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 設定したい文字サイズを選択し、エンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

待受け画面の表示を設定する

待受け画面の時計表示を変更することができます。また、カレンダー、バッテリー残量表示、ここどこ表示、Bluetoothを表示することもできます。

待受け画面に壁紙と時計を表示する

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「1 画面・照明」→「4 待受／時計設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 表示する時計のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押す

12時間表記と24時間表記を切り替えたいときは

（12←→24）を押すと切り替えできます。

注　意

時計6では、固定の壁紙が表示されるので、設定している壁紙は表示されません。

3 エンターキー（設定）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

待受け画面にカレンダー、バッテリー残量表示、ここどこ表示、Bluetoothを設定する

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「1 画面・照明」→「4 待受／時計設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「7 カレンダー」、「8 バッテリー残量表示」、「9 ここどこ表示」、「0 Bluetooth」「* 表示なし」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

ヒント

■バッテリー残量表示は

バッテリー残量の表示内容については、「バッテリー残量を表示する（P.192）」をご覧ください。

■ここどこ表示は

現在の位置を地図上に表示します。

●Bluetoothは

Bluetooth機器との接続状態を表示します。

注 意

カレンダー、バッテリー残量表示、ここどこ表示またはBluetoothを設定した場合は、設定している壁紙は表示されません。

3 エンターキー(設定)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

クリック時計を設定する

クリック時計は、バックライトが消灯状態から点灯状態になった際に、待受け画面に大きな時計を1秒間表示する機能です。

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「1 画面・照明」→「7 クリック時計」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 ON」または「2 OFF」を選択してエンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

音・表示・照明の設定

照明の設定

バックライト点灯時間を設定する

ディスプレイのバックライトの点灯時間を設定できます。

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「1 画面・照明」→「5 バックライト設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 点灯時間」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 0秒～60秒の間で秒数を入力してエンターキー(設定)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

バックライトの明るさを設定する

バックライトの明るさを設定できます。

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「1 画面・照明」→「5 バックライト設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「2 明るさ」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 で明るさを選択しエンターキー(設定)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

表示時間を設定する

ディスプレイの表示時間を設定できます。

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「1 画面・照明」→「6 表示時間」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 1分～10分の間で分数を入力してエンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

ヒント

ディスプレイをすぐに消すには

待受け画面でを押すと、ディスプレイの表示時間設定に関係なく、ディスプレイを消すことができます。

電池残量の表示方法を変更する

画面上部にある電池残量アイコンの表示方法を変更します。通常の表示とパーセント表示とが選択できます。

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「1 画面・照明」→「8 電池残量表示」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 通常表示」または「2 パーセント表示」を選択し、エンターキー（設定）を押す

通常表示

パーセント表示

音・表示・照明の設定

カレンダー

カレンダーの利用

カレンダーを表示することができます。カレンダーにはスケジュールを登録して管理することができます。また、電話帳データに誕生日が登録されている場合、カレンダーに表示されます。

補 足

登録できるスケジュールの件数は

最大50件までです。

カレンダーを表示する

1 エンターキーを押して、12（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 [キー] [キー] [キー] [キー] で日付を選択してエンターキー（選択）を押す

3 その日の予定を表示する

ヒント

■カレンダーの表示を切り替えるには

カレンダーを開いた状態で[キー]（表示切替）を押すと、1ヶ月表示→1週間表示→6ヶ月表示へと切り替わります。

1ヶ月表示

1週間表示

6ヶ月表示

■日付を入力して選択するには

カレンダーを開いた状態で[キー]（メニュー）を押して「4 日付指定」を選択してエンターキー（選択）を押します。日付を入力してエンターキー（設定）を押すと、入力した日付が選択されます。

スケジュールを登録する

スケジュールには、日付と年次繰り返しについての設定、予定内容の詳細を登録できます。

1 エンターキーを押して、12(カレンダー)を選択してエンターキー(選択)を押す

2 新規登録する日付を選択し、(メニュー)を押して「1 新規登録」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 1を選択してエンターキー(選択)を押し、日付を入力しエンターキー(設定)を押す

4 を選択してエンターキー(選択)を押し、「1 毎年繰返す」または「2 繰返さない」を選択しエンターキー(選択)を押す

5 アイコンを選択してエンターキー(選択)を押し、スケジュール画面に表示させたいアイコンを選択しエンターキー(選択)を押す

6 を選択してエンターキー(選択)を押し、メモを入力しエンターキー(確定)を押す

7 (登録)を押す

8 エンターキー(OK)を押す

ヒント

メモの入力文字数は

全角で、最大16文字（半角の場合は32文字）までです。

登録したスケジュールや誕生日の表示について

スケジュール登録した内容が、文字やアイコンでカレンダーに表示されます。

登録したスケジュールの表示

1ヶ月表示、6ヶ月表示では、スケジュール登録した日付に、が表示されます。さらに、1ヶ月表示では画面下部に登録時にアイコンに設定したアイコンと、に記入した内容が表示されます。

また、1週間表示では、スケジュール登録した日付の右横に、アイコンに設定したアイコンが表示されます。

電話帳で登録した誕生日の表示

電話帳の登録時（→P.103）に誕生日を設定してあるとカレンダーに表示されます。1ヶ月表示では、該当する日付を選択した際に、画面下部に表示されます。

また、1週間表示では、誕生日登録した日付の右横に、🎂が表示されます。

補 足

スケジュールが登録されると

スケジュールの当日になると、スケジュール内容が日付の変わるタイミングまたは電源を入れたタイミングで表示されます。

カレンダーの1ヶ月表示を待受け画面に設定する

カレンダーの1ヶ月表示を待受け画面の壁紙として設定することができます。なお、1週間表示と6ヶ月表示は設定できません。

1 エンターキーを押して、📅（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 [📖]（表示切替）を押して、カレンダーを1ヶ月表示にする

補 足

お買い上げ時の設定は

1ヶ月表示です。

3 [メニュー]（メニュー）→「7 待受設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

スケジュールを編集する

登録したスケジュールは編集することができます。

1 エンターキーを押して、📅（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 編集したいスケジュールが登録されている日付を選択して、エンターキー（選択）を押す

3 編集したいスケジュールを選択し、[メニュー]（メニュー）を押し、「2 編集」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 項目の編集が終了したら[メニュー]（登録）を押す

5「1 上書き登録」または「2 新規登録」を選択してエンターキー（選択）を押す

スケジュールを1件消去する

スケジュールは1件ずつ個別に消去することができます。

1 エンターキーを押して、12（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 消去したいスケジュールが登録されている日付を選択して、エンターキー（選択）を押す

3 消去したいスケジュールを選択し、（メニュー）を押し、「3 1件消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

4「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

選択した日付のスケジュールをすべて消去する

日付を選択して、その日に登録されているスケジュールをすべて消去することができます。

1 エンターキーを押して、12（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 消去したいスケジュールが登録されている日付を選択して、エンターキー（選択）を押す

3 （メニュー）を押し、「4 日別全件消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

5「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

6 エンターキー（OK）を押す

スケジュールを全件消去する

登録したスケジュールを一度にすべて消去することができます。また、電話帳で設定した誕生日については、スケジュールの全件消去では削除できません。電話帳の編集（→P.108）を行ってください。

1 エンターキーを押して、12（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）を押し、「5 全消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

4「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

スケジュールを一覧で表示する

登録してあるスケジュールは一覧で確認することができます。

1 エンターキーを押して、12（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）を押し、「2 登録一覧表示」を選択してエンターキー（選択）を押す

指定した日より前のスケジュールを全件消去する

1 エンターキーを押して、12（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）を押し、「2 登録一覧表示」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 （メニュー）を押し「5 指定日前消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

5 指定日を入力してエンターキー（決定）を押す

6 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

7 エンターキー（OK）を押す

スケジュールの登録件数を確認する

登録されているスケジュール件数と、登録できる残りのスケジュール件数を確認できます。

1 エンターキーを押して、12（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）を押し、「6 登録件数確認」を選択してエンターキー（選択）を押す

誕生日を一覧で表示する

登録してある誕生日は一覧で確認できます。

1 エンターキーを押して、12（カレンダー）を選択してエンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）を押し、「3 誕生日一覧表示」を選択してエンターキー（選択）を押す

セキュリティ

暗証番号の設定

電話帳のロックやシークレットモードの設定や解除などに、暗証番号による認証が必要になります。お買い上げ時の暗証番号は、初期設定されていますが、セキュリティを高める意味で暗証番号の変更をお勧めします。

補 足

初期設定されている暗証番号は1234です。

暗証番号を変更する

設定されている暗証番号を変更します。設定できる暗証番号は4桁から8桁の数字です。

1 エンターキーを押して、(セキュリティ)→「1 暗証番号変更」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 設定されている暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 新しい暗証番号を入力してエンターキー(設定)を押す

4 再度新しい暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

シークレットモードの利用

シークレットモードを設定すると、電話帳であらかじめシークレット設定を行ったデータの表示を非表示にできます。

シークレットモードを設定する

1 エンターキーを押して、(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「1 シークレットモード」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「2 表示しない」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

シークレットモードを解除する

1 エンターキーを押して、(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「1 シークレットモード」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 表示する」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

機能制限の利用

発信や電話帳、メール、音声メモなどを利用する場合に、暗証番号を入力しないとこれらの機能を利用できないように設定することができます。

補 足

制限できる機能は

機能	内容
発信	PHS発信、Bluetooth発信、ライトメール送信を制限します。
電話帳	電話帳の利用を制限します。
メール	Eメールとライトメールの作成、閲覧などを制限します。
履歴閲覧	履歴の閲覧を制限します。
録音再生	音声メモなどの再生を制限します。
カレンダー	カレンダーの表示を制限します。
メモ帳	メモ帳の表示を制限します。

発信を制限する

補 足

110、118、119の緊急通報用電話番号への発信について

発信制限を設定している場合でも発信できます。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「2 発信制限」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

電話帳の利用を制限する

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「3 電話帳制限」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

補 足

電話帳の利用を制限した場合、暗証番号の入力以外にも次のような制限がかかります。

- ファストコールによる短縮ダイヤルをした場合は、短縮ダイヤルは無効にし、「0」〜「9」のままで発信する。
- 電話帳に登録してある相手からの着信時でも、名前は非表示です。
- 発着信履歴、メールの宛先にも名前が表示されません。
- 赤外線通信または Bluetooth による電話帳の送信、受信および登録は制限されます。プロフィール送信は可能です。
- 電話帳に誕生日を登録しても、カレンダーに表示されません。
- PCユーティリティを用いたUSB経由の電話帳へのアクセスは禁止されます。

メールの利用を制限する

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「4 メール制限」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

履歴閲覧を制限する

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「5 履歴閲覧制限」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

録音再生を制限する

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「6 録音再生制限」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

補 足

●録音再生を制限すると

録音データの再生は制限されますが、音声メモや留守番電話機能そのものは制限されません。

●録音データの再生以外の制限

*9311（発信者番号読み上げあり）または*931（発信者番号読み上げなし）に発信して留守番電話センターに保存されたメッセージを聞く場合に、暗証番号の入力が求められます。

カレンダー表示を制限する

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「7 カレンダー制限」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

メモ帳表示を制限する

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「2 シークレット・機能制限」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「8 メモ帳制限」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

着信拒否の利用

指定した電話番号や発信者非通知の相手からの着信などを拒否できます。

非通知の着信を拒否する

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「3 着信拒否」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「1 ユーザ非通知」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「2 拒否メッセージ」を選択してエンターキー(設定)を押す

補 足

●拒否メッセージを確認するには

「2 拒否メッセージ」を選択した状態で［再生］(再生)を押すと、拒否メッセージを再生できます。

5 エンターキー(OK)を押す

補 足

拒否メッセージを設定すると

非通知の着信があると「発信者番号が通知されておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」とメッセージが流れます。

ヒント

メッセージを流したくないときは

ユーザ非通知の設定画面で「1 即拒否する」を選択してエンターキー（設定）を押してください。

公衆電話の着信を拒否する

1 エンターキーを押して、🔒（セキュリティ）→「3 着信拒否」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

3 「2 公衆電話発信」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「2 拒否メッセージ」を選択してエンターキー（設定）を押す

補 足

●拒否メッセージを確認するには

「2 拒否メッセージ」を選択した状態で ［再生キー］（再生）を押すと、拒否メッセージを再生できます。

5 エンターキー（OK）を押す

補 足

拒否メッセージを設定すると

公衆電話からの着信があると「公衆電話からの電話はお受けできません」とメッセージが流れます。

ヒント

メッセージを流したくないときは

公衆電話発信の設定画面で「1 即拒否する」を選択してエンターキー（設定）を押してください。

通知不可能の着信を拒否する

補 足

通知不可能の着信とは

主に国際電話からの着信と一部の固定電話からの着信です。

1 エンターキーを押して、🔒（セキュリティ）→「3 着信拒否」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

3 「3 通知不可能」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「2 拒否メッセージ」を選択してエンターキー（設定）を押す

補 足

●拒否メッセージを確認するには

「2 拒否メッセージ」を選択した状態で ［再生キー］（再生）を押すと、拒否メッセージを再生できます。

5 エンターキー（OK）を押す

補 足

拒否メッセージを設定すると

通知不可能からの着信があると「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージが流れます。

ヒント

メッセージを流したくないときは

通知不可能の設定画面で「1 即拒否する」を選択してエンターキー（設定）を押してください。

電話帳に登録されていない電話番号からの着信を拒否する

1 エンターキーを押して、🔒（セキュリティ）→「3 着信拒否」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

3 「4 電話帳登録以外」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「2 拒否メッセージ」を選択してエンターキー（設定）を押す

補 足

●拒否メッセージを確認するには

「2 拒否メッセージ」を選択した状態で［再生キー］(再生) を押すと、拒否メッセージを再生できます。

5 エンターキー(OK)を押す

補 足

拒否メッセージを設定すると

電話帳に登録されていない電話番号からの着信があると「この電話番号からの電話はお受けできません」とメッセージが流れます。

ヒント

メッセージを流したくないときは

電話帳登録以外の設定画面で「1 即拒否する」を選択してエンターキー（設定）を押してください。

電話番号を指定して着信を拒否する

ヒント

電話番号を指定して着信拒否をした場合

指定した電話番号からの着信とライトメール受信を拒否できます。

1 エンターキーを押して、［鍵アイコン］(セキュリティ)→「3 着信拒否」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「5 指定番号拒否」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

6 「6 指定番号登録」を選択してエンターキー(選択)を押す

7 登録欄を選択してエンターキー(選択)を押し電話番号を入力しエンターキー(確定)を押す

ヒント

■携帯電話全般からの着信を拒否したいときは

数字に続いて「*」を入力することで、その数字で始まるすべての着信を拒否できます。携帯電話からのすべての着信を拒否したい場合は、「090 *」と入力すると090で始まる電話番号からの着信をすべて拒否します。

■登録した電話番号を一覧から削除したいときは

指定番号登録画面で［メニューキー］(メニュー) を押し「1 1件消去」または「2 全件消去」を選択しエンターキー（選択）を押してください。「消去しますか？」というメッセージが表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押すと、一覧から削除されます。

補 足

登録できる件数は

最大20件までです。

8 ［戻るキー］(戻る)を押す

着信拒否の設定をすべて解除する

1 エンターキーを押して、［鍵アイコン］(セキュリティ)→「3 着信拒否」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「7 一括解除」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

履歴保存の設定

すべての着信履歴を保存しないように設定したり、「ワン切り」の着信を履歴に保存しないように設定したりできます。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「4 履歴保存設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「1 全着信」または「2 ワン切り」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「2 保存しない」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

発信者番号通知の設定

常に電話番号を通知して発信ができます。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「5 発信者番号通知」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

リモートロック（遠隔ロック）の利用

本電話機を紛失した場合などに、他の電話機から操作して、ロックをかけたり登録データを消去できます。

リモートロックは次の方法で操作できます。

● ウィルコムストアの「My WILLCOM」にログイン後、「リモートロック」の画面から、登録してある電話番号の「ロック」、「ロック解除」の操作を行う。

● ウィルコムの電話機からは「143」へ、固定電話・公衆電話からは「0077-776」へ電話して、ガイダンスに従って操作を行う。

● ご家族やご友人など、別のウィルコムの電話機やISDN公衆電話などから操作を行う。

注意

● リモートロックを行う場合、リモートロックパスワードの設定が必要です。
● 受信側の電話機（本電話機）が電波の届かない場所（圏外）にある場合や、電源が入っていない場合はリモートロックは使用できません。
● リモートロック設定中に電源を OFF にしたり、電池を外したりしても、リモートロックは解除されません。
● データの消去は、ウィルコムの電話機やISDN公衆電話などからの、ライトメール送信もしくはサブアドレス発信でのみ可能です。

ヒント

リモートロックで消去できるデータは
電話帳、履歴、指定番号登録、ダイヤルメモ、メール、カレンダー、留守番メッセージ、音声メモ、メモ帳、ユーザ辞書、定型文、データフォルダなどを消去して工場出荷状態に戻します。

リモートロックパスワードを設定する

リモートロックを起動させるリモートロックパスワードを設定します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「6 リモートロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「1 リモートロックパスワード」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 リモートロックパスワードを入力してエンターキー(確定)を押す

補足

設定するリモートロックパスワードは
4〜8桁の数字です。

注意

リモートロックパスワードを送信または送出しないと、リモートロックはできません。リモートロックパスワードを忘れないようご注意ください。

5 エンターキー(OK)を押す

ライトメール利用のリモートロックを設定する

他の電話機からリモートロックパスワードをライトメールで送信して、リモートロックの起動を行う設定をします。設定は、起動設定に続いてライトメールを受け付ける起動許可番号設定の順に行います。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「6 リモートロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「2 ライトメール起動」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 許可設定」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 「1 許可する」を選択してエンターキー(設定)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

7 「2 起動許可番号」を選択してエンターキー(選択)を押す

8 登録欄を選択してエンターキー(選択)を押しライトメールを送信する電話番号を入力してエンターキー(確定)を押す

ヒント

起動許可番号に登録した電話番号を一覧から削除したいときは

登録画面で電話番号を選択して[消去キー](消去)を押すと「消去しますか？」というメッセージが表示されるので、「YES」を選択してエンターキー(選択)を押すと、一覧から削除されます。

補足

登録できる件数は

最大2件までです。起動許可番号を2件とも未登録の場合は、どの電話番号からでもリモートロックを起動できます。

ライトメールからリモートロックを起動する

起動許可番号に登録した電話機から次の本文を入力したライトメールを送信して、リモートロックを起動します。

1 起動許可番号に登録した電話機でライトメール作成を選択する

2 送信先にロックをかけたい電話機の電話番号を入力する

3 本文欄にソウサ1××××××××と入力する

補足

半角と全角を区別する必要は

半角と全角を区別して入力する必要はありません。

> **注意**
>
> ××××××××はリモートロックパスワードです。

ヒント

■リモートロックと合わせてデータ消去したいときは

ソウサ3××××××××（リモートロックパスワード）を送信してください。

■リモートロックを解除したいときは

ソウサ0××××××××（リモートロックパスワード）を送信してください。

4 ライトメールを送信する

> **注意**
>
> リモートロックで消去を実行すると、リモートロックを解除してもデータは復旧できませんのでご注意ください。

サブアドレス利用のリモートロックを設定する

サブアドレスが入力可能な電話機からのリモートロック起動を設定します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「6 リモートロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

3 「3 サブアドレス起動」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 許可設定」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 「1 許可する」を選択してエンターキー(設定)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

7 「2 起動許可番号」を選択してエンターキー(選択)を押す

8 登録欄を選択してエンターキー(選択)を押しサブアドレスが入力可能な電話機の番号を入力してエンターキー(確定)を押す

ヒント

登録した電話番号を一覧から削除したいときは

登録画面で電話番号を選択して[消去]（消去）を押すと「消去しますか？」というメッセージが表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押すと、一覧から削除されます。

補 足

登録できる件数は

最大2件までです。起動許可番号を2件とも未登録の場合は、どの電話番号からでもリモートロックを起動できます。

サブアドレス番号からリモートロックを起動する

起動許可番号に登録した電話機から電話して、リモートロックを起動します。

1 起動許可番号に登録した電話機から「本電話機の番号　サブアドレス指定ダイヤル　01　リモートロックパスワード」の順にダイヤルする

補 足

●サブアドレス指定ダイヤルは

操作する電話機によって異なりますが、ウィルコムのPHSから操作の場合は「＊」を入力してください。

●ダイヤル方法は

本電話機の番号：070XXXXXXXX
リモートロックパスワード：12345678
の場合は
070XXXXXXXX*0112345678
とダイヤルします

注 意

起動許可番号に登録されていても発信者番号通知が非通知の場合、リモートロックを起動できませんので、発信の際は必ず発信者番号を通知して操作してください。

2 「ピポッ」音が聞こえ約2秒後に電話が切れる

ヒント

■リモートロックと合わせてデータ消去したいときは

「本電話機の番号　サブアドレス指定ダイヤル　03　リモートロックパスワード」を入力してください。

■リモートロックを解除したいときは

「本電話機の番号　サブアドレス指定ダイヤル　00　リモートロックパスワード」を入力してください。

キーロックの利用

キーロックを解除する際にパスワードを要求する「パスワードキーロック」と、一定時間操作がない場合にキーロックをする「オートロック」の設定ができます。

パスワードキーロックを設定する

1. エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「7 キーロック設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す
2. 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す
3. 「1 パスワードキーロック」を選択してエンターキー(選択)を押す
4. 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す
5. エンターキー(OK)を押す

オートロックを設定する

1. エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「7 キーロック設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す
2. 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す
3. 「2 オートロック」を選択してエンターキー(選択)を押す
4. 「1 ON」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 オートロックするまでの時間を選択してエンターキー(設定)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

管理者ロックの利用

電話帳に登録されている電話番号のみに発信を限定したり、Eメールの利用を停止したりできます。

補 足

制限できる機能は

機能			内容
発着信限定	発信限定	電話帳限定発信	電話帳に登録されている電話番号以外への発信とライトメールの送信を制限します。
		発信番号限定設定	指定番号に登録した電話番号以外への発信とライトメールの送信を制限します。
	着信限定	電話帳限定着信	電話帳に登録されている電話番号以外からの着信とライトメールの受信を制限します。
		着信番号限定設定	指定番号に登録した電話番号以外からの着信とライトメールの受信を制限します。
E メール機能限定	E メール送信機能停止		E メールの送信を停止します。
	E メールアカウント限定		初期設定の E メールアカウントとライトメール以外の送受信を限定します。
	E メール送信先限定	電話帳限定送信	電話帳に登録されているメールアドレス以外への送信を制限します。
		送信先限定設定	指定送信先に登録したメールアドレス以外への送信を制限します。
	E メール受信者限定	電話帳限定受信	電話帳に登録されているメールアドレス以外からの受信を制限します。
		受信者限定設定	指定受信者に登録したメールアドレス以外からの受信を制限します。
	送信件数制限		1ヶ月に送信できる E メールとライトメールの件数を制限します。
オンラインサインアップ禁止			オンラインサインアップの起動を制限します。
電話帳機能限定	電話帳編集禁止		電話帳の新規登録、編集、削除を禁止します。
	電話帳閲覧禁止		電話帳の閲覧、新規登録、編集、削除を禁止します。
発着履歴閲覧禁止			発着信履歴の閲覧を禁止します。
外部接続禁止	赤外線利用禁止		赤外線通信の利用を制限します。
	Bluetooth 利用禁止		Bluetooth 機能の利用を制限します。
利用禁止時間設定			指定した時間帯の電話、メールの使用を禁止します。

管理者パスワードを設定する

はじめて管理者ロックを利用するときは、管理者パスワードを設定します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを4～8桁の数字で入力する

3 入力した管理者パスワードを再度入力する

4 エンターキー(OK)を押す

管理者パスワードを変更する

設定されている管理者パスワードを変更します。設定できるパスワードは4～8桁の数字です。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 設定されている管理者パスワードを入力する

3 「1 管理者パスワード変更」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 新しい管理者パスワードを入力する

5 再度新しい管理者パスワードを入力する

6 エンターキー(OK)を押す

発着信限定-発信限定を設定する

電話帳登録や指定登録以外の番号への発信とライトメールの送信を制限します。

補 足

110、118、119の緊急通報用電話番号への発信について

電話帳限定発信を設定している場合でも発信できます。

電話帳限定発信を設定する

電話帳に登録されている電話番号以外への発信とライトメールの送信を制限します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「2 発着信限定」→「1 発信限定」→「1 電話帳限定発信」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

発信番号限定設定をする

指定番号に登録した電話番号以外への発信とライトメールの送信を制限します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「2 発着信限定」→「1 発信限定」→「2 発信番号限定設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

6 「3 指定番号登録」を選択してエンターキー（選択）を押す

7 登録欄を選択してエンターキー（選択）を押し電話番号を入力してエンターキー（確定）を押す

ヒント

■携帯電話全般への発信を許可したいときは

数字に続いて「＊」を入力することで、その数字で始まるすべての発信を許可できます。例えば、090から始まる携帯電話への発信を許可したい場合は、「090＊」と入力すると090で始まる電話番号への発信をすべて許可します。

■登録した電話番号を一覧から削除したいときは

指定番号登録画面で［メニュー］（メニュー）を押し「1 1件消去」または「2 全件消去」を選択しエンターキー（選択）を押してください。「消去しますか？」というメッセージが表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押すと、一覧から削除されます。

補　足

登録できる件数は

最大20件までです。

8 ［戻る］（戻る）を押す

発着信限定-着信限定を設定する

電話帳登録や指定登録以外の番号からの着信とライトメールの受信を制限します。

電話帳限定着信を設定する

電話帳に登録されている電話番号以外からの着信とライトメールの受信を制限します。

1 エンターキーを押して、🔒（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「2 発着信限定」→「2 着信限定」→「1 電話帳限定着信」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON（応答メッセージあり）」または「2 ON（応答メッセージなし）」を選択してエンターキー（設定）を押す

補　足

「1 ON（応答メッセージあり）」に設定した場合

電話帳に登録されていない番号からの着信があると「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージが流れます。

5 エンターキー（OK）を押す

着信番号限定設定する

指定番号に登録した電話番号以外からの着信とライトメールの受信を制限します。

1 エンターキーを押して、🔒（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「2 発着信限定」→「2 着信限定」→「2 着信番号限定設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON（応答メッセージあり）」または「2 ON（応答メッセージなし）」を選択してエンターキー（設定）を押す

補 足

「1 ON（応答メッセージあり）」に設定した場合

指定番号に登録されていない番号からの着信があると「この電話番号からの電話はお受けできません。」とメッセージが流れます。

5 エンターキー（OK）を押す

6 「3 指定番号登録」を選択してエンターキー（選択）を押す

7 登録欄を選択してエンターキー（選択）を押し電話番号を入力してエンターキー（確定）を押す

ヒント

■携帯電話全般からの着信を許可したいときは

数字に続いて「＊」を入力することで、その数字で始まるすべての着信を許可できます。例えば、090から始まる携帯電話からの着信を許可したい場合は、「090 ＊」と入力すると090 で始まる電話番号からの着信をすべて許可します。

■登録した電話番号を一覧から削除したいときは

指定番号登録画面で［メニュー］（メニュー）を押し「1 1 件消去」または「2　全件消去」を選択しエンターキー（選択）を押してください。「消去しますか？」というメッセージが表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押すと、一覧から削除されます。

補 足

登録できる件数は

最大20件までです。

8 ［戻る］（戻る）を押す

Eメール機能限定を設定する

E メールの送受信やオンラインサインアップを限定します。

Eメール送信機能停止

Eメールの送信を停止します。

1 エンターキーを押して、［セキュリティ］（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「3 Eメール機能限定」→「1 Eメール送信機能停止」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

Eメールアカウント限定

初期設定のEメールアカウントとライトメール以外の送受信を限定します。

1 エンターキーを押して、［セキュリティ］（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「3 Eメール機能限定」→「2 Eメールアカウント限定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

Eメール送信先限定-電話帳限定送信を設定する

電話帳に登録されているメールアドレス以外への送信を制限します。

1 エンターキーを押して、（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「3 Eメール機能限定」→「3 Eメール送信先限定」→「1 電話帳限定送信」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

Eメール送信先限定-送信先限定設定する

指定送信先に登録したメールアドレス以外への送信を制限します。

1 エンターキーを押して、（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「3 Eメール機能限定」→「3 Eメール送信先限定」→「2 送信先限定設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

6 「3 指定送信先登録」を選択してエンターキー（選択）を押す

7 登録欄を選択してエンターキー（選択）を押し、「1 送信履歴」「2 受信履歴」「3 電話帳引用」「4 直接入力」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押し、送信先を設定する

ヒント

登録したメールアドレスを一覧から削除したいときは

指定送信先登録画面で（メニュー）を押し「1 1件消去」または「2 全件消去」を選択しエンターキー（選択）を押してください。「消去しますか？」というメッセージが表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押すと、一覧から削除されます。

補足

登録できる件数は

最大20件までです。

8 （戻る）を押す

Eメール受信者限定-電話帳限定受信を設定する

電話帳に登録されているメールアドレス以外からの受信を制限します。

1 エンターキーを押して、（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「3 Eメール機能限定」→「4 Eメール受信者限定」→「1 電話帳限定受信」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

Eメール受信者限定-受信者限定設定する

指定受信者に登録したメールアドレス以外からの受信を制限します。

1 エンターキーを押して、（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「3 Eメール機能限定」→「4 Eメール受信者限定」→「2 受信者限定設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

6 「3 指定受信者登録」を選択してエンターキー（選択）を押す

7 登録欄を選択してエンターキー（選択）を押し、「1 送信履歴」「2 受信履歴」「3 電話帳引用」「4 直接入力」のいずれかを選択してエンターキー（選択）を押し、受信者を設定する

ヒント

登録したメールアドレスを一覧から削除したいときは

指定受信者登録画面で（メニュー）を押し「1 1 件消去」または「2 全件消去」を選択しエンターキー（選択）を押してください。「消去しますか？」というメッセージが表示されるので、「YES」を選択してエンターキー（選択）を押すと、一覧から削除されます。

補 足

登録できる件数は

最大20件までです。

8 （戻る）を押す

送信件数制限を設定する

1ヶ月に送信できるＥメールとライトメールの件数を制限します。

1 エンターキーを押して、（セキュリティ）→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「3 Eメール機能限定」→「5 送信件数制限」と選択し、エンターキー（選択）を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー（設定）を押す

5 送信可能にするEメール件数、ライトメール件数をそれぞれ設定し、エンターキー（設定）を押す

6 エンターキー（OK）を押す

オンラインサインアップ禁止を設定する

オンラインサインアップの起動を制限します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「4 オンラインサインアップ禁止」を選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

電話帳機能限定を設定する

電話帳の編集や閲覧を制限します。

電話帳編集禁止を設定する

電話帳の新規登録、編集、削除を制限します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「5 電話帳機能限定」→「1 電話帳編集禁止」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

電話帳閲覧禁止を設定する

電話帳の閲覧、新規登録、編集、削除を制限します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「5 電話帳機能限定」→「2 電話帳閲覧禁止」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

発着履歴閲覧禁止を設定する

発着信履歴の閲覧を制限します。

1 エンターキーを押して、(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「6 発着履歴閲覧禁止」を選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

外部接続禁止を設定する

赤外線通信の利用や、Bluetooth機能の利用を制限します。

赤外線利用禁止を設定する

赤外線通信の利用を制限します。

1 エンターキーを押して、(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「7 外部接続禁止」→「1 赤外線利用禁止」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

Bluetooth利用禁止を設定する

Bluetooth機能の利用を制限します。

1 エンターキーを押して、(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「7 外部接続禁止」→「2 Bluetooth利用禁止」と選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

利用禁止時間設定をする

指定した時間帯の電話、メールの使用を制限します。

1 エンターキーを押して、(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「8 利用禁止時間設定」を選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

5 利用禁止にする時間を設定し、エンターキー(設定)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

管理者ロックの設定状況を確認する

管理者ロックの設定状況を一覧で確認することができます。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「9 設定確認」を選択し、エンターキー(選択)を押す

管理者ロックをリセットする

管理者ロックの設定を初期化します。また管理者パスワードも未設定の状態に戻します。

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「8 管理者ロック」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 管理者パスワードを入力する

3 「0 管理者ロックリセット」を選択し、エンターキー(選択)を押す

4 「YES」を選択し、エンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

メモリや設定のリセット

電話帳やデータフォルダにあるデータの一括消去や、表示方法など設定のリセットができます。また、本電話機のデータや設定をお買い上げ時の初期状態に戻すリセットも可能です。

本体のメモリを一括消去する

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「9 設定リセット」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 メモリ一括消去」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

補 足

管理者パスワードを設定している場合は
管理者パスワードを入力してください。

4 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

設定をリセットする

1 エンターキーを押して、🔒(セキュリティ)→「9 設定リセット」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「2 設定リセット」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

補　足

管理者パスワードを設定している場合は
管理者パスワードを入力してください。

4 「YES」を選択してエンター キー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

メモリ消去とリセットを一度に実行する

1 エンターキーを押して、（セキュリティ）→「9 設定リセット」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「3 完全消去＋初期化」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

補　足

管理者パスワードを設定している場合は
管理者パスワードを入力してください。

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

便利な機能

アラームの利用

日時を指定してアラームを鳴らすことができます。アラームは20件まで設定できます。

アラームを設定する

1 エンターキーを押して、(ツール)→「1 アラーム」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 設定するアラームを選択しエンターキー(編集)を押す

3 アラーム設定画面でを選択しエンターキー(選択)を押し、時間を設定しエンターキー(設定)を押す

4 を選択しエンターキー(選択)を押し、アラームの繰り返し種別を選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

アラームの繰り返し種別について

5種類の中から選択できます。

繰り返し種別	内容
毎日	毎日同じ時間にアラームを鳴らします。
月～金曜(平日)	月曜～金曜日の同じ時間にアラームを鳴らします。
土、日曜(週末)	土曜日と日曜日の同じ時間にアラームを鳴らします。
曜日指定	1週間の中で曜日を選択して同じ時間にアラームを鳴らします。
指定日	日付を指定して、アラームを鳴らします。

5 を選択しエンターキー(選択)を押し、祝日にアラームを鳴らすかどうかを選択してエンターキー(選択)を押す

6 を選択しエンターキー(選択)を押し、「1 固定データ」または「2 データフォルダ」を選択→アラーム音を選択してエンターキー(選択)を押す

7 を選択しエンターキー(選択)を押し、アラーム音の音量を設定してエンターキー(設定)を押す

8 を選択しエンターキー(選択)を押し、バイブのパターンまたはバイブなしを選択しエンターキー(選択)を押す

9 を選択しエンターキー(選択)を押し、アラーム音とバイブの鳴動時間を設定してエンターキー(設定)を押す

注 意

「音設定」で選択できる固定データのうち、1、2、3、12、13 番目(「スタンダード」、「ノスタルジー」、「グラデーション」、「アラーム」、「タイマー」)を設定した場合は、「1曲分演奏」を選択できません。

10 を選択しエンターキー(選択)を押し、スヌーズさせるかを選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

●「1 スヌーズあり」を選択した場合は

スヌーズのインターバル設定をします。

●スヌーズのインターバルと繰り返し回数は

スヌーズのインターバルは1～5分の間で1分単位で設定できます。繰り返しの回数は1～5回の設定ができます。

11 を選択しエンターキー(選択)を押し、アラーム時に表示するテキストを入力しエンターキー(確定)を押す

12 を選択しエンターキー(選択)を押し、マナーモードを優先させるか選択してエンターキー(選択)を押す

補 足

マナーモード優先に設定すると

マナーモードがONのときはマナーモードの設定に従って鳴動します。マナーモード優先をOFFに設定すると、マナーモードがONでもアラームの設定が優先されます。なお、安全運転モード時は、どちらに設定しても鳴動しません。

13 (登録)を押す

アラーム音を止める

アラームが鳴っているときにいずれかのボタンを押すと停止します。

補 足

スヌーズを停止させたい場合は

アラームを止めるとスヌーズ継続の確認画面が表示されます。「YES」を選択しエンターキー(選択)を押してください。

アラームの設定を変更する

一度設定したアラームは変更できます。

1 エンターキーを押して、(ツール)→「1 アラーム」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 設定するアラームを選択しエンターキー(編集)を押す

3 設定変更する項目を編集して(登録)を押す

ヒント

アラームを鳴らさないようにするには

アラーム設定画面で鳴らさないようにするアラームを選択して、(ON/OFF)を押します。チェックマークが外れると、アラームは鳴らなくなります。

タイマーの利用

設定した時間までの残り時間を表示するタイマーです。設定した時間となったらアラームを鳴らすことができます。

1 エンターキーを押して、[ツール アイコン](ツール)→「2 タイマー」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 [キー](設定)を押す

3 「1 音設定」を選択してエンターキー(選択)を押し、「1 固定データ」または「2 データフォルダ」→アラーム音と選択し、エンターキー(設定)を押す

4 「2 音量設定」を選択してエンターキー(選択)を押し、アラーム音の音量を設定してエンターキー(設定)を押す

5 「3 バイブレータ設定」を選択してエンターキー(選択)を押し、バイブのパターンまたはバイブなしを選択しエンターキー(設定)を押す

6 「4 鳴動時間設定」を選択してエンターキー(選択)を押し、アラーム音とバイブの鳴動する時間を設定してエンターキー(設定)を押す

注 意

「音設定」で選択できる固定データのうち、1、2、3、12、13 番目（「スタンダード」、「ノスタルジー」、「グラデーション」、「アラーム」、「タイマー」）を設定した場合は、「1曲分演奏」を選択できません。

7 「5 マナー優先設定」を選択してエンターキー(選択)を押し、マナー優先とするかを設定してエンターキー(設定)を押す

8 設定が完了したら[キー](戻る)を押す

9 アラームを鳴らすまでの時間を設定しエンターキー(スタート)を押す

10 カウントダウンが開始される

補 足

選択できる時間は

1 秒から 99 分 59 秒の間で 1 秒単位で設定できます。

タイマーを中断する

カウントダウン中にエンターキー(ストップ)を押す

補 足

●タイマーを再開する場合は

エンターキー（リスタート）を押してください。

●アラームを鳴らす時間を変更する場合は

[CLR キー]（リセット）を押してください。

便利な機能

メモ帳の利用

全角128文字（半角256文字）のメモを20件までメモ帳に登録できます。

メモ帳を登録する

1 エンターキーを押して、(ツール)→「3 メモ帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 登録するメモを選択してエンターキー(選択)を押す

3 内容を入力しエンターキー(確定)を押す

メモ帳の詳細を表示する

1 エンターキーを押して、(ツール)→「3 メモ帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 内容を確認したいメモを選択してエンターキー(選択)を押す

メモ帳の内容を1件消去する

メモを1件選択して消去します。

1 エンターキーを押して、(ツール)→「3 メモ帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 内容を消去するメモを選択して、(メニュー)→「1 1件消去」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

選択したメモを消去する

複数のメモを選択して消去します。

1 エンターキーを押して、(ツール)→「3 メモ帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 (メニュー)→「2 選択消去」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 内容を消去するメモを選択して、エンターキー(選択)を押す

補 足

選択を解除する場合は

エンターキー（解除）を押してください。

4 (確定)を押す

5 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

すべてのメモを消去する

登録してあるメモを一度にすべて消去します。

1 エンターキーを押して、(ツール)→「3 メモ帳」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 (メニュー)→「3 全件消去」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す

4 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

電卓の利用

本電話機では、一般的な四則演算のできる電卓のほか、「割り勘電卓」と「おごり割電卓」を利用できます。

電卓を利用する

9桁までの足し算、引き算、掛け算、割り算ができます。

1 エンターキーを押して、(ツール)→「4 電卓」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 各キーで入力して計算する

注 意

小数点以下で表示されない数字は四捨五入されます。

割り勘電卓を利用する

割り勘電卓は、複数人で外食した場合などに便利な電卓です。支払総額を参加人数で同額ずつ負担する場合、一人当たりいくら支払えばよいかを計算できます。

1 エンターキーを押して、(ツール)→「5 割り勘電卓」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 (メニュー)を押す

便利な機能

3「1 割勘単位設定」を選択してエンターキー（選択）を押し、計算する単位となる金額を選択してエンターキー（設定）を押す

ヒント

「割勘単位設定」を設定すると

設定した桁より下の位については計算されず、不足として計上されます。例えば、割り勘単位を1000円に設定し、総額が2100円、人数が二人だった場合、一人あたり1000円、不足100円となります。あまり細かい金額まで割り勘にしたくないというような場合にご利用ください。

4 総額、人数、割引額、割引率を入力してエンターキー（計算）を押す

ヒント

■割り切れない場合は

割勘単位設定で選択した金額以下の端数は、割勘結果に不足金額として表示されます。

■計算結果のコピー

（メニュー）を押し、「2 コピー」を選択すると、計算結果（一人あたり○円、不足○円）がコピーされます。コピーした計算結果は、メールやメモに貼ることができます。

■割引額、割引率の設定

割引額、割引率はどちらか一方のみ設定ができます。

おごり割電卓を利用する

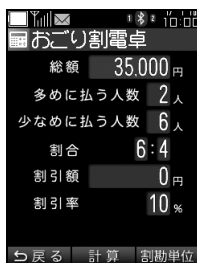
おごり割電卓も割り勘電卓と同様に、複数人で外食した場合などに便利な電卓です。参加者によって支払う金額を変える場合、各自がいくら支払えばよいかを計算できます。

1 エンターキーを押して、（ツール）→「6 おごり割電卓」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 （割勘単位）を押す

3 計算する単位となる金額を選択してエンターキー（設定）を押す

4 総額、多めに払う人数、少なめに払う人数、割合、割引額、割引率を入力してエンターキー（計算）を押す

便利な機能

バッテリー残量を表示する

現在のバッテリーの残量を1%単位で表示します。同時に、待受可能時間、通話可能時間、Bluetooth起動時の待受可能時間、Bluetooth起動時の通話可能時間を表示します。

1 エンターキーを押して、▦(ツール)→「9 バッテリー残量表示」と選択し、エンターキー(選択)を押す

補 足

●Bluetooth起動時の待受可能時間とは

Bluetooth機能をONに設定した際の待受可能時間となります。

●Bluetooth起動時の通話可能時間とは

本電話機を親機モードに設定し、子機となるBluetooth機器と接続して通話した際の通話可能時間となります。

注 意

使用環境・状況により、実際の待受・通話可能時間、Bluetooth起動時の待受・通話可能時間とは異なる場合があります。

バッテリー残量表示を待受け画面に設定する

1 エンターキーを押して、▦(ツール)→「9 バッテリー残量表示」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 ▭(待受設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

現在地を表示する（ここどこ表示）

現在の位置を地図上に表示し、日本国内のどこにいるか確認できる機能です。画面上に出力される「Location Info.」の詳細は、以下となります。

記号	概要
N	緯度 (北緯)
E	経度 (東経)
°	緯度 / 経度　度
′	緯度 / 経度　分
″	緯度 / 経度　秒

例えば、北緯35度42分06秒、東経139度45分42秒の場合、以下のように表示されます。
N　35°42′06″
E　139°45′42″

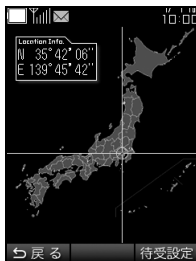
補 足

位置情報について

基地局から本電話機の位置情報（緯度、経度）を取得します。また、位置情報の測地系は「日本（Tokyo）測地系」となります。

注 意

PHS の基地局から測位を行うため、場所によっては数百 m 程度の誤差が発生いたします。ご注意ください。

1 エンターキーを押して、(ツール)→「0 ここどこ表示」と選択し、エンターキー(選択)を押す

ここどこ表示を待受け画面に設定する

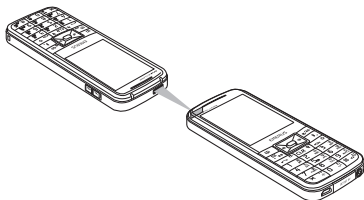
1 エンターキーを押して、(ツール)→「0 ここどこ表示」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 (待受設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

赤外線通信を利用する

赤外線通信を利用すると赤外線通信機能を搭載した電話機と、電話帳データやプロフィールを送受信できます。

■ 注　意 ■
- 赤外線通信を行う場合は、赤外線ポート同士を10cm程度に近づけ、通信が終わるまでは動かさないでください。赤外線ポートを近づけ過ぎても通信はできません。
- 赤外線通信では、データフォルダ内のファイルは送受信できません。

赤外線で送信する

赤外線通信を利用すると、電話帳データを1件、全件または本電話機のプロフィールが送信できます。

電話帳データを1件送信する場合

1. エンターキーを押して、(赤外線通信)→「2 赤外線送信」→「1 電話帳1件送信」と選択し、エンターキー(選択)を押す
2. 赤外線送信するデータを選択し、エンターキー(選択)を押す

■ 注　意 ■
- 赤外線通信中は、電話やメールなどの通信機能はOFFになります。

電話帳データをすべて送信する場合

1. エンターキーを押して、(赤外線通信)→「2 赤外線送信」→「2 電話帳全件送信」と選択し、エンターキー(選択)を押す
2. 暗証番号を入力してエンターキー(確定)を押す
3. 認証パスワードを入力する
4. エンターキー(OK)を押す

■ 注　意 ■
- 認証パスワードは送信側と受信側で同じパスワードを入力する必要があります。パスワードは 4 桁の数字で入力してください。

プロフィールを送信する場合

1. エンターキーを押して、(赤外線通信)→「2 赤外線送信」→「3 プロフィール送信」と選択し、エンターキー(選択)を押す

赤外線で受信する

赤外線通信で電話帳データを受信して電話帳に登録できます。

1. エンターキーを押して、(赤外線通信)→「1 赤外線受信」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 認証パスワードを入力する

> **注　意**
>
> ●認証パスワードの入力が必要になるのは、一括送信されたデータを受信した場合のみです。
>
> ●赤外線受信を行う場合、送信先が見つからないと自動で赤外線通信は切断されます。

3 データ受信が完了すると電話帳登録の確認画面が表示されます「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

> **注　意**
>
> 対応していない形式のデータを受信した場合は電話帳登録できません。

4「1 追加登録」または「2 上書き登録」を選択してエンターキー（選択）を押す

> **注　意**
>
> ●追加登録または上書き登録の確認画面が表示されるのは、一括送信されたデータを受信した場合のみです。
>
> ●上書き登録する場合、登録されている電話帳データは消去されますのでご注意ください。
>
> ●赤外線通信中は、電話やメールなどの通信機能はOFFになります。

5 エンターキー（OK）を押す

音声メモを録音する

音声をメモとして録音できます。録音できるのは、「留守番電話」「通話録音」「音声メモ」と合わせて最大10件、録音合計時間は全体で120秒までです。

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「3 音声メモ」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 エンターキー（開始）を押して録音する

3 エンターキー（終了）を押して録音を終了する

4 エンターキー(OK）を押す

> **注　意**
>
> 最大録音時間になると自動で録音が終了します。

音声メモを再生するには

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 一覧表示された中から再生する音声メモを選択し、エンターキー（再生）を押す

音声メモを1件消去する

音声メモを1件選択して消去します。

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 一覧表示された中から消去する音声メモを選択して（メニュー）を押す

3 「1 1件消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

選択した音声メモを消去する

複数の音声メモを選択して消去します。

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）→「2 選択消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

3 消去する音声メモを選択して、エンターキー（選択）を押す

補 足

選択を解除する場合は
エンターキー（解除）を押してください。

4 （確定）を押す

5 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

6 エンターキー（OK）を押す

すべての音声メモを消去する

音声メモを一度にすべて消去します。

1 エンターキーを押して、（電話）→「2 留守番電話」→「2 再生」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 （メニュー）→「3 全件消去」と選択し、エンターキー（選択）を押す

3 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

電波を停止する

電源を入れた状態で電波を停止できます。停止中は、通話やメールの送受信、Bluetooth機能などが行えなくなります。飛行機に乗る際や病院内等、電波が機器類に悪影響を与えたり、電波の使用が禁じられたりしている場所でご利用ください。

1 エンターキーを押して、🔧(機能設定)→「5 通信機能」→「2 電波OFF」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 電波OFFにする」を選択してエンターキー(設定)を押す

補 足

電波をONにする場合は、「2 電波ONにする」を選択してください。

3 エンターキー(OK)を押す

通信中の着信通知を設定する

通信中の着信を通知するかどうかを設定できます。

1 エンターキーを押して、🔧(機能設定)→「5 通信機能」→「3 通信中着信」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 ON」を選択してエンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

位置情報通知機能の利用

本電話機では位置情報サービスに対応した位置情報通知機能を利用できます。「ウィルコムの位置検索サービス」や位置情報サービス提供会社のサービスにお申し込みになると、位置情報を利用した機能を利用できます。
詳しくは、ウィルコム、またはご利用の位置情報サービス提供会社へお問い合わせください。

例えば次のような使い方ができます。

位置情報を発信して

本電話機が使用している基地局情報をセンターに発信して、いまいる位置の通知や周辺の各種情報を受け取ることができます。

位置情報の問い合わせを着信して

問い合わせに応じて、本電話機が使用している基地局センターに発信して、現在の場所を通知できます。

位置情報通知機能を設定する

位置情報通知を利用できるよう位置情報通知機能をONに設定します。最初に位置情報を通知する電話番号（通知許可番号）を設定し、次に位置情報通知機能をONにします。

通知許可番号を設定する

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「5 通信機能」→「1 位置情報通知機能」→「2 詳細設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「2 通知許可番号」→「1 許可番号設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

3 4～20の中から電話番号を設定したい番号を選択しエンターキー(編集)を押す

補足

1～3は変更ができません

4 「1 通知許可番号」を選択してエンターキー(選択)を押す

5 位置情報を通知する電話番号を入力してエンターキー(確定)を押す

6 「2 通知許可パスワード」を選択してエンターキー(選択)を押す

7 位置情報サービスから提供された通知許可パスワードを入力してエンターキー(確定)を押す

8 エンターキー(OK)を押す

9 (戻る)を2回押す

10 「2 発信許可番号選択」を選択してエンターキー(選択)を押す

11 許可番号設定をした番号を選択してエンターキー(設定)を押す

12 エンターキー(OK)を押す

位置情報通知機能をONにする

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「5 通信機能」→「1 位置情報通知機能」→「1 ON/OFF設定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 「1 ON」を選択しエンターキー（設定）を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

4 エンターキー（OK）を押す

補　足

位置情報通知機能をONにした場合

自動で位置情報を送出しますが、設定には通知許可番号などの設定が必要になります。

着信音を設定する

位置情報送出要求があった際に、着信音を鳴らすよう設定します。

1 エンターキーを押して、🔧（機能設定）→「5 通信機能」→「1 位置情報通知機能」→「2 詳細設定」→「1 着信音設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「ON」を選択しエンターキー（選択）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

国際電話をかける

ウィルコムの国際電話サービスを利用して、手続き不要・通話料だけで国際電話をかけることができます。

国際電話をかけるには

010＋国番号＋相手の電話番号

例）アメリカのニューヨーク市212-123-4567に電話するには

010＋1（アメリカの国番号）＋2121234567（相手の電話番号）

補　足

国際電話の通話料金については

ウィルコムサービスセンター（→P.259）にお問い合わせください。

セルフコールの利用

ボタン1つで、あらかじめ設定した着信音等を鳴らす機能です。

セルフコールを鳴らす

[キー]を長押しする

セルフコールの設定をする

セルフコールをONにすると、着信音、バイブ、LED点灯を設定できます。

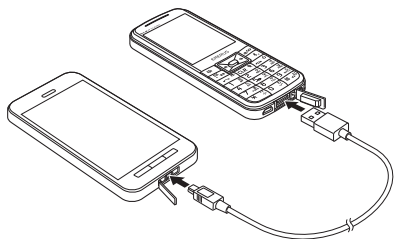
1. エンターキーを押して、（電話）を選択しエンターキー（選択）を押す
2. 「8 セルフコール」を選択してエンターキー（選択）を押し、「ON」を選択してエンターキー（選択）を押す
3. 「1 音設定」を選択してエンターキー（選択）を押し、「1 固定データ」または「2 データフォルダ」→着信音を選択し、エンターキー（設定）を押す
4. 「2 音量設定」を選択してエンターキー（選択）を押し、着信音の音量を設定してエンターキー（設定）を押す
5. 「3 バイブレータ設定」を選択してエンターキー（選択）を押し、バイブのパターンまたはバイブなしを選択しエンターキー（設定）を押す
6. 「4 LED点灯設定」を選択してエンターキー（選択）を押し、LED点灯のパターンまたは点灯なしを選択してエンターキー（設定）を押す
7. 「5 キーバックライト設定」を選択してエンターキー（選択）を押し、「1 ON」または「2 OFF」を選択してエンターキー（設定）を押す

便利な機能

モバイルバッテリー機能の利用

本電話機とスマートフォン等を接続することで、モバイルバッテリーとして給電することができます。

給電する

本電話機のUSB端子と、給電先機器の給電端子をケーブルで接続する

補　足

●給電先機器が満充電になると

自動的に給電を停止します。

●お買い上げ時の設定は

モバイルバッテリーの給電開始設定が「オートモード」になっているため、給電先機器との接続を認識すると自動で給電を開始します。

●マニュアルモードの場合は

上記手順でスマートフォン等と接続後、エンターキーを押して、（機能設定）→「9 モバイルバッテリー」→「1 給電開始」で給電を開始してください。

手動で給電を停止する場合は、エンターキーを押して、（機能設定）→「9 モバイルバッテリー」→「1 給電停止」と操作してください。

●サイドキーで給電開始 / 停止する場合は

サイドキーを上方にスライドすることで給電開始 / 停止することができます。キーロック中でも操作可能です。なお、AC アダプタもしくはパソコンと接続中、ソフトウェア更新中、リモートロック中、着信中は操作できません。

注　意

- ●充電中はモバイルバッテリー機能を利用した給電ができません。充電について詳しくは「充電する (P.27)」をご覧ください。
- ●USB ケーブルは、コネクタの向きをよく確認してから Micro USB/USB-A 端子に挿し込んでください。

給電設定をする

モバイルバッテリーの給電開始 / 停止を、オートあるいはマニュアルに設定します。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「9 モバイルバッテリー」→「2 給電設定」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 オートモード」または「2 マニュアルモード」を選択し、エンターキー（設定）を押す

3 エンターキー（OK）を押す

連続給電時間設定をする

連続給電時間設定を ON にした場合、指定した連続給電時間で給電停止をすることができます。

1 エンターキーを押して、（機能設定）→「9 モバイルバッテリー」→「3 連続給電時間設定」→「1 ON/OFF」と選択し、エンターキー（選択）を押す

2 「1 ON」を選択し、エンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

4 「2 連続給電時間指定」を選択し、エンターキー(選択)を押す

5 連続給電時間を設定し、エンターキー(設定)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

バッテリー残量指定を設定する

本電話機のバッテリー残量が一定の値になった場合に、給電停止をするよう設定します。

1 エンターキーを押して、(機能設定)→「9 モバイルバッテリー」→「4 バッテリー残量指定」と選択し、エンターキー(選択)を押す

2 給電停止するバッテリー残量を設定し、エンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

カスタマイズ設定

電卓やメモ等の機能へのショートカットを、やに割り当てることができます。割り当てた機能は、待受け画面で、やを押すと起動します。

1 かを長押しする

2 長押ししたキーに割り当てたい機能を選択し、エンターキー(設定)を押す

3 エンターキー(OK)を押す

ヒント

割り当てることができる機能は次のとおりです。

- 電卓
- 割り勘電卓
- おごり割電卓
- Bluetooth
- ミュージックコントロール
- メモ帳
- アラーム
- カレンダー
- タイマー
- 赤外線通信
- 留守電再生
- 留守電起動
- 電波OFF
- 音声着信音量設定
- 給電開始/停止
- バッテリー残量表示
- ここどこ表示

補 足

お買い上げ時の設定は

「音声着信音量設定」に設定されています。

ソフトウェアの更新

本電話機にインストールされているソフトウェアを、PHS回線を通じた無線通信で更新できます。パソコン等に接続する必要はありません。

ソフトウェアを更新する

ソフトウェアの更新を実行します。

1 エンターキーを押して、(機能設定)を選択しエンターキー(選択)を押す

2 「0 ソフトウェア更新」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「1 更新開始」を選択してエンターキー(選択)を押し、「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(OK)を押す

5 ソフトウェア更新が終了すると、自動的に再起動する

注 意

- 電池残量が50%以下の場合は、「電池残量が不足しているためソフトウェア更新できません。充電後に再実行してください」とメッセージが表示されます。
- オンラインサインアップを済ませていない場合は、「オンラインサインアップが必要です。接続しますか？」(→ P.119) と表示されます。
- 更新する必要がない場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です。このままご利用ください。」と表示されます。

自動更新設定をする

自動更新設定をすると、1ヶ月に 1 度程度更新ファイルの有無を自動確認するようになります。

1 エンターキーを押して、(機能設定)を選択しエンターキー(選択)を押す

2 「0 ソフトウェア更新」を選択してエンターキー(選択)を押す

3 「2 自動更新設定」を選択してエンターキー(選択)を押し、「1 自動更新する」を選択してエンターキー(設定)を押す

パソコンの利用

Micro USBケーブルでパソコンと接続すると、PC ユーティリティを利用してアドレス帳・画像・音楽データのやり取り、また本電話機の充電等ができます。

PCユーティリティを利用する

PC ユーティリティを利用してアドレス帳・画像・音楽データを本電話機へ保存したり、また本電話機内のデータをパソコンへ保存することができます。

PC ユーティリティは下記の弊社サイトよりダウンロードしてください。

ダウンロードページ
http://www.sii.co.jp/wx/download/index.html

本電話機のMicro USB端子とパソコンのUSBポートをMicro USBケーブルで接続する

補 足

- PC ユーティリティの操作方法は、PC ユーティリティのヘルプをご覧ください。
- PC ユーティリティを利用する場合は、データ転送に対応したMicro USBケーブルをご使用ください。

パソコンと接続して充電する

本電話機のMicro USB端子とパソコンのUSBポートをMicro USBケーブルで接続する

注 意

本電話機とパソコンを Micro USB ケーブルで接続しても充電できない場合は、パソコンのメーカー、または販売店までお問い合せください。

ウィルコムの各種サービス

留守番電話（ネットワーク留守番電話）／着信転送サービスの利用

ウィルコムでは、すぐ電話に出られない場合やサービスエリア外でも着信を受けられるよう「留守番電話サービス」と「着信転送サービス」を行っています。

留守番電話サービス（ネットワーク留守番電話）

申込必要：有料

電源を切っているとき、サービスエリア外にいるとき、エリア内にいてもすぐに電話に出られないとき、通話中など電話に出られないときに、相手のメッセージを留守番電話センターでお預かりします。
お預かりできるメッセージは、1件あたり最長60秒、合計20件です。留守番電話センターに73時間保存されます。保存時間は延長できます。

注　意

着信転送サービスと同時にご利用いただけません。

詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

着信転送サービス

申込不要：無料

通話中や電源を切っているとき、サービスエリア外にいるときなど、かかってきた電話をあらかじめ設定した他の電話に転送します。転送先に設定できるのは、他のウィルコムの電話機や固定電話、携帯電話などです。

注　意

- 留守番電話サービスと同時にご利用いただけません。
- 発信者からサービスを契約している電話までの通話料金は発信者の負担、サービスを契約している電話から転送先までの通話料金は契約者ご本人の負担となります。

詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

留守番電話（ネットワーク留守番電話）／着信転送サービスの設定をする

留守番電話（ネットワーク留守番電話）サービスを設定する

1 本電話機から143をダイヤルする

補　足

本電話機以外からのダイヤル方法
固定電話や公衆電話からは0077-776（無料）
海外からは 045-828-2151 をダイヤルしてください。

2 ガイダンスに従いダイヤルを押す

<table>
<tr><td rowspan="4">1</td><td>1</td><td colspan="3">サービスの起動</td></tr>
<tr><td>3</td><td colspan="3">サービスの停止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2">呼出時不在による留守番電話サービスの設定変更</td><td>0</td><td>呼出時不在による留守番電話サービスの停止</td></tr>
<tr><td>1 ～ 15</td><td>呼出回数の設定</td></tr>
</table>

着信転送サービスを設定する

1 本電話機から143をダイヤルする

補 足

本電話機以外からのダイヤル方法

固定電話や公衆電話からは0077-776（無料）海外からは 045-828-2151 をダイヤルしてください。

2 ガイダンスに従いダイヤルを押す

5	1	サービスの起動
	3	サービスの停止
	5	転送先電話番号の設定変更
	7	転送先電話番号の確認

ヒント

143 をダイヤルする以外に、次の方法でセンターへ接続できます。

■エンターキー→（ツール）→「7 サービス問合せダイヤル」→「3 NW サービス設定（着信転送等）」と選択し、エンターキー（PHS発信）またはを押す。

■を押し、電話帳から「NW」を開き、「NWサービス設定（着信転送等）」を選択し、エンターキー（PHS 発信）またはを押す。

留守番電話センターに保存されたメッセージを聞く

1 本電話機から*9311（発信者番号読み上げあり）または*931（発信者番号読み上げなし）をダイヤルする

補 足

本電話機以外からのダイヤル方法

固定電話や公衆電話からは 0077-780-931 をダイヤルしてください。

ヒント

メッセージお預かりの確認は

留守番電話センターがメッセージをお預かりしている場合は、発着信後に「ｾﾝﾀｰ留守電あり」のメッセージを画面に表示します。

またダイヤルしてお預かりしたメッセージがあるかどうかを確認できます。本電話機から141をダイヤルして電話をかけたら、「ツー」という音の後に電話を切ると、お預かりしたメッセージがある場合、画面にメッセージが表示されます。

分計サービスの利用

申込必要：有料

分計サービスは、通話料金の請求先を2か所に分けるサービスです。サービスを利用しない通話は、ご契約者に、サービスを利用した通話は、あらかじめ登録された分計先へ請求されます。ビジネスとプライベートの使い分けなどにご利用ください。
詳しくはウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

分計で電話をかける

1 電話番号を入力または電話帳から相手を選択する

注 意

一般電話へかける場合には、市外局番から入力してください。

2 （メニュー）を押して、「2 分計発信」→「分計発信」と選択し、エンターキー（選択）を押す

補 足

電話番号表示・非表示設定したい場合は

「2 分計発信」を選択してエンターキー（選択）を押し、「分計184発信」または「分計186発信」を選択しエンターキー（選択）を押してください。

ヒント

分計発信の頻度が高い場合は

電話帳登録で電話番号入力の際に、分計発信の設定ができます。

注 意

ライトメール、Eメールでは分計サービスのご利用はできません。

データフォルダ

データフォルダについて

画像データやサウンドファイルはデータフォルダに保存されます。

フォルダの種類

データフォルダのフォルダ構成は次のとおりです。データフォルダに登録できる件数は最大200件、合計容量4Mバイトまで保存できます。

フォルダ名	内容
画像	BMP、GIF、JPEG、PNG の画像ファイルを格納します。
サウンド	MIDI、SMAF、WAV ファイルを格納します。
その他	その他のデータを格納します。

補　足

●表示できる画像ファイルは

VGA　480×640ピクセルです。これよりも小さい画像の場合、周囲に黒色の枠が表示されます。なお、データの形式によっては再生できないことがあります。

●再生できるサウンドファイルは

最大サイズは250Kバイトです。250Kバイトを超えたファイルの再生はできません。

注　意

画像データに透過色の指定がある場合、背景色（黒色）が透過表示されます。

ファイルの操作

データフォルダ内にある画像ファイルやサウンドファイルの表示や再生などを操作できます。

ファイルを表示／再生する

1 エンターキーを押して、(データフォルダ)を選択してエンターキー(選択)を押す

2「1 画像」または「2 サウンド」を選択してエンターキー(選択)を押し、一覧から表示するファイルを選択しエンターキー(再生)を押す

ヒント

一覧ページが複数ある場合は

を押すとページを移動できます。

ファイル名を編集する

1 エンターキーを押して、(データフォルダ)を選択してエンターキー(選択)を押す

2「1 画像」または「2 サウンド」、「3 その他」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押し、一覧からファイルを選択し(メニュー)を押す

データフォルダ

3 「2 ファイル名編集」(「3 その他」を選択した場合は「1 ファイル名編集」となります。)を選択しエンターキー(選択)を押し、ファイル名を編集しエンターキー(確定)を押す

注　意

- ファイル名に付けられる名前は拡張子を含め半角64文字(全角32文字)以内です。
- ファイル名には半角記号の「/」「¥」「<」「>」「*」「?」「"」「|」「:」が使用できません。

ファイルをEメールに添付する

1 メール作成画面で を選択してエンターキー(選択)を押す

2 「1 画像」または「2 サウンド」、「3 その他」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

3 添付するデータを選択してエンターキー(選択)を押す

補　足

添付できるファイルの数は40件までです。

ファイルの詳細を確認する

1 エンターキーを押して、 (データフォルダ)を選択しエンターキー(選択)を押す

2 「1 画像」または「2 サウンド」、「3 その他」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

3 一覧から詳細を確認するファイルを選択して (メニュー)を押す

4 「3 詳細情報」(「3 その他」を選択した場合は「2 詳細情報」となります。)を選択してエンターキー(選択)を押す

ファイルを消去する

1 エンターキーを押して、 (データフォルダ)を選択しエンターキー(選択)を押す

2 「1 画像」または「2 サウンド」、「3 その他」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

3 一覧から消去するファイルを選択して (メニュー)を押す

4 「4 1件消去」(手順2で「3 その他」を選択した場合は、「3 1件消去」)を選択してエンターキー(選択)を押す

5 「YES」を選択してエンターキー(選択)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

画像ファイルを壁紙に設定する

1 エンターキーを押して、■(データフォルダ)を選択しエンターキー(選択)を押す

2 「1 画像」を選択してエンターキー(選択)を押し、一覧から壁紙に設定するファイルを選択して(メニュー)を押す

3 「1 壁紙設定」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 エンターキー(登録)を押す

5 エンターキー(OK)を押す

サウンドファイルを着信音に設定する

1 エンターキーを押して、■(データフォルダ)を選択しエンターキー(選択)を押す

2 「2 サウンド」を選択してエンターキー(選択)を押し、一覧から着信音に設定するファイルを選択して(メニュー)を押す

3 「1 着信音設定」を選択してエンターキー(選択)を押す

4 「1 着信音」または「2 個別着信音」、「3 グループ着信音」のいずれかを選択してエンターキー(選択)を押す

5 それぞれの詳細設定を行いエンターキー(選択)を押す

6 エンターキー(OK)を押す

フォルダの管理

データフォルダの容量を確認する

1 エンターキーを押して、■（データフォルダ）を選択しエンターキー（選択）を押す

2 ［メニュー］（メニュー）を押し、「1 フォルダ使用状況」を選択してエンターキー（選択）を押す

フォルダ内のファイルを一括消去する

1 エンターキーを押して、■（データフォルダ）を選択しエンターキー（選択）を押す

2 フォルダを選択し［メニュー］（メニュー）を押し、「2 フォルダ内全消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

データフォルダ内のすべてのデータを消去する

1 エンターキーを押して、■（データフォルダ）を選択しエンターキー（選択）を押す

2 ［メニュー］（メニュー）を押し、「3 全データ消去」を選択してエンターキー（選択）を押す

3 暗証番号を入力してエンターキー（確定）を押す

4 「YES」を選択してエンターキー（選択）を押す

5 エンターキー（OK）を押す

付録

機能一覧

メインメニューから各機能を呼び出して設定できます。

- ●電話（→P.45）
- ●メール（→P.117）
- ●データフォルダ（→P.209）
- ●ツール（→P.185）
- ●カレンダー（→P.155）
- ●セキュリティ（→P.161）
- ●赤外線通信（→P.194）
- ●Bluetooth(→P.61）
- ●機能設定
  - ・音・表示・照明の設定(→P.145)
  - ・マナーモードの設定(→P.55)
  - ・通信機能設定（→P.197）

電話

機能			お買い上げ時の設定
電話帳			-
留守番電話	起動・設定	起動	OFF
		応答時間設定	15秒
		応答メッセージ選択	固定メッセージ
		オリジナルメッセージ作成	-
		オリジナルメッセージ消去	-
	再生		-
	音声メモ		-
	ネットワーク留守番電話	再生	-
		サービス設定変更	-
発信履歴			-
着信履歴			-
ダイヤルメモ			-
サービス問合せダイヤル	サービスセンター		-
	留守番電話サービス		-
	NWサービス設定（着信転送等）		-
累積通話時間			0
セルフコール			ON
プロフィール			設定なし

メール

機能					お買い上げ時の設定
受信BOX					フォルダ名： 受信フォルダ フォルダ1～10 振り分け設定：未設定
送信BOX					-
未送信BOX					-
Eメール作成					-
ライトメール作成					-
Eメール受信					-
メール機能設定	接続先選択				未設定
	受信アカウント選択				未設定
	送信アカウント選択				未設定
	アカウント設定	Eメール/アカウント2	アカウント名称		Eメール／アカウント2
			基本設定	POPサーバ	未設定*1
				SMTPサーバ	未設定*1
				ユーザID	未設定*1
				パスワード	未設定*1
				メールアドレス	未設定*1
			詳細設定	POPポート番号	110*1
				SMTPポート番号	25*1
				SMTP認証	OFF*1
				POP before SMTP	ON*1
				SMTPユーザID	未設定
				SMTPパスワード	未設定
				認証方式設定	POP*1
			Eメール削除設定		削除
			受信行数制限設定		OFF
			表示名・署名など	表示名	未設定
				署名	未設定
				返信先	未設定

機能					お買い上げ時の設定
メール機能設定	アカウント設定	Eメール/アカウント2	Eメール自動受信機能（「Eメール」アカウントのみ有効）		ON
				自動受信回数設定	1回
	接続先設定	WILLCOM/接続先2	接続先名称		WILLCOM／接続先2
			接続先電話番号		未設定[*2]
			ユーザID		未設定[*2]
			パスワード		未設定[*2]
			料金分計		分計しない
			ワンタイムパスワード（「接続先2」のみ有効）		利用しない
			詳細設定	IPアドレス自動取得	自動取得する[*2]
				IPアドレス	0.0.0.0[*2]
				DNS自動取得	自動取得する[*2]
				プライマリDNS	0.0.0.0[*2]
				セカンダリDNS	0.0.0.0[*2]
	Eメール自動Bcc設定	ON/OFF 設定			OFF
		BCC 宛先設定			未設定
	本文引用設定	E メール			返信時引用しない
		ライトメール			返信時引用しない
	受信フォルダ表示				表示する
	E メール使用状況				-
オンラインサインアップ					-

*1「アカウント2」についてのみ記載。「Eメール」アカウントではオンラインサインアップにより設定されます。

*2「接続先2」についてのみ記載。

データフォルダ

機能	お買い上げ時の設定
画像	-
サウンド	-
その他	-

ツール

機能			お買い上げ時の設定
アラーム	アラームの ON/OFF		OFF
	アラーム時刻		0:00
	繰り返し		毎日
	祝日鳴動		祝日含む
	音設定		固定データ(アラーム)
	音量設定		レベル 3
	バイブレータ設定		パターン 6
	鳴動時間設定		30 秒
	スヌーズ設定		スヌーズなし
	メモ		未設定
	マナー優先		ON
タイマー	設定時間		3 分
	音設定		固定データ(タイマー)
	音量設定		レベル 3
	バイブレータ設定		パターン 7
	鳴動時間設定		30 秒
	マナー優先		ON
メモ帳			-
電卓			-
割り勘電卓			-
おごり割電卓			-
サービス問合せダイヤル	サービスセンター		-
	留守番電話サービス		-
	NW サービス設定(着信転送等)		-
カスタマイズ設定	上キーカスタマイズ設定		音声着信音量設定
	下キーカスタマイズ設定		音声着信音量設定
バッテリー残量表示			-
ここどこ表示			-
電話帳送受信	電話帳受信	電話帳受信 (PBAP)	-
		電話帳受信 (OPP)	-
	電話帳送信	電話帳 1 件送信	-
		電話帳全件送信	-
		プロフィール送信	-
ミュージックコントロール			-

カレンダー

機能	お買い上げ時の設定
一覧表示	1ヶ月表示

セキュリティ

機能			お買い上げ時の設定
暗証番号変更			初期暗証番号: 1234
シークレット・機能制限	シークレットモード		表示する
	発信制限		OFF
	電話帳制限		OFF
	メール制限		OFF
	履歴閲覧制限		OFF
	録音再生制限		OFF
	カレンダー制限		OFF
	メモ帳制限		OFF
着信拒否	ユーザ非通知		拒否しない
	公衆電話発信		拒否しない
	通知不可能		拒否しない
	電話帳登録以外		拒否しない
	指定番号拒否		OFF
	指定番号登録		未登録
	一括解除		-
履歴保存設定	全着信		保存する
	ワン切り		保存する
発信者番号通知			ON
リモートロック	リモートロックパスワード		未設定
	ライトメール起動	許可設定	許可しない
		起動許可番号	未設定
	サブアドレス起動	許可設定	許可しない
		起動許可番号	未設定
キーロック設定	パスワードキーロック		OFF
	オートロック		OFF
管理者ロック（詳細は→ P.221）			-
設定リセット	メモリー括消去		-
	設定リセット		-
	完全消去＋初期化		-

セキュリティ　管理者ロック

機能			お買い上げ時の設定
管理者パスワード変更			未設定
発着信限定	発信限定	電話帳限定発信	OFF
		発信番号限定設定	OFF
		指定番号登録	未設定
	着信限定	電話帳限定着信	OFF
		着信番号限定設定	OFF
		指定番号登録	未設定
Eメール機能限定	E メール送信機能停止		OFF
	E メールアカウント限定		OFF
	E メール送信先限定	電話帳限定送信	OFF
		送信先限定設定	OFF
		指定送信先登録	-
	E メール受信者限定	電話帳限定受信	OFF
		受信先限定設定	OFF
		指定受信者登録	未設定
	送信件数制限		OFF
オンラインサインアップ禁止			OFF
電話帳機能限定	電話帳編集禁止		OFF
	電話帳閲覧禁止		OFF
発着履歴閲覧禁止			OFF
外部接続禁止	赤外線利用禁止		OFF
	Bluetooth 利用禁止		OFF
利用禁止時間設定			OFF
設定確認			-
管理者ロックリセット			-

赤外線通信

機能		お買い上げ時の設定
赤外線受信		-
赤外線送信	電話帳1件送信	-
	電話帳全件送信	-
	プロフィール送信	-

Bluetooth

機能		お買い上げ時の設定
ON/OFF		OFF
親機/子機モード切替		子機モード
Bluetooth機器一覧	登録機器名称	登録なし
	自機情報表示	WILLCOM ENERUS
ミュージックコントロール		-
電話帳受信	電話帳受信 (PBAP)	-
	電話帳受信 (OPP)	-
電話帳送信	電話帳 1 件送信	-
	電話帳全件送信	-
	プロフィール送信	-
機能設定	着信音設定	本機着信音
	リンク切断警告音設定	ON 詳細は（→P.222）
	未リンク OFF 設定	自動OFFする（5分）

Bluetooth機能設定　リンク切断警告音設定（ON）

機能		お買い上げ時の設定
音設定		固定データ（ベル）
音量設定		レベル3
バイブレータ設定		パターン1
LED点灯設定		パターン1
キーバックライト設定		ON
鳴動時間設定		5秒
再警告設定		ON
	インターバル設定	5分
	繰り返し回数設定	5回

機能設定

機能			お買い上げ時の設定
画面・照明	メニュー表示切替		タイル（ホワイト）
	カラー設定		ブラック
	壁紙設定		固定データ（エナジー）
	待受/時計設定		時計1
		24時制／12時制	24時制
	バックライト設定	点灯時間	10秒
		明るさ	3
	表示時間		1分
	クリック時計		OFF
	電池残量表示		通常表示
	文字サイズ変更		標準
音・バイブ・LED	音声着信音	音設定	固定データ（スタンダード）
		音量設定	レベル3
		バイブレータ設定	パターン1
		LED点灯設定	パターン1
		キーバックライト設定	ON
	Bluetooth着信音	音設定	固定データ（ノスタルジー）
		音量設定	レベル3
		バイブレータ設定	パターン2
		LED点灯設定	パターン2
		キーバックライト設定	ON
	Eメール受信音	音設定	固定データ（木琴）
		音量設定	レベル3
		バイブレータ設定	パターン3
		鳴動時間設定	3秒
		LED点灯設定	ON
		キーバックライト設定	ON
	ライトメール受信音	音設定	固定データ（ストリングス）
		音量設定	レベル3
		バイブレータ設定	パターン4
		鳴動時間設定	3秒
		LED点灯設定	ON
		キーバックライト設定	ON
	ライトメール送達確認音		ON
	受話音量	PHS 受話音量	レベル3
		Bluetooth 受話音量	レベル3
	通信中LED	PHS通話中	ON
		Bluetooth通話中	ON

機能			お買い上げ時の設定
音・バイブ・LED	その他	キー操作音	OFF
		効果音	レベル3
		充電警告音	レベル3
マナーモード			OFF 詳細は（→P.225）
安全運転モード			電話機応答／録音
通信機能	位置情報通知機能	ON/OFF 設定	OFF
		詳細設定	詳細は（→P.224）
	電波OFF		電波ONにする
	通信中着信		ON
補助・文字入力	エニーキーアンサー		OFF
	文字入力	定型文編集	定型文一覧に記載の内容（→P.241）
		顔文字編集	顔文字一覧に記載の内容（→P.240）
		アドレス記号編集	アドレス記号一覧に記載の内容（→P.240）
		ユーザ辞書	未登録
		学習機能リセット	-
		予測機能	ON
		絵文字履歴リセット	-
時刻	時刻修正		現時刻
	自動補正設定		ON
サイドキー設定	上キー設定		1秒押し
	下キー設定		短押し
モバイルバッテリー	給電開始		-
	給電設定		オートモード
	連続給電時間設定	ON/OFF	ON
		連続給電時間指定	4時間
	バッテリー残量指定		10%
ソフトウェア更新	更新開始		-
	自動更新設定		自動更新する

機能設定　通信機能　位置情報通知機能　詳細設定

機能		お買い上げ時の設定
着信音設定		ON
通知許可番号	許可番号設定	-
	発信許可番号選択	-
リセット		-

マナーモード

機能			お買い上げ時の設定
標準マナー	音声着信	音量	OFF
		バイブ	・パターン 1 ・電話帳の個人データやグループ設定で、パターン 1 〜 10 または OFF に設定されている場合は、電話帳の設定を優先する
		LED	・ON ・パターンは、電話帳の個人データ→グループ設定→機能設定の優先順位で設定内容に従う
		ディスプレイ	ON
		キーバックライト設定	ON
	Bluetooth着信	音量	OFF
		バイブ	パターン2
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
		キーバックライト設定	ON
	Eメール受信	音量	OFF
		バイブ	パターン3
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
		キーバックライト	ON
	ライトメール受信	音量	OFF
		バイブ	・パターン4 ・電話帳の個人データやグループ設定でパターン1〜10またはOFFに設定されている場合は、電話帳の設定を優先する
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
		キーバックライト	ON

機能			お買い上げ時の設定
標準マナー	アラーム	音量	OFF
		バイブ	パターン6
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
	タイマー	音量	OFF
		バイブ	パターン7
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
	その他の音		ライトメール送達確認音、キー操作音、効果音、充電警告音はOFF
	留守番電話		起動する
サイレントマナー	音声着信	音量	OFF
		バイブ	OFF
		LED	・ ON ・ パターンは、電話帳の個人データ→グループ設定→機能設定の優先順位で設定内容に従う
		ディスプレイ	ON
		キーバックライト設定	ON
	Bluetooth着信	音量	OFF
		バイブ	OFF
		LED	・ ON ・ パターンは、電話帳の個人データ→グループ設定→機能設定の優先順位で設定内容に従う
		ディスプレイ	ON
		キーバックライト設定	ON
	Eメール受信	音量	OFF
		バイブ	OFF
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
		キーバックライト設定	ON

機能			お買い上げ時の設定
サイレントマナー	ライトメール受信	音量	OFF
		バイブ	OFF
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
		キーバックライト設定	ON
	アラーム	音量	OFF
		バイブ	OFF
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
	タイマー	音量	OFF
		バイブ	OFF
		LED	ON
		ディスプレイ	ON
	その他の音		ライトメール送達確認音、キー操作音、効果音、充電警告音はOFF
	留守番電話		起動する
オリジナルマナー（右記の項目について、お客様ご自身で設定できます。）	音声着信		
	Bluetooth着信		
	Eメール受信		
	ライトメール受信		
	アラーム		
	タイマー		
	留守番電話		

こんなときは

故障とお考えになる前に、ここに書かれている内容をご確認ください。確認を行なっても状態が改善されない場合、使用を中止しお買い求めの販売店にご連絡ください。

本体について

こんなときは	ご確認内容
電源が入らない	[電源キー]を2秒以上押していますか？（→ P.29）
	電池パックは正しく取り付けられていますか？（→ P.26）
	電池の残量はありますか？（→ P.29）
電話がかけられない	「圏外」が表示されていませんか？（→ P.23）
	電波の弱い場所で電話していませんか？
	市外局番なしで入力していませんか？（→ P.46）
	[キー]を押しましたか？（→ P.46）
	パスワードキーロックが設定されていませんか？（→ P.172）
	オートロックが設定されていませんか？（→ P.172）
	管理者ロックが設定されていませんか？（→ P.174）
	発信を制限していませんか？（→ P.163）
	電波の送出を停止していませんか？（→ P.197）
	回線が混み合っている可能性があります。
電話が着信できない	「圏外」が表示されていませんか？（→ P.23）
	電波の弱い場所にいませんか？
	電池の残量はありますか？（→ P.29）
	着信拒否に設定していませんか？（→ P.165）
	管理者ロックが設定されていませんか？（→ P.174）
	電波の送出を停止していませんか？（→ P.197）
着信音が鳴らない	着信音量がサイレントに設定されていませんか？（→ P.146）
	マナーモードに設定されていませんか？（→ P.55）
	安全運転モードに設定されていませんか？（→ P.58）
電話が聞こえづらい	受話音量が小さく設定されていませんか？（→ P.49）
	電波の弱い場所にいませんか？
キーを押しても電話が反応しない	キーロックが設定されていませんか？（→ P.23）（→ P.172）
充電できない	電話機本体と電源コード、AC アダプタは正しく接続されていますか？（→ P.27）
	Micro USB 端子が汚れていませんか？
	パソコンによっては充電ができない場合があります。（→ P.204）
充電しても利用できる時間が短い	圏外や電波の届きにくい場所でのご利用や、メールの利用が多い場合は、電池パックの消耗が早くなります。
	通常のご利用で利用時間が短くなった場合は、電池パックの寿命です。交換してください。
暗証番号の初期設定がわからない	初期状態は“1234”です（→ P.34）（→ P.162）

Eメール／ライトメールについて

こんなときは	ご確認内容
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）の送受信ができない	オンラインサインアップをされていますか？（→P.119）
	オンラインサインアップで「蓄積」をしないに設定していませんか？（→P.119）
	「接続先選択」が「WILLCOM」に設定されていますか？（→P.142） 「WILLCOM」に設定している場合、「メール機能設定」の「受信アカウント選択」と「送信アカウント選択」がEメールに設定されていますか？（→P.141）
プロバイダメールの送受信ができない	プロバイダとご契約されていますか？ご契約されている場合、そのプロバイダがウィルコムに対応しているかご確認ください。 プロバイダによっては、ウィルコムの電話で接続する場合に別途お申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダにお問い合わせください。
	「接続先設定」の「接続先2」にプロバイダの接続情報が設定されていますか？（→P.142）
	「アカウント設定」の「アカウント2」にプロバイダのアカウント情報が設定されていますか？（→P.140）
	「メール機能設定」の「受信アカウント選択」と「送信アカウント選択」が「アカウント2」に設定されていますか？（→P.141）
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）の自動受信ができない	プロバイダメールは自動受信できません。Eメールの自動受信ができるのは、ウィルコムのオンラインサインアップで取得したアカウントのEメールのみです。プロバイダメールは、手動受信になります。（→P.124）
	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したアカウントで自動受信ができない場合は、次の内容を確認してください。 ・ オンラインサインアップで「Eメール自動受信」に設定していますか？（新着メール通知と同時に自動受信を申し込むことはできません。）（→P.119） ・「Eメール自動受信機能」を「ON」に設定していますか？（→P.123） ・ ウィルコムがサービスに利用する番号「070-696-1000」を着信拒否に設定していませんか？（→P.167）
添付ファイルが削除されてしまう	「受信行数制限設定」を「ON」に設定していませんか？ 「ON」に設定している場合、受信できるメールのデータ量が設定されています。その設定よりも実際のメールのデータ量が大きい場合は添付ファイルが受信できない可能性があります。（→P.141） 「OFF」に設定している場合の受信できる添付ファイルのサイズは、1メールのエンコード後のサイズが1Mバイト（1048576バイト）以内です。それを超える場合には、添付ファイルが削除されます。
	オンラインサインアップで「添付削除」が「する」に設定されていませんか？ 「しない」または「ウィルコム・他社携帯電話／PHSから以外は削除する」に設定してください。（→P.119）

こんなときは	ご確認内容
添付ファイルが閲覧できない	画像のファイル形式を確認してください。対応していないファイル形式の場合、表示できないことがあります。
受信メールが文字化けしている	携帯電話やPHS、またはパソコンなどから送信された絵文字は、メールサーバによっては正しく送受信できない場合があります。
	パソコンから送信されたEメールやHTML形式のメール、Webメールなどは文字化けや正しく表示されない場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。 受信できるメール設定 ・ メール送信形式：テキスト形式でエンコードなし ・ メッセージのエンコード：日本語（JIS）
	対応していない絵文字が本文中にあると、文字化けする場合があります。送信者に、絵文字を削除して再送信してもらうようお願いしてください。
オンラインサインアップでメールアドレスの変更ができない	メールアドレスに次のような不適切な文字を入力していませんか？ ・ 半角英数字と「ー（ハイフン)、「_（アンダーバー)」以外の文字を使用していませんか？ ・ 先頭にスペースが入っていませんか？ ・ メールアドレスの1文字目は英字を必ず使用してください。 ・ 3文字以下または21文字以上を入力していませんか？
	すでに登録されているメールアドレスは登録できませんので、ご注意ください。
エラーメッセージが返信される	送信先のメールアドレスを間違えていたり、送信先の設定により、メール送信にエラーが発生する場合があります。
Eメールの本文が途中で切れてしまう	「受信行数制限設定」が「ON」に設定されていませんか？また、受信可能な行数以上のメールを受信しようとしていませんか？（→P.141）

Bluetoothについて

こんなときは	ご確認内容
相手機器と本電話機が接続できない	次の事柄を確認してください。 ・ 相手機器の電源は ON になっていますか？ ・ 相手機器は Bluetooth に対応していますか？ ・ 相手機器は本電話機と通信可能な状態になっていますか？ ・ 本電話機と相手機器の距離は 10m 以内ですか？ ・ 2.4GHz 帯の電波を発する機器（電子レンジや他の無線機器等）が近くで動作していませんか？ ・ 本電話機を親機 / 子機モードどちらで接続しようとしていますか？（→ P.65） ・ 親機モードの場合、子機を登録する手順を行っていますか？（→ P.66） ・ 子機モードの場合、親機を登録する手順を行っていますか？（→ P.67）
Bluetooth 通信中、音が出ない、または音が途切れる	次の事柄を確認してください。 ・ 相手機器の電源は ON になっていますか？ ・ 相手機器は Bluetooth に対応していますか？ ・ 相手機器は本電話機と Bluetooth 接続されていますか？接続が切断されている場合は、再接続してください。 ・ 2.4GHz 帯の電波を発する機器（電子レンジや他の無線機器等）が近くで動作していませんか？ ・ 相手機器の Bluetooth 機器リストに本電話機が登録されていますか？登録されていない場合は、登録をやり直してください。 ・ 接続機器や本電話機の音量は適切ですか？ 上記を確認しても音が出ない場合は、接続機器の電源を入れ直し、本電話機と相手機器を再接続してください。それでも音が出ない場合は、登録をやり直してください。
以前登録していた機器が登録できなくなった	本電話機か相手機器に古い登録情報が残っていませんか？残っている場合、削除してから再度、登録を行ってください。
電話帳の送受信ができない	・ 相手機器のプロファイルが、PBAP または OPP に対応していますか？対応していない場合、本電話機と電話帳の送受信はできません。（→ P.76） ・ 本電話機の操作を先に行っていますか？本電話機の操作を先に行ってください。（→ P.76） ・ 相手機器に「電話帳アクセスプロファイル要求」などのメッセージが表示されていませんか？表示されている場合、許可してください。
電話帳が正しく受信できない	相手機器によっては、電話帳が正しく受信できない場合があります。
Bluetooth 発信すると料金はどうなるの？	Bluetooth 発信の場合、Bluetooth 機器側の通話料金がかかります。

エラーメッセージ一覧

<table>
<tr><th>表示</th><th>説明</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td>『*』は複数
設定できません</td><td>セキュリティの着信拒否の指定番号登録の際には、複数の『*』を入力することはできません。</td><td>P.167</td></tr>
<tr><td>/¥<>*?"|: を
ﾌｧｲﾙ名の一部に
使用することは
できません</td><td>データフォルダ内のファイル名を編集する場合、/¥<>*?"|: の半角記号を使うことはできません。</td><td>P.211</td></tr>
<tr><td>おかけ直しください</td><td>電話が相手につながりませんでした。しばらくしてからおかけ直しください。</td><td>P.46</td></tr>
<tr><td>ｵﾝﾗｲﾝｻｲﾝｱｯﾌﾟを
行ってください</td><td>E メールを利用するために必要な設定がまったくなされていません。ウィルコム提供の E メールサービスを利用するためオンラインサインアップを行ってください。</td><td>P.119</td></tr>
<tr><td>加入者なし</td><td>使われていない電話番号に発信しました。電話番号を確認の上おかけ直しください。</td><td>P.46</td></tr>
<tr><td>これ以上
保護できません</td><td>ライトメールをこれ以上保護設定できません。</td><td>P.134</td></tr>
<tr><td>ｻｲｽﾞｵｰﾊﾞｰです</td><td>・画像のサイズが 480 × 640 ピクセルを超えるため表示できません。
・サウンドファイルのサイズが 250KB を超えるため再生できません。
・E メールの添付ファイルの合計サイズが 1M バイトを超えるため添付できません。</td><td>P.118
P.210</td></tr>
<tr><td>再生できません
削除されました</td><td>・E メールの添付ファイルの合計サイズが 1M バイトを超えるため削除されました。
・E メールのサイズが大きいため添付ファイルが削除されました。</td><td>-</td></tr>
<tr><td>しばらくして
おかけ直しください</td><td>電話が相手につながりませんでした。しばらくしてからおかけ直しください。</td><td>P.46</td></tr>
<tr><td>接続先が
未登録です</td><td>E メールの接続先設定が行われていません。オンラインサインアップを行ってください。</td><td>P.119</td></tr>
<tr><td>話し中</td><td>相手が通話中です。しばらくしてからおかけ直しください。</td><td>P.46</td></tr>
<tr><td>ﾌｧｲﾙ数が一杯です
保存できません</td><td>データフォルダに保存されているファイル数が既に 200 件になっています。先に不要なファイルを削除してからもう一度保存を行ってください。</td><td>P.210</td></tr>
<tr><td>ﾒｰﾙ自動受信中
その他の送受信は
できません</td><td>メールの自動受信が動作中は、メールの送受信や赤外線通信を行うことはできません。自動受信終了後に行うか、自動受信を終話キーで中断させてから行ってください。</td><td>P.123</td></tr>
<tr><td>ﾒﾓﾘが一杯です
ｱｶｳﾝﾄ 1
*** ／ ***　受信
ｱｶｳﾝﾄ 2
*** ／ ***　受信
ｾﾝﾀｰに E ﾒｰﾙが
残っています</td><td>E メールの受信 BOX が一杯でサーバの E メールを全て受信できませんでした。不要なメールを削除して再度受信してください。</td><td>P.132</td></tr>
</table>

表示	説明	参照ページ
ﾒﾓﾘが一杯です 保存できません	・ データフォルダのメモリが一杯になっています。先に不要なファイルを削除してからもう一度保存を行ってください。 ・ E メール保存に必要な空き容量が足りないため、E メールの送信、または保存ができませんでした。不要なメールを削除してください。	P.210
暗証番号が 違います	・ 暗証番号が正しくありません。正しい暗証番号を確認の上入力してください。 ・ 新しい暗証番号の 1 回目と 2 回目の入力が一致していません。	P.162
既に同一単語が 登録済みです	ユーザ辞書で既に同じ単語が登録されています。	P.99
再生できません	・ 画像ファイルのデータが不正なため表示できません。 ・ サウンドファイルのデータが不正なため再生できません。 ・ サポートしていないファイルのため再生できません。	P.210
受信に 失敗しました	E メールの受信に失敗しました。アカウントの設定が正しいか確認してください。	P.140
受信ﾒｰﾙが ありません	受信 BOX にメールが 1 件もありません。	P.127
接続に 失敗しました	サーバへの接続に失敗しました。	-
ｿﾌﾄｳｪｱ更新に失敗 しました	ソフトウェアの更新に失敗しました。電波状況の良いところでもう一度更新してください。	-
お使いのｿﾌﾄｳｪｱは 最新版です。 このままご利用く ださい。	更新の必要はありません。	P.203
電池残量が不足し ているためｿﾌﾄｳｪｱ 更新できません 充電後に再実行し てください	電池の充電不足です。50% 以上充電してください。	P.203
先頭に『*』は 設定できません	セキュリティの着信拒否の指定番号登録の際には、先頭に『*』を入力することはできません。	P.167
容量が不足してい ます不要なメール を削除してくださ い	送信 BOX、未送信 BOX に 500 件の保護設定がされているメールがあるか、E メール作成に必要な空き容量（100K バイト）が足りないため、E メールの新規作成ができませんでした。不要なメールを削除して再度実施してください。	-
送信に 失敗しました	E メールの送信に失敗しました。アカウントの設定が正しいか確認してください。	P.140
送信ﾒｰﾙが ありません	送信 BOX にメールが 1 件もありません。	P.131
貼り付け できません	貼り付けるデータに数字と *# 以外の文字を含んでいます。	-
電話帳が一杯です	電話帳の登録件数が既に 1000 件になっており、これ以上登録できません。	P.103

表示	説明	参照ページ
登録が一杯です	カレンダーの記念日や予定の登録件数が既に 50 件になっており、これ以上登録できません。	P.156
認証に 失敗しました	赤外線通信での認証に失敗しました。送信側と受信側で同じ認証番号に設定してください。	P.194
管理者ﾛｯｸ中です	・管理者ロックが設定されているため、この番号には発信できません。 ・E メール機能停止が設定されているため、E メールの送信はできません。	P.174
非対応ﾃﾞｰﾀです	赤外線通信で電話帳およびプロフィール以外のデータを受信しました。	P.194
表示できる ﾃﾞｰﾀがありません	電話帳に表示できるデータが 1 件もありません。登録を行うか、または、シークレットモードを「表示する」に設定してください。	P.103 P.162
文字数ｵｰﾊﾞｰです 追加できません	ライトメールで本文の文字数が一杯のためアニメーション絵文字を追加できません。本文を削除してからアニメーション絵文字を選択してください。	P.122
変更できません	・電話帳のグループ名編集で何も入力されていません。 ・E メールのフォルダ名編集で何も入力されていません。 ・データフォルダのファイル名編集で何も入力されていません。	P.109 P.129 P.210
録音ﾃﾞｰﾀが ありません	電話機の留守番電話に録音データが 1 件もありません。	P.57
電波 OFF ﾓｰﾄﾞです 発信できません	電波 OFF 機能が設定されているため、電話の発着信、メールの送受信等はできません。	P.197
Bluetooth 機器が見つかりませんでした	Bluetooth 機器を登録できません。	P.66
!"$%&'(),.:;<=>?@[]`{|}~ を名称の一部に使用することはできません	機器名称に使用できる文字は半角の英数字、空白と - _/ # * + ^ ¥ です	P.80
温度が上昇しています注意してください	本電話機内部の温度が上昇しています。ご注意ください。	-
温度が低下しています注意してください	本電話機内部の温度が低下しています。ご注意ください。	-
温度が上昇しているため充電できません	本電話機内部の温度が上昇しているため、充電ができません。本電話機の温度が下がるのを待ってから充電してください。	-
温度が低下しているため充電できません	本電話機内部の温度が低下しているため、充電ができません。本電話機の温度が上がるのを待ってから充電してください。	-
温度が上昇しています充電を停止します 注意してください	本電話機内部の温度が上昇しているため、充電ができません。また充電中は充電を停止します。本電話機の温度が下がるのを待ってから充電してください。	-

表示	説明	参照ページ
温度が低下しています充電を停止します 注意してください	本電話機内部の温度が低下しているため、充電ができません。また充電中は充電を停止します。本電話機の温度が上がるのを待ってから充電してください。	-

付録

記号一覧

半角記号

! " # $ % & ' (
) * + , - . / : ;
< = > ? @ [¥] ^
_ ` { | } ~ 。「 」
、・ー ゛ ゜

※Eメールの入力画面など、「。「」、・ー゛゜」が表示されない場合があります。

全角記号

？！゛゜´｀¨＾￣＿
ヽヾゝゞ〃仝々〆〇
ー―‐／＼～∥｜…
‥‘’“”（）〔〕
［］｛｝〈〉《》「
」『』【】＋－±×
÷＝≠＜＞≦≧∞∴
♂♀°′″℃￥＄¢
£％＃＆＊＠§☆★
○●◎◇◆□■△▲
▽▼※〒→←↑↓〓
∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧
∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒
∂∇≡≒≪≫√∽∝
∵∫∬Å‰♯♭♪†
‡¶◯ΑΒΓΔΕΖ
ΗΘΙΚΛΜΝΞΟ
ΠΡΣΤΥΦΧΨΩ
αβγδεζηθι
κλμνξοπρσ
τυφχψωАБВ
ГДЕЁЖЗИЙК
ЛМНОПРСТУ
ФХЦЧШЩЪЫЬ
ЭЮЯабвгде
ёжзийклмн
опрстуфхц
чшщъыьэюя
─│┌┐┘└├┬┤
┴┼━┃┏┓┛┗┣
┳┫┻╋┠┯┨┷┿
┝┰┥┸╂①②③④
⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬
⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ⅠⅡ
ⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ㍉
㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶㍑㍗
㌍㌦㌣㌫㍊㌻㎜㎝㎞
㎎㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍
℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㈹
㍾㍽㍼≒≡∫∮∑√
⊥∠∟⊿∵∩∪

付録

絵文字一覧

絵文字1

絵文字2

補 足

絵文字2とは

一般的な携帯電話向けのwebサイトの閲覧表示や文字入力で用いられることがある絵文字です。

顔文字一覧

1	(^-^)
2	(^3^)
3	(^-^)v
4	(^-^)/
5	＼(^o^)／
6	d(^-^)
7	(*^O^*)
8	(*´∀`*)
9	(*´ω`*)
10	☆(ゝω・)v
11	O（≧∇≦）O
12	(*n´д`n*)
13	(＊´艸`)
14	(T_T)
15	(>_<)
16	。゜(゜´Д`゜)゜。
17	('；ω；`)
18	(´・ω・`)
19	ヽ(`Д')ノ
20	(`・ω・')
21	(/・ω・)/
22	(^^;
23	(--;)
24	(´Д`)
25	(￣◇￣;)
26	Σ(￣□￣;)!!
27	(-_-)zzZ
28	m(_ _)m
29	orz
30	(￣ー￣)
31	(T_T)/~~~
32	(-。-)y゜゜゜

アドレス記号一覧

1	@willcom.com
2	@wcm.ne.jp
3	.pdx.ne.jp
4	@pdx.ne.jp
5	.ne.jp
6	.co.jp
7	.ac.jp
8	.or.jp
9	.com
10	.net
11	.org
12	@docomo.ne.jp
13	@ezweb.ne.jp
14	@softbank.ne.jp
15	@i.softbank.jp
16	@disney.ne.jp
17	.vodafone.ne.jp
18	@gmail.com
19	@yahoo.co.jp
20	www.
21	http://
22	https://
23	http://www.
24	https://www.
25	.html

定型文一覧

1	お疲れ様です。
2	いつもお世話になっております。
3	了解しました。
4	先程はどうも
5	ありがとうございました。
6	失礼しました。
7	ご苦労様でした。
8	お疲れ様でした。
9	後で連絡します。
10	後で電話します。
11	後でメールします。
12	ご連絡ください。
13	ご確認ください。
14	お忙しいところ
15	大変申し訳ございませんが
16	よろしくお願いします。
17	今から出ます。
18	今からそちらに向かいます。
19	今、出ました。
20	今、手が離せません。
21	今、終わりました。
22	今、電車に乗ってます。
23	今、客先です。
24	今、会議中です。
25	ちょっと遅れます。
26	ちょっと待ってて！
27	間に合わないかも。
28	もう間に合わない。
29	お先にどうぞ。
30	遅れていきます。
31	今、どこにいるの？
32	今、何してるの？
33	いつものところで
34	今日は、無理です。
35	先に行きます。
36	先に帰ります。

37	お先に失礼します。
38	これからバイト
39	これから学校
40	これから仕事
41	みなさん、おはようございます。
42	みなさん、こんにちは。
43	みなさん、こんばんは。
44	大至急、ご連絡ください。
45	大至急、お電話ください。
46	OK です。
47	NG です。
48	大丈夫です。

SJISコード一覧

0020		0038	8	0050	P	0068	h
0021	!	0039	9	0051	Q	0069	i
0022	"	003A	:	0052	R	006A	j
0023	#	003B	;	0053	S	006B	k
0024	$	003C	<	0054	T	006C	l
0025	%	003D	=	0055	U	006D	m
0026	&	003E	>	0056	V	006E	n
0027	'	003F	?	0057	W	006F	o
0028	(	0040	@	0058	X	0070	p
0029	)	0041	A	0059	Y	0071	q
002A	*	0042	B	005A	Z	0072	r
002B	+	0043	C	005B	[	0073	s
002C	,	0044	D	005C	¥	0074	t
002D	-	0045	E	005D	]	0075	u
002E	.	0046	F	005E	^	0076	v
002F	/	0047	G	005F	_	0077	w
0030	0	0048	H	0060	`	0078	x
0031	1	0049	I	0061	a	0079	y
0032	2	004A	J	0062	b	007A	z
0033	3	004B	K	0063	c	007B	{
0034	4	004C	L	0064	d	007C	|
0035	5	004D	M	0065	e	007D	}
0036	6	004E	N	0066	f	007E	~
0037	7	004F	O	0067	g	00A1	｡

00A2	｢	00BA	ｺ	00D2	ﾒ	814A	゛
00A3	｣	00BB	ｻ	00D3	ﾓ	814B	゜
00A4	､	00BC	ｼ	00D4	ﾔ	814C	´
00A5	･	00BD	ｽ	00D5	ﾕ	814D	｀
00A6	ｦ	00BE	ｾ	00D6	ﾖ	814E	¨
00A7	ｧ	00BF	ｿ	00D7	ﾗ	814F	＾
00A8	ｨ	00C0	ﾀ	00D8	ﾘ	8150	￣
00A9	ｩ	00C1	ﾁ	00D9	ﾙ	8151	＿
00AA	ｪ	00C2	ﾂ	00DA	ﾚ	8152	ヽ
00AB	ｫ	00C3	ﾃ	00DB	ﾛ	8153	ヾ
00AC	ｬ	00C4	ﾄ	00DC	ﾜ	8154	ゝ
00AD	ｭ	00C5	ﾅ	00DD	ﾝ	8155	ゞ
00AE	ｮ	00C6	ﾆ	00DE	ﾞ	8156	〃
00AF	ｯ	00C7	ﾇ	00DF	ﾟ	8157	仝
00B0	ｰ	00C8	ﾈ	8140		8158	々
00B1	ｱ	00C9	ﾉ	8141	、	8159	〆
00B2	ｲ	00CA	ﾊ	8142	。	815A	〇
00B3	ｳ	00CB	ﾋ	8143	，	815B	ー
00B4	ｴ	00CC	ﾌ	8144	．	815C	―
00B5	ｵ	00CD	ﾍ	8145	・	815D	‐
00B6	ｶ	00CE	ﾎ	8146	：	815E	／
00B7	ｷ	00CF	ﾏ	8147	；	815F	＼
00B8	ｸ	00D0	ﾐ	8148	？	8160	～
00B9	ｹ	00D1	ﾑ	8149	！	8161	∥

8162	｜	8180	÷	819D	◎	81CD	∀
8163	…	8181	＝	819E	◇	81CE	∃
8164	‥	8182	≠	819F	◆	81DA	∠
8165	‘	8183	＜	81A0	□	81DB	⊥
8166	’	8184	＞	81A1	■	81DC	⌒
8167	“	8185	≦	81A2	△	81DD	∂
8168	”	8186	≧	81A3	▲	81DE	∇
8169	（	8187	∞	81A4	▽	81DF	≡
816A	）	8188	∴	81A5	▼	81E0	≒
816B	〔	8189	♂	81A6	※	81E1	≪
816C	〕	818A	♀	81A7	〒	81E2	≫
816D	［	818B	°	81A8	→	81E3	√
816E	］	818C	′	81A9	←	81E4	∽
816F	｛	818D	″	81AA	↑	81E5	∝
8170	｝	818E	℃	81AB	↓	81E6	∵
8171	〈	818F	￥	81AC	〓	81E7	∫
8172	〉	8190	＄	81B8	∈	81E8	∬
8173	《	8191	￠	81B9	∋	81F0	Å
8174	》	8192	￡	81BA	⊆	81F1	‰
8175	「	8193	％	81BB	⊇	81F2	♯
8176	」	8194	＃	81BC	⊂	81F3	♭
8177	『	8195	＆	81BD	⊃	81F4	♪
8178	』	8196	＊	81BE	∪	81F5	†
8179	【	8197	＠	81BF	∩	81F6	‡
817A	】	8198	§	81C8	∧	81F7	¶
817B	＋	8199	☆	81C9	∨	81FC	◯
817C	－	819A	★	81CA	￢	824F	０
817D	±	819B	○	81CB	⇒	8250	１
817E	×	819C	●	81CC	⇔	8251	２

8252	３	8276	Ｗ	829A	ｚ	82BB	そ
8253	４	8277	Ｘ	829F	ぁ	82BC	ぞ
8254	５	8278	Ｙ	82A0	あ	82BD	た
8255	６	8279	Ｚ	82A1	ぃ	82BE	だ
8256	７	8281	ａ	82A2	い	82BF	ち
8257	８	8282	ｂ	82A3	ぅ	82C0	ぢ
8258	９	8283	ｃ	82A4	う	82C1	っ
8260	Ａ	8284	ｄ	82A5	ぇ	82C2	つ
8261	Ｂ	8285	ｅ	82A6	え	82C3	づ
8262	Ｃ	8286	ｆ	82A7	ぉ	82C4	て
8263	Ｄ	8287	ｇ	82A8	お	82C5	で
8264	Ｅ	8288	ｈ	82A9	か	82C6	と
8265	Ｆ	8289	ｉ	82AA	が	82C7	ど
8266	Ｇ	828A	ｊ	82AB	き	82C8	な
8267	Ｈ	828B	ｋ	82AC	ぎ	82C9	に
8268	Ｉ	828C	ｌ	82AD	く	82CA	ぬ
8269	Ｊ	828D	ｍ	82AE	ぐ	82CB	ね
826A	Ｋ	828E	ｎ	82AF	け	82CC	の
826B	Ｌ	828F	ｏ	82B0	げ	82CD	は
826C	Ｍ	8290	ｐ	82B1	こ	82CE	ば
826D	Ｎ	8291	ｑ	82B2	ご	82CF	ぱ
826E	Ｏ	8292	ｒ	82B3	さ	82D0	ひ
826F	Ｐ	8293	ｓ	82B4	ざ	82D1	び
8270	Ｑ	8294	ｔ	82B5	し	82D2	ぴ
8271	Ｒ	8295	ｕ	82B6	じ	82D3	ふ
8272	Ｓ	8296	ｖ	82B7	す	82D4	ぶ
8273	Ｔ	8297	ｗ	82B8	ず	82D5	ぷ
8274	Ｕ	8298	ｘ	82B9	せ	82D6	へ
8275	Ｖ	8299	ｙ	82BA	ぜ	82D7	べ

82D8	ぺ	8343	イ	8360	チ	837D	マ
82D9	ほ	8344	ゥ	8361	ヂ	837E	ミ
82DA	ぼ	8345	ウ	8362	ッ	8380	ム
82DB	ぽ	8346	ェ	8363	ツ	8381	メ
82DC	ま	8347	エ	8364	ヅ	8382	モ
82DD	み	8348	ォ	8365	テ	8383	ャ
82DE	む	8349	オ	8366	デ	8384	ヤ
82DF	め	834A	カ	8367	ト	8385	ュ
82E0	も	834B	ガ	8368	ド	8386	ユ
82E1	ゃ	834C	キ	8369	ナ	8387	ョ
82E2	や	834D	ギ	836A	ニ	8388	ヨ
82E3	ゅ	834E	ク	836B	ヌ	8389	ラ
82E4	ゆ	834F	グ	836C	ネ	838A	リ
82E5	ょ	8350	ケ	836D	ノ	838B	ル
82E6	よ	8351	ゲ	836E	ハ	838C	レ
82E7	ら	8352	コ	836F	バ	838D	ロ
82E8	り	8353	ゴ	8370	パ	838E	ヮ
82E9	る	8354	サ	8371	ヒ	838F	ワ
82EA	れ	8355	ザ	8372	ビ	8390	ヰ
82EB	ろ	8356	シ	8373	ピ	8391	ヱ
82EC	ゎ	8357	ジ	8374	フ	8392	ヲ
82ED	わ	8358	ス	8375	ブ	8393	ン
82EE	ゐ	8359	ズ	8376	プ	8394	ヴ
82EF	ゑ	835A	セ	8377	ヘ	8395	ヵ
82F0	を	835B	ゼ	8378	ベ	8396	ヶ
82F1	ん	835C	ソ	8379	ペ	839F	Α
8340	ァ	835D	ゾ	837A	ホ	83A0	Β
8341	ア	835E	タ	837B	ボ	83A1	Γ
8342	ィ	835F	ダ	837C	ポ	83A2	Δ

83A3	Ε	83C8	κ	844E	Н	847A	й
83A4	Ζ	83C9	λ	844F	О	847B	к
83A5	Η	83CA	μ	8450	П	847C	л
83A6	Θ	83CB	ν	8451	Р	847D	м
83A7	Ι	83CC	ξ	8452	С	847E	н
83A8	Κ	83CD	ο	8453	Т	8480	о
83A9	Λ	83CE	π	8454	У	8481	п
83AA	Μ	83CF	ρ	8455	Ф	8482	р
83AB	Ν	83D0	σ	8456	Х	8483	с
83AC	Ξ	83D1	τ	8457	Ц	8484	т
83AD	Ο	83D2	υ	8458	Ч	8485	у
83AE	Π	83D3	φ	8459	Ш	8486	ф
83AF	Ρ	83D4	χ	845A	Щ	8487	х
83B0	Σ	83D5	ψ	845B	Ъ	8488	ц
83B1	Τ	83D6	ω	845C	Ы	8489	ч
83B2	Υ	8440	А	845D	Ь	848A	ш
83B3	Φ	8441	Б	845E	Э	848B	щ
83B4	Χ	8442	В	845F	Ю	848C	ъ
83B5	Ψ	8443	Г	8460	Я	848D	ы
83B6	Ω	8444	Д	8470	а	848E	ь
83BF	α	8445	Е	8471	б	848F	э
83C0	β	8446	Ё	8472	в	8490	ю
83C1	γ	8447	Ж	8473	г	8491	я
83C2	δ	8448	З	8474	д	849F	─
83C3	ε	8449	И	8475	е	84A0	│
83C4	ζ	844A	Й	8476	ё	84A1	┌
83C5	η	844B	К	8477	ж	84A2	┐
83C6	θ	844C	Л	8478	з	84A3	┘
83C7	ι	844D	М	8479	и	84A4	└

84A5	├	8743	④	8761	㌢	8787	㊦
84A6	┬	8744	⑤	8762	㍍	8788	㊧
84A7	┤	8745	⑥	8763	㌘	8789	㊨
84A8	┴	8746	⑦	8764	㌧	878A	㈱
84A9	┼	8747	⑧	8765	㌃	878B	㈲
84AA	━	8748	⑨	8766	㌶	878C	㈹
84AB	┃	8749	⑩	8767	㍑	878D	㍾
84AC	┏	874A	⑪	8768	㍗	878E	㍽
84AD	┓	874B	⑫	8769	㌍	878F	㍼
84AE	┛	874C	⑬	876A	㌦	8790	≒
84AF	┗	874D	⑭	876B	㌣	8791	≡
84B0	┣	874E	⑮	876C	㌫	8792	∫
84B1	┳	874F	⑯	876D	㍊	8793	∮
84B2	┫	8750	⑰	876E	㌻	8794	∑
84B3	┻	8751	⑱	876F	㎜	8795	√
84B4	╋	8752	⑲	8770	㎝	8796	⊥
84B5	┠	8753	⑳	8771	㎞	8797	∠
84B6	┯	8754	Ⅰ	8772	㎎	8798	∟
84B7	┨	8755	Ⅱ	8773	㎏	8799	⊿
84B8	┷	8756	Ⅲ	8774	㏄	879A	∵
84B9	┿	8757	Ⅳ	8775	㎡	879B	∩
84BA	┝	8758	Ⅴ	877E	㍻	879C	∪
84BB	┰	8759	Ⅵ	8780	〝	【あ】	
84BC	┥	875A	Ⅶ	8781	〟	889F	亜
84BD	┸	875B	Ⅷ	8782	№	88A0	唖
84BE	╂	875C	Ⅸ	8783	㏍	88A1	娃
8740	①	875D	Ⅹ	8784	℡	88A2	阿
8741	②	875F	㍉	8785	㊤	88A3	哀
8742	③	8760	㌔	8786	㊥	88A4	愛

88A5	挨	88C2	按	88DE	萎	88FB	胤
88A6	姶	88C3	暗	88DF	衣	88FC	蔭
88A7	逢	88C4	案	88E0	謂	8940	院
88A8	葵	88C5	闇	88E1	違	8941	陰
88A9	茜	88C6	鞍	88E2	遺	8942	隠
88AA	穐	88C7	杏	88E3	医	8943	韻
88AB	悪	【い】		88E4	井	8944	吋
88AC	握	88C8	以	88E5	亥	【う】	
88AD	渥	88C9	伊	88E6	域	8945	右
88AE	旭	88CA	位	88E7	育	8946	宇
88AF	葦	88CB	依	88E8	郁	8947	烏
88B0	芦	88CC	偉	88E9	磯	8948	羽
88B1	鯵	88CD	囲	88EA	一	8949	迂
88B2	梓	88CE	夷	88EB	壱	894A	雨
88B3	圧	88CF	委	88EC	溢	894B	卯
88B4	斡	88D0	威	88ED	逸	894C	鵜
88B5	扱	88D1	尉	88EE	稲	894D	窺
88B6	宛	88D2	惟	88EF	茨	894E	丑
88B7	姐	88D3	意	88F0	芋	894F	碓
88B8	虻	88D4	慰	88F1	鰯	8950	臼
88B9	飴	88D5	易	88F2	允	8951	渦
88BA	絢	88D6	椅	88F3	印	8952	嘘
88BB	綾	88D7	為	88F4	咽	8953	唄
88BC	鮎	88D8	畏	88F5	員	8954	欝
88BD	或	88D9	異	88F6	因	8955	蔚
88BE	粟	88DA	移	88F7	姻	8956	鰻
88BF	袷	88DB	維	88F8	引	8957	姥
88C0	安	88DC	緯	88F9	飲	8958	厩
88C1	庵	88DD	胃	88FA	淫	8959	浦

895A 瓜	8976 益	8994 鉛	89B0 臆
895B 閏	8977 駅	8995 鴛	89B1 桶
895C 噂	8978 悦	8996 塩	89B2 牡
895D 云	8979 謁	【お】	89B3 乙
895E 運	897A 越	8997 於	89B4 俺
895F 雲	897B 閲	8998 汚	89B5 卸
【え】	897C 榎	8999 甥	89B6 恩
8960 荏	897D 厭	899A 凹	89B7 温
8961 餌	897E 円	899B 央	89B8 穏
8962 叡	8980 園	899C 奥	89B9 音
8963 営	8981 堰	899D 往	【か】
8964 嬰	8982 奄	899E 応	89BA 下
8965 影	8983 宴	899F 押	89BB 化
8966 映	8984 延	89A0 旺	89BC 仮
8967 曳	8985 怨	89A1 横	89BD 何
8968 栄	8986 掩	89A2 欧	89BE 伽
8969 永	8987 援	89A3 殴	89BF 価
896A 泳	8988 沿	89A4 王	89C0 佳
896B 洩	8989 演	89A5 翁	89C1 加
896C 瑛	898A 炎	89A6 襖	89C2 可
896D 盈	898B 焔	89A7 鴬	89C3 嘉
896E 穎	898C 煙	89A8 鴎	89C4 夏
896F 頴	898D 燕	89A9 黄	89C5 嫁
8970 英	898E 猿	89AA 岡	89C6 家
8971 衛	898F 縁	89AB 沖	89C7 寡
8972 詠	8990 艶	89AC 荻	89C8 科
8973 鋭	8991 苑	89AD 億	89C9 暇
8974 液	8992 薗	89AE 屋	89CA 果
8975 疫	8993 遠	89AF 憶	89CB 架

89CC 歌	89E9 蛾	8A49 蟹	8A66 廓
89CD 河	89EA 賀	8A4A 開	8A67 拡
89CE 火	89EB 雅	8A4B 階	8A68 撹
89CF 珂	89EC 餓	8A4C 貝	8A69 格
89D0 禍	89ED 駕	8A4D 凱	8A6A 核
89D1 禾	89EE 介	8A4E 劾	8A6B 殻
89D2 稼	89EF 会	8A4F 外	8A6C 獲
89D3 箇	89F0 解	8A50 咳	8A6D 確
89D4 花	89F1 回	8A51 害	8A6E 穫
89D5 苛	89F2 塊	8A52 崖	8A6F 覚
89D6 茄	89F3 壊	8A53 慨	8A70 角
89D7 荷	89F4 廻	8A54 概	8A71 赫
89D8 華	89F5 快	8A55 涯	8A72 較
89D9 菓	89F6 怪	8A56 碍	8A73 郭
89DA 蝦	89F7 悔	8A57 蓋	8A74 閣
89DB 課	89F8 恢	8A58 街	8A75 隔
89DC 嘩	89F9 懐	8A59 該	8A76 革
89DD 貨	89FA 戒	8A5A 鎧	8A77 学
89DE 迦	89FB 拐	8A5B 骸	8A78 岳
89DF 過	89FC 改	8A5C 浬	8A79 楽
89E0 霞	8A40 魁	8A5D 馨	8A7A 額
89E1 蚊	8A41 晦	8A5E 蛙	8A7B 顎
89E2 俄	8A42 械	8A5F 垣	8A7C 掛
89E3 峨	8A43 海	8A60 柿	8A7D 笠
89E4 我	8A44 灰	8A61 蛎	8A7E 樫
89E5 牙	8A45 界	8A62 鈎	8A80 橿
89E6 画	8A46 皆	8A63 劃	8A81 梶
89E7 臥	8A47 絵	8A64 嚇	8A82 鰍
89E8 芽	8A48 芥	8A65 各	8A83 潟

8A84 割	8AA1 苅	8ABE 汗	8ADB 丸
8A85 喝	8AA2 瓦	8ABF 漢	8ADC 含
8A86 恰	8AA3 乾	8AC0 澗	8ADD 岸
8A87 括	8AA4 侃	8AC1 潅	8ADE 巌
8A88 活	8AA5 冠	8AC2 環	8ADF 玩
8A89 渇	8AA6 寒	8AC3 甘	8AE0 癌
8A8A 滑	8AA7 刊	8AC4 監	8AE1 眼
8A8B 葛	8AA8 勘	8AC5 看	8AE2 岩
8A8C 褐	8AA9 勧	8AC6 竿	8AE3 翫
8A8D 轄	8AAA 巻	8AC7 管	8AE4 贋
8A8E 且	8AAB 喚	8AC8 簡	8AE5 雁
8A8F 鰹	8AAC 堪	8AC9 緩	8AE6 頑
8A90 叶	8AAD 姦	8ACA 缶	8AE7 顔
8A91 椛	8AAE 完	8ACB 翰	8AE8 願
8A92 樺	8AAF 官	8ACC 肝	【き】
8A93 鞄	8AB0 寛	8ACD 艦	8AE9 企
8A94 株	8AB1 干	8ACE 莞	8AEA 伎
8A95 兜	8AB2 幹	8ACF 観	8AEB 危
8A96 竃	8AB3 患	8AD0 諌	8AEC 喜
8A97 蒲	8AB4 感	8AD1 貫	8AED 器
8A98 釜	8AB5 慣	8AD2 還	8AEE 基
8A99 鎌	8AB6 憾	8AD3 鑑	8AEF 奇
8A9A 噛	8AB7 換	8AD4 間	8AF0 嬉
8A9B 鴨	8AB8 敢	8AD5 閑	8AF1 寄
8A9C 栢	8AB9 柑	8AD6 関	8AF2 岐
8A9D 茅	8ABA 桓	8AD7 陥	8AF3 希
8A9E 萱	8ABB 棺	8AD8 韓	8AF4 幾
8A9F 粥	8ABC 款	8AD9 館	8AF5 忌
8AA0 刈	8ABD 歓	8ADA 舘	8AF6 揮

8AF7 机	8B57 妓	8B74 逆	8B92 拠
8AF8 旗	8B58 宜	8B75 丘	8B93 挙
8AF9 既	8B59 戯	8B76 久	8B94 渠
8AFA 期	8B5A 技	8B77 仇	8B95 虚
8AFB 棋	8B5B 擬	8B78 休	8B96 許
8AFC 棄	8B5C 欺	8B79 及	8B97 距
8B40 機	8B5D 犠	8B7A 吸	8B98 鋸
8B41 帰	8B5E 疑	8B7B 宮	8B99 漁
8B42 毅	8B5F 祇	8B7C 弓	8B9A 禦
8B43 気	8B60 義	8B7D 急	8B9B 魚
8B44 汽	8B61 蟻	8B7E 救	8B9C 亨
8B45 畿	8B62 誼	8B80 朽	8B9D 享
8B46 祈	8B63 議	8B81 求	8B9E 京
8B47 季	8B64 掬	8B82 汲	8B9F 供
8B48 稀	8B65 菊	8B83 泣	8BA0 侠
8B49 紀	8B66 鞠	8B84 灸	8BA1 僑
8B4A 徽	8B67 吉	8B85 球	8BA2 兇
8B4B 規	8B68 吃	8B86 究	8BA3 競
8B4C 記	8B69 喫	8B87 窮	8BA4 共
8B4D 貴	8B6A 桔	8B88 笈	8BA5 凶
8B4E 起	8B6B 橘	8B89 級	8BA6 協
8B4F 軌	8B6C 詰	8B8A 糾	8BA7 匡
8B50 輝	8B6D 砧	8B8B 給	8BA8 卿
8B51 飢	8B6E 杵	8B8C 旧	8BA9 叫
8B52 騎	8B6F 黍	8B8D 牛	8BAA 喬
8B53 鬼	8B70 却	8B8E 去	8BAB 境
8B54 亀	8B71 客	8B8F 居	8BAC 峡
8B55 偽	8B72 脚	8B90 巨	8BAD 強
8B56 儀	8B73 虐	8B91 拒	8BAE 彊

8BAF 怯
8BB0 恐
8BB1 恭
8BB2 挟
8BB3 教
8BB4 橋
8BB5 況
8BB6 狂
8BB7 狭
8BB8 矯
8BB9 胸
8BBA 脅
8BBB 興
8BBC 蕎
8BBD 郷
8BBE 鏡
8BBF 響
8BC0 饗
8BC1 驚
8BC2 仰
8BC3 凝
8BC4 尭
8BC5 暁
8BC6 業
8BC7 局
8BC8 曲
8BC9 極
8BCA 玉
8BCB 桐
8BCC 粁
8BCD 僅
8BCE 勤
8BCF 均
8BD0 巾
8BD1 錦
8BD2 斤
8BD3 欣
8BD4 欽
8BD5 琴
8BD6 禁
8BD7 禽
8BD8 筋
8BD9 緊
8BDA 芹
8BDB 菌
8BDC 衿
8BDD 襟
8BDE 謹
8BDF 近
8BE0 金
8BE1 吟
8BE2 銀

【く】

8BE3 九
8BE4 倶
8BE5 句
8BE6 区
8BE7 狗
8BE8 玖
8BE9 矩
8BEA 苦
8BEB 躯
8BEC 駆
8BED 駈
8BEE 駒
8BEF 具
8BF0 愚
8BF1 虞
8BF2 喰
8BF3 空
8BF4 偶
8BF5 寓
8BF6 遇
8BF7 隅
8BF8 串
8BF9 櫛
8BFA 釧
8BFB 屑
8BFC 屈
8C40 掘
8C41 窟
8C42 沓
8C43 靴
8C44 轡
8C45 窪
8C46 熊
8C47 隈
8C48 粂
8C49 栗
8C4A 繰
8C4B 桑
8C4C 鍬
8C4D 勲
8C4E 君
8C4F 薫
8C50 訓
8C51 群
8C52 軍
8C53 郡

【け】

8C54 卦
8C55 袈
8C56 祁
8C57 係
8C58 傾
8C59 刑
8C5A 兄
8C5B 啓
8C5C 圭
8C5D 珪
8C5E 型
8C5F 契
8C60 形
8C61 径
8C62 恵
8C63 慶
8C64 慧
8C65 憩
8C66 掲
8C67 携
8C68 敬
8C69 景
8C6A 桂
8C6B 渓
8C6C 畦
8C6D 稽
8C6E 系
8C6F 経
8C70 継
8C71 繋
8C72 罫
8C73 茎
8C74 荊
8C75 蛍
8C76 計
8C77 詣
8C78 警
8C79 軽
8C7A 頚
8C7B 鶏
8C7C 芸
8C7D 迎
8C7E 鯨
8C80 劇
8C81 戟
8C82 撃
8C83 激
8C84 隙
8C85 桁
8C86 傑
8C87 欠
8C88 決
8C89 潔
8C8A 穴
8C8B 結
8C8C 血
8C8D 訣
8C8E 月
8C8F 件
8C90 倹
8C91 倦
8C92 健
8C93 兼
8C94 券
8C95 剣
8C96 喧
8C97 圏
8C98 堅
8C99 嫌
8C9A 建
8C9B 憲
8C9C 懸
8C9D 拳
8C9E 捲
8C9F 検
8CA0 権
8CA1 牽
8CA2 犬
8CA3 献
8CA4 研
8CA5 硯
8CA6 絹
8CA7 県
8CA8 肩
8CA9 見
8CAA 謙
8CAB 賢
8CAC 軒
8CAD 遣
8CAE 鍵
8CAF 険
8CB0 顕
8CB1 験
8CB2 鹸
8CB3 元
8CB4 原
8CB5 厳
8CB6 幻
8CB7 弦
8CB8 減
8CB9 源
8CBA 玄
8CBB 現
8CBC 絃
8CBD 舷
8CBE 言
8CBF 諺
8CC0 限

【こ】

8CC1 乎
8CC2 個
8CC3 古
8CC4 呼
8CC5 固
8CC6 姑
8CC7 孤
8CC8 己
8CC9 庫
8CCA 弧
8CCB 戸
8CCC 故
8CCD 枯
8CCE 湖
8CCF 狐
8CD0 糊
8CD1 袴
8CD2 股
8CD3 胡
8CD4 菰
8CD5 虎
8CD6 誇
8CD7 跨
8CD8 鈷
8CD9 雇
8CDA 顧
8CDB 鼓
8CDC 五
8CDD 互
8CDE 伍
8CDF 午
8CE0 呉
8CE1 吾
8CE2 娯
8CE3 後
8CE4 御
8CE5 悟
8CE6 梧
8CE7 檎
8CE8 瑚
8CE9 碁
8CEA 語
8CEB 誤
8CEC 護
8CED 醐
8CEE 乞
8CEF 鯉
8CF0 交
8CF1 佼
8CF2 侯
8CF3 候
8CF4 倖
8CF5 光
8CF6 公
8CF7 功
8CF8 効
8CF9 勾
8CFA 厚
8CFB 口
8CFC 向
8D40 后
8D41 喉
8D42 坑
8D43 垢
8D44 好
8D45 孔
8D46 孝
8D47 宏
8D48 工
8D49 巧
8D4A 巷
8D4B 幸
8D4C 広
8D4D 庚
8D4E 康
8D4F 弘
8D50 恒
8D51 慌
8D52 抗
8D53 拘
8D54 控
8D55 攻
8D56 昂
8D57 晃
8D58 更
8D59 杭
8D5A 校
8D5B 梗
8D5C 構
8D5D 江
8D5E 洪
8D5F 浩
8D60 港
8D61 溝
8D62 甲
8D63 皇
8D64 硬
8D65 稿
8D66 糠
8D67 紅
8D68 紘
8D69 絞
8D6A 綱
8D6B 耕
8D6C 考
8D6D 肯
8D6E 肱
8D6F 腔
8D70 膏
8D71 航
8D72 荒
8D73 行
8D74 衡
8D75 講
8D76 貢
8D77 購
8D78 郊
8D79 酵
8D7A 鉱
8D7B 砿
8D7C 鋼
8D7D 閤
8D7E 降
8D80 項
8D81 香
8D82 高
8D83 鴻
8D84 剛
8D85 劫
8D86 号
8D87 合
8D88 壕
8D89 拷
8D8A 濠
8D8B 豪
8D8C 轟
8D8D 麹
8D8E 克
8D8F 刻
8D90 告
8D91 国
8D92 穀
8D93 酷
8D94 鵠
8D95 黒
8D96 獄
8D97 漉
8D98 腰
8D99 甑
8D9A 忽
8D9B 惚
8D9C 骨
8D9D 狛
8D9E 込
8D9F 此
8DA0 頃
8DA1 今
8DA2 困
8DA3 坤
8DA4 墾
8DA5 婚
8DA6 恨
8DA7 懇
8DA8 昏
8DA9 昆
8DAA 根
8DAB 梱
8DAC 混
8DAD 痕
8DAE 紺
8DAF 艮
8DB0 魂

【さ】

8DB1 些
8DB2 佐
8DB3 叉
8DB4 唆
8DB5 嵯
8DB6 左
8DB7 差
8DB8 査
8DB9 沙
8DBA 瑳
8DBB 砂
8DBC 詐
8DBD 鎖
8DBE 裟
8DBF 坐
8DC0 座
8DC1 挫
8DC2 債
8DC3 催
8DC4 再
8DC5 最
8DC6 哉
8DC7 塞
8DC8 妻
8DC9 宰
8DCA 彩
8DCB 才
8DCC 採
8DCD 栽
8DCE 歳
8DCF 済
8DD0 災
8DD1 采
8DD2 犀
8DD3 砕
8DD4 砦
8DD5 祭
8DD6 斎
8DD7 細
8DD8 菜
8DD9 裁
8DDA 載
8DDB 際
8DDC 剤
8DDD 在
8DDE 材
8DDF 罪
8DE0 財
8DE1 冴
8DE2 坂
8DE3 阪
8DE4 堺
8DE5 榊
8DE6 肴
8DE7 咲
8DE8 崎
8DE9 埼
8DEA 碕
8DEB 鷺
8DEC 作
8DED 削
8DEE 咋
8DEF 搾
8DF0 昨
8DF1 朔
8DF2 柵
8DF3 窄
8DF4 策
8DF5 索
8DF6 錯
8DF7 桜
8DF8 鮭
8DF9 笹
8DFA 匙
8DFB 冊
8DFC 刷
8E40 察
8E41 拶
8E42 撮
8E43 擦
8E44 札
8E45 殺

8E46	薩	8E63	残	8E80	死	8E9D	持
8E47	雑	【し】		8E81	氏	8E9E	時
8E48	皐	8E64	仕	8E82	獅	8E9F	次
8E49	鯖	8E65	仔	8E83	祉	8EA0	滋
8E4A	捌	8E66	伺	8E84	私	8EA1	治
8E4B	錆	8E67	使	8E85	糸	8EA2	爾
8E4C	鮫	8E68	刺	8E86	紙	8EA3	璽
8E4D	皿	8E69	司	8E87	紫	8EA4	痔
8E4E	晒	8E6A	史	8E88	肢	8EA5	磁
8E4F	三	8E6B	嗣	8E89	脂	8EA6	示
8E50	傘	8E6C	四	8E8A	至	8EA7	而
8E51	参	8E6D	士	8E8B	視	8EA8	耳
8E52	山	8E6E	始	8E8C	詞	8EA9	自
8E53	惨	8E6F	姉	8E8D	詩	8EAA	蒔
8E54	撒	8E70	姿	8E8E	試	8EAB	辞
8E55	散	8E71	子	8E8F	誌	8EAC	汐
8E56	桟	8E72	屍	8E90	諮	8EAD	鹿
8E57	燦	8E73	市	8E91	資	8EAE	式
8E58	珊	8E74	師	8E92	賜	8EAF	識
8E59	産	8E75	志	8E93	雌	8EB0	鴫
8E5A	算	8E76	思	8E94	飼	8EB1	竺
8E5B	纂	8E77	指	8E95	歯	8EB2	軸
8E5C	蚕	8E78	支	8E96	事	8EB3	宍
8E5D	讃	8E79	孜	8E97	似	8EB4	雫
8E5E	賛	8E7A	斯	8E98	侍	8EB5	七
8E5F	酸	8E7B	施	8E99	児	8EB6	叱
8E60	餐	8E7C	旨	8E9A	字	8EB7	執
8E61	斬	8E7D	枝	8E9B	寺	8EB8	失
8E62	暫	8E7E	止	8E9C	慈	8EB9	嫉

8EBA	室	8ED7	邪	8EF4	呪	8F54	週
8EBB	悉	8ED8	借	8EF5	寿	8F55	酋
8EBC	湿	8ED9	勺	8EF6	授	8F56	酬
8EBD	漆	8EDA	尺	8EF7	樹	8F57	集
8EBE	疾	8EDB	杓	8EF8	綬	8F58	醜
8EBF	質	8EDC	灼	8EF9	需	8F59	什
8EC0	実	8EDD	爵	8EFA	囚	8F5A	住
8EC1	蔀	8EDE	酌	8EFB	収	8F5B	充
8EC2	篠	8EDF	釈	8EFC	周	8F5C	十
8EC3	偲	8EE0	錫	8F40	宗	8F5D	従
8EC4	柴	8EE1	若	8F41	就	8F5E	戎
8EC5	芝	8EE2	寂	8F42	州	8F5F	柔
8EC6	屡	8EE3	弱	8F43	修	8F60	汁
8EC7	蕊	8EE4	惹	8F44	愁	8F61	渋
8EC8	縞	8EE5	主	8F45	拾	8F62	獣
8EC9	舎	8EE6	取	8F46	洲	8F63	縦
8ECA	写	8EE7	守	8F47	秀	8F64	重
8ECB	射	8EE8	手	8F48	秋	8F65	銃
8ECC	捨	8EE9	朱	8F49	終	8F66	叔
8ECD	赦	8EEA	殊	8F4A	繍	8F67	夙
8ECE	斜	8EEB	狩	8F4B	習	8F68	宿
8ECF	煮	8EEC	珠	8F4C	臭	8F69	淑
8ED0	社	8EED	種	8F4D	舟	8F6A	祝
8ED1	紗	8EEE	腫	8F4E	蒐	8F6B	縮
8ED2	者	8EEF	趣	8F4F	衆	8F6C	粛
8ED3	謝	8EF0	酒	8F50	襲	8F6D	塾
8ED4	車	8EF1	首	8F51	讐	8F6E	熟
8ED5	遮	8EF2	儒	8F52	蹴	8F6F	出
8ED6	蛇	8EF3	受	8F53	輯	8F70	術

8F71	述	8F8F	緒	8FAC	小	8FC9	硝
8F72	俊	8F90	署	8FAD	少	8FCA	礁
8F73	峻	8F91	書	8FAE	尚	8FCB	祥
8F74	春	8F92	薯	8FAF	庄	8FCC	称
8F75	瞬	8F93	藷	8FB0	床	8FCD	章
8F76	竣	8F94	諸	8FB1	廠	8FCE	笑
8F77	舜	8F95	助	8FB2	彰	8FCF	粧
8F78	駿	8F96	叙	8FB3	承	8FD0	紹
8F79	准	8F97	女	8FB4	抄	8FD1	肖
8F7A	循	8F98	序	8FB5	招	8FD2	菖
8F7B	旬	8F99	徐	8FB6	掌	8FD3	蒋
8F7C	楯	8F9A	恕	8FB7	捷	8FD4	蕉
8F7D	殉	8F9B	鋤	8FB8	昇	8FD5	衝
8F7E	淳	8F9C	除	8FB9	昌	8FD6	裳
8F80	準	8F9D	傷	8FBA	昭	8FD7	訟
8F81	潤	8F9E	償	8FBB	晶	8FD8	証
8F82	盾	8F9F	勝	8FBC	松	8FD9	詔
8F83	純	8FA0	匠	8FBD	梢	8FDA	詳
8F84	巡	8FA1	升	8FBE	樟	8FDB	象
8F85	遵	8FA2	召	8FBF	樵	8FDC	賞
8F86	醇	8FA3	哨	8FC0	沼	8FDD	醤
8F87	順	8FA4	商	8FC1	消	8FDE	鉦
8F88	処	8FA5	唱	8FC2	渉	8FDF	鍾
8F89	初	8FA6	嘗	8FC3	湘	8FE0	鐘
8F8A	所	8FA7	奨	8FC4	焼	8FE1	障
8F8B	暑	8FA8	妾	8FC5	焦	8FE2	鞘
8F8C	曙	8FA9	娼	8FC6	照	8FE3	上
8F8D	渚	8FAA	宵	8FC7	症	8FE4	丈
8F8E	庶	8FAB	将	8FC8	省	8FE5	丞

8FE6	乗	9046	色	9063	芯	9080	逗
8FE7	冗	9047	触	9064	薪	9081	吹
8FE8	剰	9048	食	9065	親	9082	垂
8FE9	城	9049	蝕	9066	診	9083	帥
8FEA	場	904A	辱	9067	身	9084	推
8FEB	壌	904B	尻	9068	辛	9085	水
8FEC	嬢	904C	伸	9069	進	9086	炊
8FED	常	904D	信	906A	針	9087	睡
8FEE	情	904E	侵	906B	震	9088	粋
8FEF	擾	904F	唇	906C	人	9089	翠
8FF0	条	9050	娠	906D	仁	908A	衰
8FF1	杖	9051	寝	906E	刃	908B	遂
8FF2	浄	9052	審	906F	塵	908C	酔
8FF3	状	9053	心	9070	壬	908D	錐
8FF4	畳	9054	慎	9071	尋	908E	錘
8FF5	穣	9055	振	9072	甚	908F	随
8FF6	蒸	9056	新	9073	尽	9090	瑞
8FF7	譲	9057	晋	9074	腎	9091	髄
8FF8	醸	9058	森	9075	訊	9092	崇
8FF9	錠	9059	榛	9076	迅	9093	嵩
8FFA	嘱	905A	浸	9077	陣	9094	数
8FFB	埴	905B	深	9078	靭	9095	枢
8FFC	飾	905C	申	【す】		9096	趨
9040	拭	905D	疹	9079	笥	9097	雛
9041	植	905E	真	907A	諏	9098	据
9042	殖	905F	神	907B	須	9099	杉
9043	燭	9060	秦	907C	酢	909A	椙
9044	織	9061	紳	907D	図	909B	菅
9045	職	9062	臣	907E	厨	909C	頗

909D 雀
909E 裾
909F 澄
90A0 摺
90A1 寸

【せ】

90A2 世
90A3 瀬
90A4 畝
90A5 是
90A6 凄
90A7 制
90A8 勢
90A9 姓
90AA 征
90AB 性
90AC 成
90AD 政
90AE 整
90AF 星
90B0 晴
90B1 棲
90B2 栖
90B3 正
90B4 清
90B5 牲
90B6 生
90B7 盛
90B8 精
90B9 聖
90BA 声
90BB 製
90BC 西
90BD 誠
90BE 誓
90BF 請
90C0 逝
90C1 醒
90C2 青
90C3 静
90C4 斉
90C5 税
90C6 脆
90C7 隻
90C8 席
90C9 惜
90CA 戚
90CB 斥
90CC 昔
90CD 析
90CE 石
90CF 積
90D0 籍
90D1 績
90D2 脊
90D3 責
90D4 赤
90D5 跡
90D6 蹟
90D7 碩
90D8 切
90D9 拙
90DA 接
90DB 摂
90DC 折
90DD 設
90DE 窃
90DF 節
90E0 説
90E1 雪
90E2 絶
90E3 舌
90E4 蝉
90E5 仙
90E6 先
90E7 千
90E8 占
90E9 宣
90EA 専
90EB 尖
90EC 川
90ED 戦
90EE 扇
90EF 撰
90F0 栓
90F1 栴
90F2 泉
90F3 浅
90F4 洗
90F5 染
90F6 潜
90F7 煎
90F8 煽
90F9 旋
90FA 穿
90FB 箭
90FC 線
9140 繊
9141 羨
9142 腺
9143 舛
9144 船
9145 薦
9146 詮
9147 賎
9148 践
9149 選
914A 遷
914B 銭
914C 銑
914D 閃
914E 鮮
914F 前
9150 善
9151 漸
9152 然
9153 全
9154 禅
9155 繕
9156 膳
9157 糎

【そ】

9158 噌
9159 塑
915A 岨
915B 措
915C 曾
915D 曽
915E 楚
915F 狙
9160 疏
9161 疎
9162 礎
9163 祖
9164 租
9165 粗
9166 素
9167 組
9168 蘇
9169 訴
916A 阻
916B 遡
916C 鼠
916D 僧
916E 創
916F 双
9170 叢
9171 倉
9172 喪
9173 壮
9174 奏
9175 爽
9176 宋
9177 層
9178 匝
9179 惣
917A 想
917B 捜
917C 掃
917D 挿
917E 掻
9180 操
9181 早
9182 曹
9183 巣
9184 槍
9185 槽
9186 漕
9187 燥
9188 争
9189 痩
918A 相
918B 窓
918C 糟
918D 総
918E 綜
918F 聡
9190 草
9191 荘
9192 葬
9193 蒼
9194 藻
9195 装
9196 走
9197 送
9198 遭
9199 鎗
919A 霜
919B 騒
919C 像
919D 増
919E 憎
919F 臓
91A0 蔵
91A1 贈
91A2 造
91A3 促
91A4 側
91A5 則
91A6 即
91A7 息
91A8 捉
91A9 束
91AA 測
91AB 足
91AC 速
91AD 俗
91AE 属
91AF 賊
91B0 族
91B1 続
91B2 卒
91B3 袖
91B4 其
91B5 揃
91B6 存
91B7 孫
91B8 尊
91B9 損
91BA 村
91BB 遜

【た】

91BC 他
91BD 多
91BE 太
91BF 汰
91C0 詑
91C1 唾
91C2 堕
91C3 妥
91C4 惰
91C5 打
91C6 柁
91C7 舵
91C8 楕
91C9 陀
91CA 駄
91CB 騨
91CC 体
91CD 堆
91CE 対
91CF 耐
91D0 岱
91D1 帯
91D2 待
91D3 怠
91D4 態
91D5 戴
91D6 替
91D7 泰
91D8 滞
91D9 胎
91DA 腿
91DB 苔
91DC 袋
91DD 貸
91DE 退
91DF 逮
91E0 隊
91E1 黛
91E2 鯛
91E3 代
91E4 台
91E5 大
91E6 第
91E7 醍
91E8 題
91E9 鷹
91EA 滝
91EB 瀧
91EC 卓
91ED 啄
91EE 宅
91EF 托
91F0 択
91F1 拓
91F2 沢
91F3 濯
91F4 琢
91F5 託
91F6 鐸
91F7 濁
91F8 諾
91F9 茸
91FA 凧
91FB 蛸
91FC 只
9240 叩
9241 但
9242 達
9243 辰
9244 奪
9245 脱
9246 巽
9247 竪
9248 辿
9249 棚
924A 谷
924B 狸
924C 鱈
924D 樽
924E 誰
924F 丹
9250 単
9251 嘆
9252 坦
9253 担
9254 探
9255 旦
9256 歎
9257 淡
9258 湛
9259 炭
925A 短
925B 端
925C 箪
925D 綻
925E 耽
925F 胆
9260 蛋
9261 誕
9262 鍛
9263 団
9264 壇
9265 弾
9266 断
9267 暖
9268 檀
9269 段
926A 男
926B 談

【ち】

926C 値
926D 知
926E 地
926F 弛
9270 恥
9271 智
9272 池
9273 痴
9274 稚
9275 置
9276 致
9277 蜘
9278 遅
9279 馳
927A 築
927B 畜
927C 竹
927D 筑
927E 蓄
9280 逐
9281 秩
9282 窒
9283 茶
9284 嫡
9285 着
9286 中
9287 仲
9288 宙
9289 忠
928A 抽
928B 昼
928C 柱
928D 注
928E 虫
928F 衷
9290 註
9291 酎
9292 鋳
9293 駐
9294 樗
9295 瀦
9296 猪
9297 苧
9298 著
9299 貯
929A 丁
929B 兆
929C 凋
929D 喋
929E 寵
929F 帖
92A0 帳
92A1 庁
92A2 弔
92A3 張
92A4 彫
92A5 徴
92A6 懲
92A7 挑
92A8 暢
92A9 朝
92AA 潮
92AB 牒
92AC 町
92AD 眺
92AE 聴
92AF 脹
92B0 腸
92B1 蝶
92B2 調
92B3 諜
92B4 超
92B5 跳
92B6 銚
92B7 長
92B8 頂
92B9 鳥
92BA 勅
92BB 捗
92BC 直
92BD 朕
92BE 沈
92BF 珍
92C0 賃
92C1 鎮
92C2 陳

【つ】

92C3 津
92C4 墜
92C5 椎
92C6 槌
92C7 追
92C8 鎚
92C9 痛
92CA 通
92CB 塚
92CC 栂
92CD 掴
92CE 槻
92CF 佃
92D0 漬
92D1 柘
92D2 辻
92D3 蔦
92D4 綴
92D5 鍔
92D6 椿
92D7 潰
92D8 坪
92D9 壷
92DA 嬬
92DB 紬
92DC 爪
92DD 吊
92DE 釣
92DF 鶴

【て】

92E0 亭
92E1 低
92E2 停
92E3 偵
92E4 剃
92E5 貞
92E6 呈
92E7 堤
92E8 定
92E9 帝
92EA 底
92EB 庭
92EC 廷
92ED 弟
92EE 悌

92EF 抵
92F0 挺
92F1 提
92F2 梯
92F3 汀
92F4 碇
92F5 禎
92F6 程
92F7 締
92F8 艇
92F9 訂
92FA 諦
92FB 蹄
92FC 逓
9340 邸
9341 鄭
9342 釘
9343 鼎
9344 泥
9345 摘
9346 擢
9347 敵
9348 滴
9349 的
934A 笛
934B 適
934C 鏑
934D 溺
934E 哲
934F 徹
9350 撤
9351 轍
9352 迭
9353 鉄
9354 典
9355 填
9356 天
9357 展
9358 店
9359 添
935A 纏
935B 甜
935C 貼
935D 転
935E 顛
935F 点
9360 伝
9361 殿
9362 澱
9363 田
9364 電
【と】
9365 兎
9366 吐
9367 堵
9368 塗
9369 妬
936A 屠
936B 徒
936C 斗
936D 杜
936E 渡
936F 登
9370 菟
9371 賭
9372 途
9373 都
9374 鍍
9375 砥
9376 砺
9377 努
9378 度
9379 土
937A 奴
937B 怒
937C 倒
937D 党
937E 冬
9380 凍
9381 刀
9382 唐
9383 塔
9384 塘
9385 套
9386 宕
9387 島
9388 嶋
9389 悼
938A 投
938B 搭
938C 東
938D 桃
938E 梼
938F 棟
9390 盗
9391 淘
9392 湯
9393 涛
9394 灯
9395 燈
9396 当
9397 痘
9398 祷
9399 等
939A 答
939B 筒
939C 糖
939D 統
939E 到
939F 董
93A0 蕩
93A1 藤
93A2 討
93A3 謄
93A4 豆
93A5 踏
93A6 逃
93A7 透
93A8 鐙
93A9 陶
93AA 頭
93AB 騰
93AC 闘
93AD 働
93AE 動
93AF 同
93B0 堂
93B1 導
93B2 憧
93B3 撞
93B4 洞
93B5 瞳
93B6 童
93B7 胴
93B8 萄
93B9 道
93BA 銅
93BB 峠
93BC 鴇
93BD 匿
93BE 得
93BF 徳
93C0 涜
93C1 特
93C2 督
93C3 禿
93C4 篤
93C5 毒
93C6 独
93C7 読
93C8 栃
93C9 橡
93CA 凸
93CB 突
93CC 椴
93CD 届
93CE 鳶
93CF 苫
93D0 寅
93D1 酉
93D2 瀞
93D3 噸
93D4 屯
93D5 惇
93D6 敦
93D7 沌
93D8 豚
93D9 遁
93DA 頓
93DB 呑
93DC 曇
93DD 鈍
【な】
93DE 奈
93DF 那
93E0 内
93E1 乍
93E2 凪
93E3 薙
93E4 謎
93E5 灘
93E6 捺
93E7 鍋
93E8 楢
93E9 馴
93EA 縄
93EB 畷
93EC 南
93ED 楠
93EE 軟
93EF 難
93F0 汝
【に】
93F1 二
93F2 尼
93F3 弐
93F4 迩
93F5 匂
93F6 賑
93F7 肉
93F8 虹
93F9 廿
93FA 日
93FB 乳
93FC 入
9440 如
9441 尿
9442 韮
9443 任
9444 妊
9445 忍
9446 認
【ぬ】
9447 濡
【ね】
9448 禰
9449 祢
944A 寧
944B 葱
944C 猫
944D 熱
944E 年
944F 念
9450 捻
9451 撚
9452 燃
9453 粘
【の】
9454 乃
9455 廼
9456 之
9457 埜
9458 嚢
9459 悩
945A 濃
945B 納
945C 能
945D 脳
945E 膿
945F 農
9460 覗
9461 蚤
【は】
9462 巴
9463 把
9464 播
9465 覇
9466 杷
9467 波
9468 派
9469 琶
946A 破
946B 婆
946C 罵
946D 芭
946E 馬
946F 俳
9470 廃
9471 拝
9472 排
9473 敗
9474 杯
9475 盃
9476 牌
9477 背
9478 肺
9479 輩
947A 配
947B 倍
947C 培
947D 媒
947E 梅
9480 楳
9481 煤
9482 狽
9483 買
9484 売
9485 賠
9486 陪
9487 這
9488 蝿
9489 秤
948A 矧
948B 萩
948C 伯
948D 剥
948E 博
948F 拍
9490 柏
9491 泊
9492 白
9493 箔
9494 粕
9495 舶
9496 薄
9497 迫
9498 曝
9499 漠
949A 爆
949B 縛
949C 莫
949D 駁
949E 麦
949F 函
94A0 箱
94A1 硲
94A2 箸
94A3 肇
94A4 筈
94A5 櫨
94A6 幡
94A7 肌
94A8 畑
94A9 畠
94AA 八
94AB 鉢
94AC 溌
94AD 発
94AE 醗
94AF 髪
94B0 伐
94B1 罰
94B2 抜
94B3 筏
94B4 閥
94B5 鳩
94B6 噺
94B7 塙
94B8 蛤
94B9 隼
94BA 伴
94BB 判
94BC 半
94BD 反
94BE 叛
94BF 帆
94C0 搬
94C1 斑
94C2 板
94C3 氾
94C4 汎
94C5 版
94C6 犯
94C7 班
94C8 畔
94C9 繁
94CA 般
94CB 藩
94CC 販
94CD 範
94CE 釆
94CF 煩
94D0 頒
94D1 飯
94D2 挽
94D3 晩
94D4 番
94D5 盤
94D6 磐
94D7 蕃
94D8 蛮
【ひ】
94D9 匪
94DA 卑
94DB 否
94DC 妃
94DD 庇
94DE 彼
94DF 悲
94E0 扉
94E1 批
94E2 披
94E3 斐
94E4 比
94E5 泌
94E6 疲
94E7 皮
94E8 碑
94E9 秘
94EA 緋
94EB 罷
94EC 肥
94ED 被
94EE 誹
94EF 費
94F0 避
94F1 非
94F2 飛
94F3 樋
94F4 簸
94F5 備
94F6 尾
94F7 微
94F8 枇
94F9 毘
94FA 琵
94FB 眉
94FC 美
9540 鼻
9541 柊
9542 稗
9543 匹
9544 疋
9545 髭
9546 彦
9547 膝
9548 菱
9549 肘
954A 弼
954B 必
954C 畢
954D 筆
954E 逼
954F 桧
9550 姫
9551 媛
9552 紐
9553 百
9554 謬
9555 俵
9556 彪
9557 標
9558 氷
9559 漂
955A 瓢
955B 票
955C 表
955D 評
955E 豹
955F 廟
9560 描
9561 病
9562 秒
9563 苗
9564 錨
9565 鋲
9566 蒜
9567 蛭
9568 鰭
9569 品
956A 彬
956B 斌
956C 浜
956D 瀕
956E 貧
956F 賓
9570 頻
9571 敏
9572 瓶
【ふ】
9573 不
9574 付
9575 埠
9576 夫
9577 婦
9578 富
9579 冨
957A 布
957B 府
957C 怖
957D 扶
957E 敷
9580 斧
9581 普

コード	文字
9582	浮
9583	父
9584	符
9585	腐
9586	膚
9587	芙
9588	譜
9589	負
958A	賦
958B	赴
958C	阜
958D	附
958E	侮
958F	撫
9590	武
9591	舞
9592	葡
9593	蕪
9594	部
9595	封
9596	楓
9597	風
9598	葺
9599	蕗
959A	伏
959B	副
959C	復
959D	幅
959E	服
959F	福
95A0	腹
95A1	複
95A2	覆
95A3	淵
95A4	弗
95A5	払
95A6	沸
95A7	仏
95A8	物
95A9	鮒
95AA	分
95AB	吻
95AC	噴
95AD	墳
95AE	憤
95AF	扮
95B0	焚
95B1	奮
95B2	粉
95B3	糞
95B4	紛
95B5	雰
95B6	文
95B7	聞
【へ】	
95B8	丙
95B9	併
95BA	兵
95BB	塀
95BC	幣
95BD	平
95BE	弊
95BF	柄
95C0	並
95C1	蔽
95C2	閉
95C3	陛
95C4	米
95C5	頁
95C6	僻
95C7	壁
95C8	癖
95C9	碧
95CA	別
95CB	瞥
95CC	蔑
95CD	箆
95CE	偏
95CF	変
95D0	片
95D1	篇
95D2	編
95D3	辺
95D4	返
95D5	遍
95D6	便
95D7	勉
95D8	娩
95D9	弁
95DA	鞭
【ほ】	
95DB	保
95DC	舗
95DD	鋪
95DE	圃
95DF	捕
95E0	歩
95E1	甫
95E2	補
95E3	輔
95E4	穂
95E5	募
95E6	墓
95E7	慕
95E8	戊
95E9	暮
95EA	母
95EB	簿
95EC	菩
95ED	倣
95EE	俸
95EF	包
95F0	呆
95F1	報
95F2	奉
95F3	宝
95F4	峰
95F5	峯
95F6	崩
95F7	庖
95F8	抱
95F9	捧
95FA	放
95FB	方
95FC	朋
9640	法
9641	泡
9642	烹
9643	砲
9644	縫
9645	胞
9646	芳
9647	萌
9648	蓬
9649	蜂
964A	褒
964B	訪
964C	豊
964D	邦
964E	鋒
964F	飽
9650	鳳
9651	鵬
9652	乏
9653	亡
9654	傍
9655	剖
9656	坊
9657	妨
9658	帽
9659	忘
965A	忙
965B	房
965C	暴
965D	望
965E	某
965F	棒
9660	冒
9661	紡
9662	肪
9663	膨
9664	謀
9665	貌
9666	貿
9667	鉾
9668	防
9669	吠
966A	頬
966B	北
966C	僕
966D	卜
966E	墨
966F	撲
9670	朴
9671	牧
9672	睦
9673	穆
9674	釦
9675	勃
9676	没
9677	殆
9678	堀
9679	幌
967A	奔
967B	本
967C	翻
967D	凡
967E	盆
【ま】	
9680	摩
9681	磨
9682	魔
9683	麻
9684	埋
9685	妹
9686	昧
9687	枚
9688	毎
9689	哩
968A	槙
968B	幕
968C	膜
968D	枕
968E	鮪
968F	柾
9690	鱒
9691	桝
9692	亦
9693	俣
9694	又
9695	抹
9696	末
9697	沫
9698	迄
9699	侭
969A	繭
969B	麿
969C	万
969D	慢
969E	満
969F	漫
96A0	蔓
【み】	
96A1	味
96A2	未
96A3	魅
96A4	巳
96A5	箕
96A6	岬
96A7	密
96A8	蜜
96A9	湊
96AA	蓑
96AB	稔
96AC	脈
96AD	妙
96AE	粍
96AF	民
96B0	眠
【む】	
96B1	務
96B2	夢
96B3	無
96B4	牟
96B5	矛
96B6	霧
96B7	鵡
96B8	椋
96B9	婿
96BA	娘
【め】	
96BB	冥
96BC	名
96BD	命
96BE	明
96BF	盟
96C0	迷
96C1	銘
96C2	鳴
96C3	姪
96C4	牝
96C5	滅
96C6	免
96C7	棉
96C8	綿
96C9	緬
96CA	面
96CB	麺
【も】	
96CC	摸
96CD	模
96CE	茂
96CF	妄
96D0	孟
96D1	毛
96D2	猛
96D3	盲
96D4	網
96D5	耗
96D6	蒙
96D7	儲
96D8	木
96D9	黙
96DA	目
96DB	杢
96DC	勿
96DD	餅
96DE	尤
96DF	戻
96E0	籾
96E1	貰
96E2	問
96E3	悶
96E4	紋
96E5	門
96E6	匁
【や】	
96E7	也
96E8	冶
96E9	夜
96EA	爺
96EB	耶
96EC	野
96ED	弥
96EE	矢
96EF	厄
96F0	役
96F1	約
96F2	薬
96F3	訳
96F4	躍
96F5	靖
96F6	柳
96F7	薮
96F8	鑓
【ゆ】	
96F9	愉
96FA	愈
96FB	油
96FC	癒
9740	諭
9741	輸
9742	唯
9743	佑
9744	優
9745	勇
9746	友
9747	宥
9748	幽
9749	悠
974A	憂
974B	揖
974C	有
974D	柚
974E	湧
974F	涌
9750	猶
9751	猷
9752	由
9753	祐
9754	裕
9755	誘
9756	遊
9757	邑
9758	郵
9759	雄
975A	融
975B	夕
【よ】	
975C	予
975D	余
975E	与
975F	誉
9760	輿
9761	預
9762	傭
9763	幼
9764	妖
9765	容
9766	庸
9767	揚
9768	揺
9769	擁
976A	曜
976B	楊
976C	様
976D	洋
976E	溶
976F	熔
9770	用
9771	窯
9772	羊
9773	耀
9774	葉
9775	蓉
9776	要
9777	謡
9778	踊
9779	遥
977A	陽
977B	養
977C	慾
977D	抑
977E	欲
9780	沃
9781	浴
9782	翌
9783	翼
9784	淀
【ら】	
9785	羅
9786	螺
9787	裸
9788	来
9789	莱
978A	頼
978B	雷
978C	洛
978D	絡
978E	落
978F	酪
9790	乱
9791	卵
9792	嵐
9793	欄
9794	濫
9795	藍
9796	蘭
9797	覧
【り】	
9798	利
9799	吏
979A	履
979B	李
979C	梨
979D	理
979E	璃
979F	痢
97A0	裏
97A1	裡
97A2	里
97A3	離
97A4	陸
97A5	律
97A6	率
97A7	立
97A8	葎
97A9	掠
97AA	略
97AB	劉
97AC	流
97AD	溜
97AE	琉
97AF	留
97B0	硫
97B1	粒
97B2	隆
97B3	竜
97B4	龍
97B5	侶
97B6	慮
97B7	旅
97B8	虜
97B9	了
97BA	亮
97BB	僚
97BC	両
97BD	凌
97BE	寮
97BF	料
97C0	梁
97C1	涼
97C2	猟
97C3	療
97C4	瞭
97C5	稜
97C6	糧
97C7	良
97C8	諒
97C9	遼
97CA	量
97CB	陵
97CC	領
97CD	力

97CE 緑
97CF 倫
97D0 厘
97D1 林
97D2 淋
97D3 燐
97D4 琳
97D5 臨
97D6 輪
97D7 隣
97D8 鱗
97D9 麟
【る】
97DA 瑠
97DB 塁
97DC 涙
97DD 累
97DE 類
【れ】
97DF 令
97E0 伶
97E1 例
97E2 冷
97E3 励
97E4 嶺
97E5 怜
97E6 玲
97E7 礼
97E8 苓
97E9 鈴
97EA 隷
97EB 零
97EC 霊
97ED 麗
97EE 齢
97EF 暦
97F0 歴
97F1 列
97F2 劣
97F3 烈
97F4 裂
97F5 廉
97F6 恋
97F7 憐
97F8 漣
97F9 煉
97FA 簾
97FB 練
97FC 聯
9840 蓮
9841 連
9842 錬
【ろ】
9843 呂
9844 魯
9845 櫓
9846 炉
9847 賂
9848 路
9849 露
984A 労
984B 婁
984C 廊
984D 弄
984E 朗
984F 楼
9850 榔
9851 浪
9852 漏
9853 牢
9854 狼
9855 篭
9856 老
9857 聾
9858 蝋
9859 郎
985A 六
985B 麓
985C 禄
985D 肋
985E 録
985F 論
【わ】
9860 倭
9861 和
9862 話
9863 歪
9864 賄
9865 脇
9866 惑
9867 枠
9868 鷲
9869 亙
986A 亘
986B 鰐
986C 詫
986D 藁
986E 蕨
986F 椀
9870 湾
9871 碗
9872 腕
989F 弌
98A0 丐
98A1 丕
98A2 个
98A3 丱
98A4 丶
98A5 丼
98A6 丿
98A7 乂
98A8 乖
98A9 乘
98AA 亂
98AB 亅
98AC 豫

98AD 亊
98AE 舒
98AF 弍
98B0 于
98B1 亞
98B2 亟
98B3 亠
98B4 亢
98B5 亰
98B6 亳
98B7 亶
98B8 从
98B9 仍
98BA 仄
98BB 仆
98BC 仂
98BD 仗
98BE 仞
98BF 仭
98C0 仟
98C1 价
98C2 伉
98C3 佚
98C4 估
98C5 佛
98C6 佝
98C7 佗
98C8 佇
98C9 佶
98CA 侈
98CB 侏
98CC 侘
98CD 佻
98CE 佩
98CF 佰
98D0 侑
98D1 佯
98D2 來
98D3 侖
98D4 儘
98D5 俔
98D6 俟
98D7 俎
98D8 俘
98D9 俛
98DA 俑
98DB 俚
98DC 俐
98DD 俤
98DE 俥
98DF 倚
98E0 倨
98E1 倔
98E2 倪
98E3 倥
98E4 倅
98E5 伜
98E6 俶
98E7 倡
98E8 倩
98E9 倬
98EA 俾
98EB 俯
98EC 們
98ED 倆
98EE 偃
98EF 假
98F0 會
98F1 偕
98F2 偐
98F3 偈
98F4 做
98F5 偖
98F6 偬
98F7 偸
98F8 傀
98F9 傚
98FA 傅
98FB 傴
98FC 傲
9940 僉
9941 僊
9942 傳
9943 僂
9944 僖
9945 僞
9946 僥
9947 僭
9948 僣
9949 僮
994A 價
994B 僵
994C 儉
994D 儁
994E 儂
994F 儖
9950 儕
9951 儔
9952 儚
9953 儡
9954 儺
9955 儷
9956 儼
9957 儻
9958 儿
9959 兀
995A 兒
995B 兌
995C 兔
995D 兢
995E 竸
995F 兩
9960 兪
9961 兮
9962 冀
9963 冂

9964 囘
9965 册
9966 冉
9967 冏
9968 冑
9969 冓
996A 冕
996B 冖
996C 冤
996D 冦
996E 冢
996F 冩
9970 冪
9971 冫
9972 决
9973 冱
9974 冲
9975 冰
9976 况
9977 冽
9978 凅
9979 凉
997A 凛
997B 几
997C 處
997D 凩
997E 凭
9980 凰
9981 凵
9982 凾
9983 刄
9984 刋
9985 刔
9986 刎
9987 刧
9988 刪
9989 刮
998A 刳
998B 刹
998C 剏
998D 剄
998E 剋
998F 剌
9990 剞
9991 剔
9992 剪
9993 剴
9994 剩
9995 剳
9996 剿
9997 剽
9998 劍
9999 劔
999A 劒
999B 剱
999C 劈
999D 劑
999E 辨
999F 辧
99A0 劬
99A1 劭
99A2 劼
99A3 劵
99A4 勁
99A5 勍
99A6 勗
99A7 勞
99A8 勣
99A9 勦
99AA 飭
99AB 勠
99AC 勳
99AD 勵
99AE 勸
99AF 勹
99B0 匆
99B1 匈
99B2 甸
99B3 匍
99B4 匐
99B5 匏
99B6 匕
99B7 匚
99B8 匣
99B9 匯
99BA 匱
99BB 匳
99BC 匸
99BD 區
99BE 卆
99BF 卅
99C0 丗
99C1 卉
99C2 卍
99C3 凖
99C4 卞
99C5 卩
99C6 卮
99C7 夘
99C8 卻
99C9 卷
99CA 厂
99CB 厖
99CC 厠
99CD 厦
99CE 厥
99CF 厮
99D0 厰
99D1 厶
99D2 參
99D3 簒
99D4 雙
99D5 叟
99D6 曼
99D7 燮
99D8 叮

99D9 叨
99DA 叭
99DB 叺
99DC 吁
99DD 吽
99DE 呀
99DF 听
99E0 吭
99E1 吼
99E2 吮
99E3 吶
99E4 吩
99E5 吝
99E6 呎
99E7 咏
99E8 呵
99E9 咎
99EA 呟
99EB 呱
99EC 呷
99ED 呰
99EE 咒
99EF 呻
99F0 咀
99F1 呶
99F2 咄
99F3 咐
99F4 咆
99F5 哇
99F6 咢
99F7 咸
99F8 咥
99F9 咬
99FA 哄
99FB 哈
99FC 咨
9A40 咫
9A41 哂
9A42 咤
9A43 咾
9A44 咼
9A45 哘
9A46 哥
9A47 哦
9A48 唏
9A49 唔
9A4A 哽
9A4B 哮
9A4C 哭
9A4D 哺
9A4E 哢
9A4F 唹
9A50 啀
9A51 啣
9A52 啌
9A53 售
9A54 啜
9A55 啅
9A56 啖
9A57 啗
9A58 唸
9A59 唳
9A5A 啝
9A5B 喙
9A5C 喀
9A5D 咯
9A5E 喊
9A5F 喟
9A60 啻
9A61 啾
9A62 喘
9A63 喞
9A64 單
9A65 啼
9A66 喃
9A67 喩
9A68 喇
9A69 喨
9A6A 嗚
9A6B 嗅
9A6C 嗟
9A6D 嗄
9A6E 嗜
9A6F 嗤
9A70 嗔
9A71 嘔
9A72 嗷
9A73 嘖
9A74 嗾
9A75 嗽
9A76 嘛
9A77 嗹
9A78 噎
9A79 噐
9A7A 營
9A7B 嘴
9A7C 嘶
9A7D 嘲
9A7E 嘸
9A80 噫
9A81 噤
9A82 嘯
9A83 噬
9A84 噪
9A85 嚆
9A86 嚀
9A87 嚊
9A88 嚠
9A89 嚔
9A8A 嚏
9A8B 嚥
9A8C 嚮
9A8D 嚶
9A8E 嚴
9A8F 囂
9A90 嚼

9A91	囁	9AAE	坩	9ACB	塒	9AE8	夊
9A92	囂	9AAF	埀	9ACC	堽	9AE9	夐
9A93	囀	9AB0	垈	9ACD	塹	9AEA	夛
9A94	囈	9AB1	坡	9ACE	墅	9AEB	梦
9A95	囎	9AB2	坿	9ACF	墹	9AEC	夥
9A96	囑	9AB3	垉	9AD0	墟	9AED	夬
9A97	囓	9AB4	垓	9AD1	墫	9AEE	夭
9A98	囗	9AB5	垠	9AD2	墺	9AEF	夲
9A99	囮	9AB6	垳	9AD3	壞	9AF0	夸
9A9A	囹	9AB7	垤	9AD4	墻	9AF1	夾
9A9B	圀	9AB8	垪	9AD5	墸	9AF2	竒
9A9C	囿	9AB9	垰	9AD6	墮	9AF3	奕
9A9D	圄	9ABA	埃	9AD7	壅	9AF4	奐
9A9E	圉	9ABB	埆	9AD8	壓	9AF5	奎
9A9F	圈	9ABC	埔	9AD9	壑	9AF6	奚
9AA0	國	9ABD	埒	9ADA	壗	9AF7	奘
9AA1	圍	9ABE	埓	9ADB	壙	9AF8	奢
9AA2	圓	9ABF	堊	9ADC	壘	9AF9	奠
9AA3	團	9AC0	埖	9ADD	壥	9AFA	奧
9AA4	圖	9AC1	埣	9ADE	壜	9AFB	奬
9AA5	嗇	9AC2	堋	9ADF	壤	9AFC	奩
9AA6	圜	9AC3	堙	9AE0	壟	9B40	奸
9AA7	圦	9AC4	堝	9AE1	壯	9B41	妁
9AA8	圷	9AC5	塲	9AE2	壺	9B42	妝
9AA9	圸	9AC6	堡	9AE3	壹	9B43	佞
9AAA	坎	9AC7	塢	9AE4	壻	9B44	侫
9AAB	圻	9AC8	塋	9AE5	壼	9B45	妣
9AAC	址	9AC9	塰	9AE6	壽	9B46	妲
9AAD	坏	9ACA	毀	9AE7	夂	9B47	姆

9B48	姨	9B65	嫺	9B83	寃	9BA0	屏
9B49	姜	9B66	嫻	9B84	寇	9BA1	孱
9B4A	妍	9B67	嬌	9B85	寉	9BA2	屬
9B4B	姙	9B68	嬋	9B86	寔	9BA3	屮
9B4C	姚	9B69	嬖	9B87	寐	9BA4	乢
9B4D	娥	9B6A	嬲	9B88	寤	9BA5	屶
9B4E	娟	9B6B	嫐	9B89	實	9BA6	屹
9B4F	娑	9B6C	嬪	9B8A	寢	9BA7	岌
9B50	娜	9B6D	嬶	9B8B	寞	9BA8	岑
9B51	娉	9B6E	嬾	9B8C	寥	9BA9	岔
9B52	娚	9B6F	孃	9B8D	寫	9BAA	妛
9B53	婀	9B70	孅	9B8E	寰	9BAB	岫
9B54	婬	9B71	孀	9B8F	寶	9BAC	岻
9B55	婉	9B72	孑	9B90	寳	9BAD	岶
9B56	娵	9B73	孕	9B91	尅	9BAE	岼
9B57	娶	9B74	孚	9B92	將	9BAF	岷
9B58	婢	9B75	孛	9B93	專	9BB0	峅
9B59	婪	9B76	孥	9B94	對	9BB1	岾
9B5A	媚	9B77	孩	9B95	尓	9BB2	峇
9B5B	媼	9B78	孰	9B96	尠	9BB3	峙
9B5C	媾	9B79	孳	9B97	尢	9BB4	峩
9B5D	嫋	9B7A	孵	9B98	尨	9BB5	峽
9B5E	嫂	9B7B	學	9B99	尸	9BB6	峺
9B5F	媽	9B7C	斈	9B9A	尹	9BB7	峭
9B60	嫣	9B7D	孺	9B9B	屁	9BB8	嶌
9B61	嫗	9B7E	宀	9B9C	屆	9BB9	峪
9B62	嫦	9B80	它	9B9D	屎	9BBA	崋
9B63	嫩	9B81	宦	9B9E	屓	9BBB	崕
9B64	嫖	9B82	宸	9B9F	屐	9BBC	崗

9BBD	嵜	9BDA	巓	9BF7	庠	9C57	弩
9BBE	崟	9BDB	巒	9BF8	廁	9C58	弭
9BBF	崛	9BDC	巖	9BF9	廂	9C59	弸
9BC0	崑	9BDD	巛	9BFA	廈	9C5A	彁
9BC1	崔	9BDE	巫	9BFB	廐	9C5B	彈
9BC2	崢	9BDF	已	9BFC	廏	9C5C	彌
9BC3	崚	9BE0	巵	9C40	廖	9C5D	彎
9BC4	崙	9BE1	帋	9C41	廣	9C5E	弯
9BC5	崘	9BE2	帚	9C42	廝	9C5F	彑
9BC6	嵌	9BE3	帙	9C43	廚	9C60	彖
9BC7	嵒	9BE4	帑	9C44	廛	9C61	彗
9BC8	嵎	9BE5	帛	9C45	廢	9C62	彙
9BC9	嵋	9BE6	帶	9C46	廡	9C63	彡
9BCA	嵬	9BE7	帷	9C47	廨	9C64	彭
9BCB	嵳	9BE8	幄	9C48	廩	9C65	彳
9BCC	嵶	9BE9	幃	9C49	廬	9C66	彷
9BCD	嶇	9BEA	幀	9C4A	廱	9C67	徃
9BCE	嶄	9BEB	幎	9C4B	廳	9C68	徂
9BCF	嶂	9BEC	幗	9C4C	廰	9C69	彿
9BD0	嶢	9BED	幔	9C4D	廴	9C6A	徊
9BD1	嶝	9BEE	幟	9C4E	廸	9C6B	很
9BD2	嶬	9BEF	幢	9C4F	廾	9C6C	徑
9BD3	嶮	9BF0	幤	9C50	弃	9C6D	徇
9BD4	嶽	9BF1	幇	9C51	弉	9C6E	從
9BD5	嶐	9BF2	幵	9C52	彝	9C6F	徙
9BD6	嶷	9BF3	并	9C53	彜	9C70	徘
9BD7	嶼	9BF4	幺	9C54	弋	9C71	徠
9BD8	巉	9BF5	麼	9C55	弑	9C72	徨
9BD9	巍	9BF6	广	9C56	弖	9C73	徭

9C74	徼	9C92	恍	9CAF	惘	9CCC	慘
9C75	忖	9C93	恣	9CB0	慍	9CCD	慙
9C76	忻	9C94	恃	9CB1	愕	9CCE	慚
9C77	忤	9C95	恤	9CB2	愆	9CCF	慫
9C78	忸	9C96	恂	9CB3	惶	9CD0	慴
9C79	忱	9C97	恬	9CB4	惷	9CD1	慯
9C7A	忝	9C98	恫	9CB5	愀	9CD2	慥
9C7B	悳	9C99	恙	9CB6	惴	9CD3	慱
9C7C	忿	9C9A	悁	9CB7	惺	9CD4	慟
9C7D	怡	9C9B	悍	9CB8	愃	9CD5	慝
9C7E	恠	9C9C	惧	9CB9	愡	9CD6	慓
9C80	怙	9C9D	悃	9CBA	惻	9CD7	慵
9C81	怐	9C9E	悚	9CBB	惱	9CD8	憙
9C82	怩	9C9F	悄	9CBC	愍	9CD9	憖
9C83	怎	9CA0	悛	9CBD	愎	9CDA	憇
9C84	怱	9CA1	悖	9CBE	慇	9CDB	憬
9C85	怛	9CA2	悗	9CBF	愾	9CDC	憔
9C86	怕	9CA3	悒	9CC0	愨	9CDD	憚
9C87	怫	9CA4	悧	9CC1	愧	9CDE	憊
9C88	怦	9CA5	悋	9CC2	慊	9CDF	憑
9C89	怏	9CA6	惡	9CC3	愿	9CE0	憫
9C8A	怺	9CA7	悸	9CC4	愼	9CE1	憮
9C8B	恚	9CA8	惠	9CC5	愬	9CE2	懌
9C8C	恁	9CA9	惓	9CC6	愴	9CE3	懊
9C8D	恪	9CAA	悴	9CC7	愽	9CE4	應
9C8E	恷	9CAB	忰	9CC8	慂	9CE5	懷
9C8F	恟	9CAC	悽	9CC9	慄	9CE6	懈
9C90	恊	9CAD	惆	9CCA	慳	9CE7	懃
9C91	恆	9CAE	悵	9CCB	慷	9CE8	懆

9CE9	憺	9D49	扞	9D66	拉	9D84	揆
9CEA	懋	9D4A	扣	9D67	挌	9D85	揣
9CEB	罹	9D4B	扛	9D68	拮	9D86	揉
9CEC	懍	9D4C	扠	9D69	拱	9D87	插
9CED	懦	9D4D	扨	9D6A	挧	9D88	揶
9CEE	懣	9D4E	扼	9D6B	挂	9D89	揄
9CEF	懶	9D4F	抂	9D6C	挈	9D8A	搖
9CF0	懺	9D50	抉	9D6D	拯	9D8B	搴
9CF1	懴	9D51	找	9D6E	拵	9D8C	搆
9CF2	懿	9D52	抒	9D6F	捐	9D8D	搓
9CF3	懽	9D53	抓	9D70	挾	9D8E	搦
9CF4	懼	9D54	抖	9D71	捍	9D8F	搶
9CF5	懾	9D55	拔	9D72	搜	9D90	攝
9CF6	戀	9D56	抃	9D73	捏	9D91	搗
9CF7	戈	9D57	抔	9D74	掖	9D92	搨
9CF8	戉	9D58	拗	9D75	掎	9D93	搏
9CF9	戍	9D59	拑	9D76	掀	9D94	摧
9CFA	戌	9D5A	抻	9D77	掫	9D95	摯
9CFB	戔	9D5B	拏	9D78	捶	9D96	摶
9CFC	戛	9D5C	拿	9D79	掣	9D97	摎
9D40	戞	9D5D	拆	9D7A	掏	9D98	攪
9D41	戡	9D5E	擔	9D7B	掉	9D99	撕
9D42	截	9D5F	拈	9D7C	掟	9D9A	撓
9D43	戮	9D60	拜	9D7D	掵	9D9B	撥
9D44	戰	9D61	拌	9D7E	捫	9D9C	撩
9D45	戲	9D62	拊	9D80	捩	9D9D	撈
9D46	戳	9D63	拂	9D81	掾	9D9E	撼
9D47	扁	9D64	拇	9D82	揩	9D9F	據
9D48	扎	9D65	抛	9D83	揀	9DA0	擒

9DA1	擅	9DBE	收	9DDB	旱	9DF8	曁
9DA2	擇	9DBF	攸	9DDC	杲	9DF9	暹
9DA3	撻	9DC0	畋	9DDD	昊	9DFA	曉
9DA4	擘	9DC1	效	9DDE	昃	9DFB	暾
9DA5	擂	9DC2	敖	9DDF	旻	9DFC	暼
9DA6	擱	9DC3	敕	9DE0	杳	9E40	曄
9DA7	擧	9DC4	敍	9DE1	昵	9E41	暸
9DA8	舉	9DC5	敘	9DE2	昶	9E42	曖
9DA9	擠	9DC6	敞	9DE3	昴	9E43	曚
9DAA	擡	9DC7	敝	9DE4	昜	9E44	曠
9DAB	抬	9DC8	敲	9DE5	晏	9E45	昿
9DAC	擣	9DC9	數	9DE6	晄	9E46	曦
9DAD	擯	9DCA	斂	9DE7	晉	9E47	曩
9DAE	攬	9DCB	斃	9DE8	晁	9E48	曰
9DAF	擶	9DCC	變	9DE9	晞	9E49	曵
9DB0	擴	9DCD	斛	9DEA	晝	9E4A	曷
9DB1	擲	9DCE	斟	9DEB	晤	9E4B	朏
9DB2	擺	9DCF	斫	9DEC	晧	9E4C	朖
9DB3	攀	9DD0	斷	9DED	晨	9E4D	朞
9DB4	擽	9DD1	旃	9DEE	晟	9E4E	朦
9DB5	攘	9DD2	旆	9DEF	晢	9E4F	朧
9DB6	攜	9DD3	旁	9DF0	晰	9E50	霸
9DB7	攅	9DD4	旄	9DF1	暃	9E51	朮
9DB8	攤	9DD5	旌	9DF2	暈	9E52	朿
9DB9	攣	9DD6	旒	9DF3	暎	9E53	朶
9DBA	攫	9DD7	旛	9DF4	暉	9E54	杁
9DBB	攴	9DD8	旙	9DF5	暄	9E55	朸
9DBC	攵	9DD9	无	9DF6	暘	9E56	朷
9DBD	攷	9DDA	旡	9DF7	暝	9E57	杆

9E58	杞	9E75	柆	9E93	椏	9EB0	棆
9E59	杠	9E76	柧	9E94	梍	9EB1	楹
9E5A	杙	9E77	檜	9E95	桾	9EB2	楷
9E5B	杣	9E78	栞	9E96	椁	9EB3	楜
9E5C	杤	9E79	框	9E97	棊	9EB4	楸
9E5D	枉	9E7A	栩	9E98	椈	9EB5	楫
9E5E	杰	9E7B	桀	9E99	棘	9EB6	楔
9E5F	枩	9E7C	桍	9E9A	椢	9EB7	楾
9E60	杼	9E7D	栲	9E9B	椦	9EB8	楮
9E61	杪	9E7E	桎	9E9C	棡	9EB9	椹
9E62	枌	9E80	梳	9E9D	椌	9EBA	楴
9E63	枋	9E81	栫	9E9E	棍	9EBB	椽
9E64	枦	9E82	桙	9E9F	棔	9EBC	楙
9E65	枡	9E83	档	9EA0	棧	9EBD	椰
9E66	枅	9E84	桷	9EA1	棕	9EBE	楡
9E67	枷	9E85	桿	9EA2	椶	9EBF	楞
9E68	柯	9E86	梟	9EA3	椒	9EC0	楝
9E69	枴	9E87	梏	9EA4	椄	9EC1	榁
9E6A	柬	9E88	梭	9EA5	棗	9EC2	楪
9E6B	枳	9E89	梔	9EA6	棣	9EC3	榲
9E6C	柩	9E8A	條	9EA7	椥	9EC4	榮
9E6D	枸	9E8B	梛	9EA8	棹	9EC5	槐
9E6E	柤	9E8C	梃	9EA9	棠	9EC6	榿
9E6F	柞	9E8D	檮	9EAA	棯	9EC7	槁
9E70	柝	9E8E	梹	9EAB	椨	9EC8	槓
9E71	柢	9E8F	桴	9EAC	椪	9EC9	榾
9E72	柮	9E90	梵	9EAD	椚	9ECA	槎
9E73	枹	9E91	梠	9EAE	椣	9ECB	寨
9E74	柎	9E92	梺	9EAF	椡	9ECC	槊

9ECD	槝	9EEA	樓	9F4A	櫟	9F67	殀
9ECE	榻	9EEB	橄	9F4B	檪	9F68	殄
9ECF	槃	9EEC	樌	9F4C	櫚	9F69	殃
9ED0	榧	9EED	橲	9F4D	櫪	9F6A	殍
9ED1	樮	9EEE	樶	9F4E	櫻	9F6B	殘
9ED2	榑	9EEF	橸	9F4F	欅	9F6C	殕
9ED3	榠	9EF0	橇	9F50	蘖	9F6D	殞
9ED4	榜	9EF1	橢	9F51	櫺	9F6E	殤
9ED5	榕	9EF2	橙	9F52	欒	9F6F	殪
9ED6	榴	9EF3	橦	9F53	欖	9F70	殫
9ED7	槞	9EF4	橈	9F54	鬱	9F71	殯
9ED8	槨	9EF5	樸	9F55	欟	9F72	殲
9ED9	樂	9EF6	樢	9F56	欸	9F73	殱
9EDA	樛	9EF7	檐	9F57	欷	9F74	殳
9EDB	槿	9EF8	檍	9F58	盜	9F75	殷
9EDC	權	9EF9	檠	9F59	欹	9F76	殼
9EDD	槹	9EFA	檄	9F5A	飮	9F77	毆
9EDE	槲	9EFB	檢	9F5B	歇	9F78	毋
9EDF	槧	9EFC	檣	9F5C	歃	9F79	毓
9EE0	樅	9F40	檗	9F5D	歉	9F7A	毟
9EE1	榱	9F41	蘗	9F5E	歐	9F7B	毬
9EE2	樞	9F42	檻	9F5F	歙	9F7C	毫
9EE3	槭	9F43	櫃	9F60	歔	9F7D	毳
9EE4	樔	9F44	櫂	9F61	歛	9F7E	毯
9EE5	槫	9F45	檸	9F62	歟	9F80	麾
9EE6	樊	9F46	檳	9F63	歡	9F81	氈
9EE7	樒	9F47	檬	9F64	歸	9F82	氓
9EE8	櫁	9F48	櫞	9F65	歹	9F83	气
9EE9	樣	9F49	櫑	9F66	歿	9F84	氛

9F85	氤	9FA2	泙	9FBF	涸	9FDC	湎
9F86	氣	9FA3	泪	9FC0	淆	9FDD	渤
9F87	汞	9FA4	洟	9FC1	淬	9FDE	滿
9F88	汕	9FA5	衍	9FC2	淞	9FDF	渝
9F89	汢	9FA6	洶	9FC3	淌	9FE0	游
9F8A	汪	9FA7	洫	9FC4	淨	9FE1	溂
9F8B	沂	9FA8	洽	9FC5	淒	9FE2	溪
9F8C	沍	9FA9	洸	9FC6	淅	9FE3	溘
9F8D	沚	9FAA	洙	9FC7	淺	9FE4	滉
9F8E	沁	9FAB	洵	9FC8	淙	9FE5	溷
9F8F	沛	9FAC	洳	9FC9	淤	9FE6	滓
9F90	汾	9FAD	洒	9FCA	淕	9FE7	溽
9F91	汨	9FAE	洌	9FCB	淪	9FE8	溯
9F92	汳	9FAF	浣	9FCC	淮	9FE9	滄
9F93	沒	9FB0	涓	9FCD	渭	9FEA	溲
9F94	沐	9FB1	浤	9FCE	湮	9FEB	滔
9F95	泄	9FB2	浚	9FCF	渮	9FEC	滕
9F96	泱	9FB3	浹	9FD0	渙	9FED	溏
9F97	泓	9FB4	浙	9FD1	湲	9FEE	溥
9F98	沽	9FB5	涎	9FD2	湟	9FEF	滂
9F99	泗	9FB6	涕	9FD3	渾	9FF0	溟
9F9A	泅	9FB7	濤	9FD4	渣	9FF1	潁
9F9B	泝	9FB8	涅	9FD5	湫	9FF2	漑
9F9C	沮	9FB9	淹	9FD6	渫	9FF3	灌
9F9D	沱	9FBA	渕	9FD7	湶	9FF4	滬
9F9E	沾	9FBB	渊	9FD8	湍	9FF5	滸
9F9F	沺	9FBC	涵	9FD9	渟	9FF6	滾
9FA0	泛	9FBD	淇	9FDA	湃	9FF7	漿
9FA1	泯	9FBE	淦	9FDB	渺	9FF8	滲

9FF9	漱	E059	澪	E076	炯	E094	熹
9FFA	滯	E05A	濟	E077	烱	E095	熾
9FFB	漲	E05B	濕	E078	炬	E096	燒
9FFC	滌	E05C	濬	E079	炸	E097	燉
E040	漾	E05D	濔	E07A	炳	E098	燔
E041	漓	E05E	濘	E07B	炮	E099	燎
E042	滷	E05F	濱	E07C	烟	E09A	燠
E043	澆	E060	濮	E07D	烋	E09B	燬
E044	潺	E061	濛	E07E	烝	E09C	燧
E045	潸	E062	瀉	E080	烙	E09D	燵
E046	澁	E063	瀋	E081	焉	E09E	燼
E047	澀	E064	濺	E082	烽	E09F	燹
E048	潯	E065	瀑	E083	焜	E0A0	燿
E049	潛	E066	瀁	E084	焙	E0A1	爍
E04A	濳	E067	瀏	E085	煥	E0A2	爐
E04B	潭	E068	濾	E086	煕	E0A3	爛
E04C	澂	E069	瀛	E087	熈	E0A4	爨
E04D	潼	E06A	瀚	E088	煦	E0A5	爭
E04E	潘	E06B	潴	E089	煢	E0A6	爬
E04F	澎	E06C	瀝	E08A	煌	E0A7	爰
E050	澑	E06D	瀘	E08B	煖	E0A8	爲
E051	濂	E06E	瀟	E08C	煬	E0A9	爻
E052	潦	E06F	瀰	E08D	熏	E0AA	爼
E053	澳	E070	瀾	E08E	燻	E0AB	爿
E054	澣	E071	瀲	E08F	熄	E0AC	牀
E055	澡	E072	灑	E090	熕	E0AD	牆
E056	澤	E073	灣	E091	熨	E0AE	牋
E057	澹	E074	炙	E092	熬	E0AF	牘
E058	濆	E075	炒	E093	燗	E0B0	牴

E0B1	牾	E0CE	猥	E0EB	琿	E14B	甃
E0B2	犂	E0CF	猾	E0EC	瑟	E14C	甅
E0B3	犁	E0D0	獎	E0ED	瑙	E14D	甌
E0B4	犇	E0D1	獏	E0EE	瑁	E14E	甎
E0B5	犒	E0D2	默	E0EF	瑜	E14F	甍
E0B6	犖	E0D3	獗	E0F0	瑩	E150	甕
E0B7	犢	E0D4	獪	E0F1	瑰	E151	甓
E0B8	犧	E0D5	獨	E0F2	瑣	E152	甞
E0B9	犹	E0D6	獰	E0F3	瑪	E153	甦
E0BA	犲	E0D7	獸	E0F4	瑶	E154	甬
E0BB	狃	E0D8	獵	E0F5	瑾	E155	甼
E0BC	狆	E0D9	獻	E0F6	璋	E156	畄
E0BD	狄	E0DA	獺	E0F7	璞	E157	畍
E0BE	狎	E0DB	珈	E0F8	璧	E158	畊
E0BF	狒	E0DC	玳	E0F9	瓊	E159	畉
E0C0	狢	E0DD	珎	E0FA	瓏	E15A	畛
E0C1	狠	E0DE	玻	E0FB	瓔	E15B	畆
E0C2	狡	E0DF	珀	E0FC	珱	E15C	畚
E0C3	狹	E0E0	珥	E140	瓠	E15D	畩
E0C4	狷	E0E1	珮	E141	瓣	E15E	畤
E0C5	倏	E0E2	珞	E142	瓧	E15F	畧
E0C6	猗	E0E3	璢	E143	瓩	E160	畫
E0C7	猊	E0E4	琅	E144	瓮	E161	畭
E0C8	猜	E0E5	瑯	E145	瓲	E162	畸
E0C9	猖	E0E6	琥	E146	瓰	E163	當
E0CA	猝	E0E7	珸	E147	瓱	E164	疆
E0CB	猴	E0E8	琲	E148	瓸	E165	疇
E0CC	猯	E0E9	琺	E149	瓷	E166	畴
E0CD	猩	E0EA	瑕	E14A	甄	E167	疊

E168	疉	E186	瘋	E1A3	皀	E1C0	眤
E169	疂	E187	瘍	E1A4	皃	E1C1	眞
E16A	疔	E188	瘉	E1A5	皈	E1C2	眥
E16B	疚	E189	瘟	E1A6	皋	E1C3	眦
E16C	疝	E18A	瘧	E1A7	皎	E1C4	眛
E16D	疥	E18B	瘠	E1A8	皖	E1C5	眷
E16E	疣	E18C	瘡	E1A9	皓	E1C6	眸
E16F	痂	E18D	瘢	E1AA	皙	E1C7	睇
E170	疳	E18E	瘤	E1AB	皚	E1C8	睚
E171	痃	E18F	瘴	E1AC	皰	E1C9	睨
E172	疵	E190	瘰	E1AD	皴	E1CA	睫
E173	疽	E191	瘻	E1AE	皸	E1CB	睛
E174	疸	E192	癇	E1AF	皹	E1CC	睥
E175	疼	E193	癈	E1B0	皺	E1CD	睿
E176	疱	E194	癆	E1B1	盂	E1CE	睾
E177	痍	E195	癜	E1B2	盍	E1CF	睹
E178	痊	E196	癘	E1B3	盖	E1D0	瞎
E179	痒	E197	癡	E1B4	盒	E1D1	瞋
E17A	痙	E198	癢	E1B5	盞	E1D2	瞑
E17B	痣	E199	癨	E1B6	盡	E1D3	瞠
E17C	痞	E19A	癩	E1B7	盥	E1D4	瞞
E17D	痾	E19B	癪	E1B8	盧	E1D5	瞰
E17E	痿	E19C	癧	E1B9	盪	E1D6	瞶
E180	痼	E19D	癬	E1BA	蘯	E1D7	瞹
E181	瘁	E19E	癰	E1BB	盻	E1D8	瞿
E182	痰	E19F	癲	E1BC	眈	E1D9	瞼
E183	痺	E1A0	癶	E1BD	眇	E1DA	瞽
E184	痲	E1A1	癸	E1BE	眄	E1DB	瞻
E185	痳	E1A2	發	E1BF	眩	E1DC	矇

E1DD 矍	E1FA 磅	E25A 禹	E277 窈
E1DE 矗	E1FB 磊	E25B 禺	E278 窗
E1DF 矚	E1FC 磬	E25C 秉	E279 窕
E1E0 矜	E240 磧	E25D 秕	E27A 窘
E1E1 矣	E241 磚	E25E 秧	E27B 窖
E1E2 矮	E242 磽	E25F 秬	E27C 窩
E1E3 矼	E243 磴	E260 秡	E27D 竈
E1E4 砌	E244 礇	E261 秣	E27E 窰
E1E5 砒	E245 礒	E262 稈	E280 窶
E1E6 礦	E246 礑	E263 稍	E281 竅
E1E7 砠	E247 礙	E264 稘	E282 竄
E1E8 礪	E248 礬	E265 稙	E283 窿
E1E9 硅	E249 礫	E266 稠	E284 邃
E1EA 碎	E24A 祀	E267 稟	E285 竇
E1EB 硴	E24B 祠	E268 禀	E286 竊
E1EC 碆	E24C 祗	E269 稱	E287 竍
E1ED 硼	E24D 祟	E26A 稻	E288 竏
E1EE 碚	E24E 祚	E26B 稾	E289 竕
E1EF 碌	E24F 祕	E26C 稷	E28A 竓
E1F0 碣	E250 祓	E26D 穃	E28B 站
E1F1 碵	E251 祺	E26E 穗	E28C 竚
E1F2 碪	E252 祿	E26F 穉	E28D 竝
E1F3 碯	E253 禊	E270 穡	E28E 竡
E1F4 磑	E254 禝	E271 穢	E28F 竢
E1F5 磆	E255 禧	E272 穩	E290 竦
E1F6 磋	E256 齋	E273 龝	E291 竭
E1F7 磔	E257 禪	E274 穰	E292 竰
E1F8 碾	E258 禮	E275 穹	E293 笂
E1F9 碼	E259 禳	E276 穽	E294 笏

E295 笊	E2B2 箚	E2CF 簪	E2EC 粮
E296 笆	E2B3 箋	E2D0 簟	E2ED 粹
E297 笳	E2B4 箒	E2D1 簷	E2EE 粽
E298 笘	E2B5 箏	E2D2 簫	E2EF 糀
E299 笙	E2B6 筝	E2D3 簽	E2F0 糅
E29A 笞	E2B7 箙	E2D4 籌	E2F1 糂
E29B 笵	E2B8 篋	E2D5 籃	E2F2 糘
E29C 笨	E2B9 篁	E2D6 籔	E2F3 糒
E29D 笶	E2BA 篌	E2D7 籏	E2F4 糜
E29E 筐	E2BB 篏	E2D8 籀	E2F5 糢
E29F 筺	E2BC 箴	E2D9 籐	E2F6 鬻
E2A0 笄	E2BD 篆	E2DA 籘	E2F7 糯
E2A1 筍	E2BE 篝	E2DB 籟	E2F8 糲
E2A2 笋	E2BF 篩	E2DC 籤	E2F9 糴
E2A3 筌	E2C0 簑	E2DD 籖	E2FA 糶
E2A4 筅	E2C1 簔	E2DE 籥	E2FB 糺
E2A5 筵	E2C2 篦	E2DF 籬	E2FC 紆
E2A6 筥	E2C3 篥	E2E0 籵	E340 紂
E2A7 筴	E2C4 籠	E2E1 粃	E341 紜
E2A8 筧	E2C5 簀	E2E2 粐	E342 紕
E2A9 筰	E2C6 簇	E2E3 粤	E343 紊
E2AA 筱	E2C7 簓	E2E4 粭	E344 絅
E2AB 筬	E2C8 篳	E2E5 粢	E345 絋
E2AC 筮	E2C9 篷	E2E6 粫	E346 紮
E2AD 箝	E2CA 簗	E2E7 粡	E347 紲
E2AE 箘	E2CB 簍	E2E8 粨	E348 紿
E2AF 箟	E2CC 篶	E2E9 粳	E349 紵
E2B0 箍	E2CD 簣	E2EA 粲	E34A 絆
E2B1 箜	E2CE 簧	E2EB 粱	E34B 絳

E34C 絖	E369 緤	E387 繚	E3A4 网
E34D 絎	E36A 緞	E388 繹	E3A5 罕
E34E 絲	E36B 緻	E389 繪	E3A6 罔
E34F 絨	E36C 緲	E38A 繩	E3A7 罘
E350 絮	E36D 緡	E38B 繼	E3A8 罟
E351 絏	E36E 縅	E38C 繻	E3A9 罠
E352 絣	E36F 縊	E38D 纃	E3AA 罨
E353 經	E370 縣	E38E 緕	E3AB 罩
E354 綉	E371 縡	E38F 繽	E3AC 罧
E355 絛	E372 縒	E390 辮	E3AD 罸
E356 綏	E373 縱	E391 繿	E3AE 羂
E357 絽	E374 縟	E392 纈	E3AF 羆
E358 綛	E375 縉	E393 纉	E3B0 羃
E359 綺	E376 縋	E394 續	E3B1 羈
E35A 綮	E377 縢	E395 纒	E3B2 羇
E35B 綣	E378 繆	E396 纐	E3B3 羌
E35C 綵	E379 繦	E397 纓	E3B4 羔
E35D 緇	E37A 縻	E398 纔	E3B5 羞
E35E 綽	E37B 縵	E399 纖	E3B6 羝
E35F 綫	E37C 縹	E39A 纎	E3B7 羚
E360 總	E37D 繃	E39B 纛	E3B8 羣
E361 綢	E37E 縷	E39C 纜	E3B9 羯
E362 綯	E380 縲	E39D 缸	E3BA 羲
E363 緜	E381 縺	E39E 缺	E3BB 羹
E364 綸	E382 繧	E39F 罅	E3BC 羮
E365 綟	E383 繝	E3A0 罌	E3BD 羶
E366 綰	E384 繖	E3A1 罍	E3BE 羸
E367 緘	E385 繞	E3A2 罎	E3BF 譱
E368 緝	E386 繙	E3A3 罐	E3C0 翅

E3C1 翆	E3DE 聳	E3FB 脯	E45B 膽
E3C2 翊	E3DF 聲	E3FC 腋	E45C 臀
E3C3 翕	E3E0 聰	E440 隋	E45D 臂
E3C4 翔	E3E1 聶	E441 腆	E45E 膺
E3C5 翡	E3E2 聹	E442 脾	E45F 臉
E3C6 翦	E3E3 聽	E443 腓	E460 臍
E3C7 翩	E3E4 聿	E444 腑	E461 臑
E3C8 翳	E3E5 肄	E445 胼	E462 臙
E3C9 翹	E3E6 肆	E446 腱	E463 臘
E3CA 飜	E3E7 肅	E447 腮	E464 臈
E3CB 耆	E3E8 肛	E448 腥	E465 臚
E3CC 耄	E3E9 肓	E449 腦	E466 臟
E3CD 耋	E3EA 肚	E44A 腴	E467 臠
E3CE 耒	E3EB 肭	E44B 膃	E468 臧
E3CF 耘	E3EC 冐	E44C 膈	E469 臺
E3D0 耙	E3ED 肬	E44D 膊	E46A 臻
E3D1 耜	E3EE 胛	E44E 膀	E46B 臾
E3D2 耡	E3EF 胥	E44F 膂	E46C 舁
E3D3 耨	E3F0 胙	E450 膠	E46D 舂
E3D4 耿	E3F1 胝	E451 膕	E46E 舅
E3D5 耻	E3F2 胄	E452 膤	E46F 與
E3D6 聊	E3F3 胚	E453 膣	E470 舊
E3D7 聆	E3F4 胖	E454 腟	E471 舍
E3D8 聒	E3F5 脉	E455 膓	E472 舐
E3D9 聘	E3F6 胯	E456 膩	E473 舖
E3DA 聚	E3F7 胱	E457 膰	E474 舩
E3DB 聟	E3F8 脛	E458 膵	E475 舫
E3DC 聢	E3F9 脩	E459 膾	E476 舸
E3DD 聨	E3FA 脣	E45A 膸	E477 舳

コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字
E478	艀	E496	莓	E4B3	莎	E4D0	菻
E479	艙	E497	范	E4B4	莇	E4D1	葭
E47A	艘	E498	苻	E4B5	莊	E4D2	萪
E47B	艝	E499	苹	E4B6	荼	E4D3	萼
E47C	艚	E49A	苞	E4B7	莵	E4D4	蕚
E47D	艟	E49B	茆	E4B8	荳	E4D5	蒄
E47E	艤	E49C	苜	E4B9	荵	E4D6	葷
E480	艢	E49D	茉	E4BA	莠	E4D7	葫
E481	艨	E49E	苙	E4BB	莉	E4D8	蒭
E482	艪	E49F	茵	E4BC	莨	E4D9	葮
E483	艫	E4A0	茴	E4BD	菴	E4DA	蒂
E484	舮	E4A1	茖	E4BE	萓	E4DB	葩
E485	艱	E4A2	茲	E4BF	菫	E4DC	葆
E486	艷	E4A3	茱	E4C0	菎	E4DD	萬
E487	艸	E4A4	荀	E4C1	菽	E4DE	葯
E488	艾	E4A5	茹	E4C2	萃	E4DF	葹
E489	芍	E4A6	荐	E4C3	菘	E4E0	萵
E48A	芒	E4A7	荅	E4C4	萋	E4E1	蓊
E48B	芫	E4A8	茯	E4C5	菁	E4E2	葢
E48C	芟	E4A9	茫	E4C6	菷	E4E3	蒹
E48D	芻	E4AA	茗	E4C7	萇	E4E4	蒿
E48E	芬	E4AB	茘	E4C8	菠	E4E5	蒟
E48F	苡	E4AC	莅	E4C9	菲	E4E6	蓙
E490	苣	E4AD	莚	E4CA	萍	E4E7	蓍
E491	苟	E4AE	莪	E4CB	萢	E4E8	蒻
E492	苒	E4AF	莟	E4CC	萠	E4E9	蓚
E493	苴	E4B0	莢	E4CD	莽	E4EA	蓐
E494	苳	E4B1	莖	E4CE	萸	E4EB	蓁
E495	苺	E4B2	茣	E4CF	蔆	E4EC	蓆

コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字
E4ED	蓖	E54D	藪	E56A	號	E588	蛻
E4EE	蒡	E54E	薇	E56B	虧	E589	蜑
E4EF	蔡	E54F	薜	E56C	虱	E58A	蜉
E4F0	蓿	E550	蕷	E56D	蚓	E58B	蜍
E4F1	蓴	E551	蕾	E56E	蚣	E58C	蛹
E4F2	蔗	E552	薐	E56F	蚩	E58D	蜊
E4F3	蔘	E553	藉	E570	蚪	E58E	蜴
E4F4	蔬	E554	薺	E571	蚋	E58F	蜿
E4F5	蔟	E555	藏	E572	蚌	E590	蜷
E4F6	蔕	E556	薹	E573	蚶	E591	蜻
E4F7	蔔	E557	藐	E574	蚯	E592	蜥
E4F8	蓼	E558	藕	E575	蛄	E593	蜩
E4F9	蕀	E559	藝	E576	蛆	E594	蜚
E4FA	蕣	E55A	藥	E577	蚰	E595	蝠
E4FB	蕘	E55B	藜	E578	蛉	E596	蝟
E4FC	蕈	E55C	藹	E579	蠣	E597	蝸
E540	蕁	E55D	蘊	E57A	蚫	E598	蝌
E541	蘂	E55E	蘓	E57B	蛔	E599	蝎
E542	蕋	E55F	蘋	E57C	蛞	E59A	蝴
E543	蕕	E560	藾	E57D	蛩	E59B	蝗
E544	薀	E561	藺	E57E	蛬	E59C	蝨
E545	薤	E562	蘆	E580	蛟	E59D	蝮
E546	薈	E563	蘢	E581	蛛	E59E	蝙
E547	薑	E564	蘚	E582	蛯	E59F	蝓
E548	薊	E565	蘰	E583	蜒	E5A0	蝣
E549	薨	E566	蘿	E584	蜆	E5A1	蝪
E54A	蕭	E567	虍	E585	蜈	E5A2	蠅
E54B	薔	E568	乕	E586	蜀	E5A3	螢
E54C	薛	E569	虔	E587	蜃	E5A4	螟

コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字
E5A5	螂	E5C2	蠶	E5DF	裃	E5FC	襞
E5A6	螯	E5C3	蠹	E5E0	裄	E640	襦
E5A7	蟋	E5C4	蠧	E5E1	裔	E641	襤
E5A8	螽	E5C5	蠻	E5E2	裘	E642	襭
E5A9	蟀	E5C6	衄	E5E3	裙	E643	襪
E5AA	蟐	E5C7	衂	E5E4	裝	E644	襯
E5AB	雖	E5C8	衒	E5E5	裹	E645	襴
E5AC	螫	E5C9	衙	E5E6	褂	E646	襷
E5AD	蟄	E5CA	衞	E5E7	裼	E647	襾
E5AE	螳	E5CB	衢	E5E8	裴	E648	覃
E5AF	蟇	E5CC	衫	E5E9	裨	E649	覈
E5B0	蟆	E5CD	袁	E5EA	裲	E64A	覊
E5B1	螻	E5CE	衾	E5EB	褄	E64B	覓
E5B2	蟯	E5CF	袞	E5EC	褌	E64C	覘
E5B3	蟲	E5D0	衵	E5ED	褊	E64D	覡
E5B4	蟠	E5D1	衽	E5EE	褓	E64E	覩
E5B5	蠏	E5D2	袵	E5EF	襃	E64F	覦
E5B6	蠍	E5D3	衲	E5F0	褞	E650	覬
E5B7	蟾	E5D4	袂	E5F1	褥	E651	覯
E5B8	蟶	E5D5	袗	E5F2	褪	E652	覲
E5B9	蟷	E5D6	袒	E5F3	褫	E653	覺
E5BA	蠎	E5D7	袮	E5F4	襁	E654	覽
E5BB	蟒	E5D8	袙	E5F5	襄	E655	覿
E5BC	蠑	E5D9	袢	E5F6	褻	E656	觀
E5BD	蠖	E5DA	袍	E5F7	褶	E657	觚
E5BE	蠕	E5DB	袤	E5F8	褸	E658	觜
E5BF	蠢	E5DC	袰	E5F9	襌	E659	觝
E5C0	蠡	E5DD	袿	E5FA	褝	E65A	觧
E5C1	蠱	E5DE	袱	E5FB	襠	E65B	觴

コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字
E65C	觸	E679	諍	E697	譌	E6B4	豢
E65D	訃	E67A	諂	E698	譏	E6B5	豬
E65E	訖	E67B	諚	E699	譎	E6B6	豸
E65F	訐	E67C	諫	E69A	證	E6B7	豺
E660	訌	E67D	諳	E69B	譖	E6B8	貂
E661	訛	E67E	諧	E69C	譛	E6B9	貉
E662	訝	E680	諤	E69D	譚	E6BA	貅
E663	訥	E681	諱	E69E	譫	E6BB	貊
E664	訶	E682	謔	E69F	譟	E6BC	貍
E665	詁	E683	諠	E6A0	譬	E6BD	貎
E666	詛	E684	諢	E6A1	譯	E6BE	貔
E667	詒	E685	諷	E6A2	譴	E6BF	豼
E668	詆	E686	諞	E6A3	譽	E6C0	貘
E669	詈	E687	諛	E6A4	讀	E6C1	戝
E66A	詼	E688	謌	E6A5	讌	E6C2	貭
E66B	詭	E689	謇	E6A6	讎	E6C3	貪
E66C	詬	E68A	謚	E6A7	讒	E6C4	貽
E66D	詢	E68B	諡	E6A8	讓	E6C5	貲
E66E	誅	E68C	謖	E6A9	讖	E6C6	貳
E66F	誂	E68D	謐	E6AA	讙	E6C7	貮
E670	誄	E68E	謗	E6AB	讚	E6C8	貶
E671	誨	E68F	謠	E6AC	谺	E6C9	賈
E672	誡	E690	謳	E6AD	豁	E6CA	賁
E673	誑	E691	鞫	E6AE	谿	E6CB	賤
E674	誥	E692	謦	E6AF	豈	E6CC	賣
E675	誦	E693	謫	E6B0	豌	E6CD	賚
E676	誚	E694	謾	E6B1	豎	E6CE	賽
E677	誣	E695	謨	E6B2	豐	E6CF	賺
E678	諄	E696	譁	E6B3	豕	E6D0	賻

E6D1	贄	E6EE	跟	E74E	躁	E76B	輒
E6D2	贅	E6EF	跣	E74F	躇	E76C	輙
E6D3	贊	E6F0	跼	E750	躅	E76D	輓
E6D4	贇	E6F1	踈	E751	躄	E76E	輜
E6D5	贏	E6F2	踉	E752	躋	E76F	輟
E6D6	贍	E6F3	跿	E753	躊	E770	輛
E6D7	贐	E6F4	踝	E754	躓	E771	輌
E6D8	齎	E6F5	踞	E755	躑	E772	輦
E6D9	贓	E6F6	踐	E756	躔	E773	輳
E6DA	賍	E6F7	踟	E757	躙	E774	輻
E6DB	贔	E6F8	蹂	E758	躪	E775	輹
E6DC	贖	E6F9	踵	E759	躡	E776	轅
E6DD	赧	E6FA	踰	E75A	躬	E777	轂
E6DE	赭	E6FB	踴	E75B	躰	E778	輾
E6DF	赱	E6FC	蹊	E75C	軆	E779	轌
E6E0	赳	E740	蹇	E75D	躱	E77A	轉
E6E1	趁	E741	蹉	E75E	躾	E77B	轆
E6E2	趙	E742	蹌	E75F	軅	E77C	轎
E6E3	跂	E743	蹐	E760	軈	E77D	轗
E6E4	趾	E744	蹈	E761	軋	E77E	轜
E6E5	趺	E745	蹙	E762	軛	E780	轢
E6E6	跏	E746	蹤	E763	軣	E781	轣
E6E7	跚	E747	蹠	E764	軼	E782	轤
E6E8	跖	E748	踪	E765	軻	E783	辜
E6E9	跌	E749	蹣	E766	軫	E784	辟
E6EA	跛	E74A	蹕	E767	軾	E785	辣
E6EB	跋	E74B	蹶	E768	輊	E786	辭
E6EC	跪	E74C	蹲	E769	輅	E787	辯
E6ED	跫	E74D	蹼	E76A	輕	E788	辷

E789	迚	E7A6	遖	E7C3	酖	E7E0	鈞
E78A	迥	E7A7	遘	E7C4	酘	E7E1	釿
E78B	迢	E7A8	遞	E7C5	酣	E7E2	鈔
E78C	迪	E7A9	遨	E7C6	酥	E7E3	鈬
E78D	迯	E7AA	遯	E7C7	酩	E7E4	鈕
E78E	邇	E7AB	遶	E7C8	酳	E7E5	鈑
E78F	迴	E7AC	隨	E7C9	酲	E7E6	鉞
E790	逅	E7AD	遲	E7CA	醋	E7E7	鉗
E791	迹	E7AE	邂	E7CB	醉	E7E8	鉅
E792	迺	E7AF	遽	E7CC	醂	E7E9	鉉
E793	逑	E7B0	邁	E7CD	醢	E7EA	鉤
E794	逕	E7B1	邀	E7CE	醫	E7EB	鉈
E795	逡	E7B2	邊	E7CF	醯	E7EC	銕
E796	逍	E7B3	邉	E7D0	醪	E7ED	鈿
E797	逞	E7B4	邏	E7D1	醵	E7EE	鉋
E798	逖	E7B5	邨	E7D2	醴	E7EF	鉐
E799	逋	E7B6	邯	E7D3	醺	E7F0	銜
E79A	逧	E7B7	邱	E7D4	釀	E7F1	銖
E79B	逶	E7B8	邵	E7D5	釁	E7F2	銓
E79C	逵	E7B9	郢	E7D6	釉	E7F3	銛
E79D	逹	E7BA	郤	E7D7	釋	E7F4	鉚
E79E	迸	E7BB	扈	E7D8	釐	E7F5	鋏
E79F	遏	E7BC	郛	E7D9	釖	E7F6	銹
E7A0	遐	E7BD	鄂	E7DA	釟	E7F7	銷
E7A1	遑	E7BE	鄒	E7DB	釡	E7F8	鋩
E7A2	遒	E7BF	鄙	E7DC	釛	E7F9	錏
E7A3	逎	E7C0	鄲	E7DD	釼	E7FA	鋺
E7A4	遉	E7C1	鄰	E7DE	釵	E7FB	鍄
E7A5	逾	E7C2	酊	E7DF	釶	E7FC	錮

E840	錙	E85D	鐓	E87A	閊	E898	陂
E841	錢	E85E	鐃	E87B	閔	E899	陌
E842	錚	E85F	鐇	E87C	閖	E89A	陏
E843	錣	E860	鐐	E87D	閘	E89B	陋
E844	錺	E861	鐶	E87E	閙	E89C	陷
E845	錵	E862	鐫	E880	閠	E89D	陜
E846	錻	E863	鐵	E881	閨	E89E	陞
E847	鍜	E864	鐡	E882	閧	E89F	陝
E848	鍠	E865	鐺	E883	閭	E8A0	陟
E849	鍼	E866	鑁	E884	閼	E8A1	陦
E84A	鍮	E867	鑒	E885	閻	E8A2	陲
E84B	鍖	E868	鑄	E886	閹	E8A3	陬
E84C	鎰	E869	鑛	E887	閾	E8A4	隍
E84D	鎬	E86A	鑠	E888	闊	E8A5	隘
E84E	鎭	E86B	鑢	E889	濶	E8A6	隕
E84F	鎔	E86C	鑞	E88A	闃	E8A7	隗
E850	鎹	E86D	鑪	E88B	闍	E8A8	險
E851	鏖	E86E	鈩	E88C	闌	E8A9	隧
E852	鏗	E86F	鑰	E88D	闕	E8AA	隱
E853	鏨	E870	鑵	E88E	闔	E8AB	隲
E854	鏥	E871	鑷	E88F	闖	E8AC	隰
E855	鏘	E872	鑽	E890	關	E8AD	隴
E856	鏃	E873	鑚	E891	闡	E8AE	隶
E857	鏝	E874	鑼	E892	闥	E8AF	隸
E858	鏐	E875	鑾	E893	闢	E8B0	隹
E859	鏈	E876	钁	E894	阡	E8B1	雎
E85A	鏤	E877	鑿	E895	阨	E8B2	雋
E85B	鐚	E878	閂	E896	阮	E8B3	雉
E85C	鐔	E879	閇	E897	阯	E8B4	雍

E8B5	襍	E8D2	靨	E8EF	韵	E94F	餔
E8B6	雜	E8D3	勒	E8F0	頏	E950	餘
E8B7	霍	E8D4	靫	E8F1	頌	E951	餡
E8B8	雕	E8D5	靱	E8F2	頸	E952	餝
E8B9	雹	E8D6	靹	E8F3	頤	E953	餞
E8BA	霄	E8D7	鞅	E8F4	頡	E954	餤
E8BB	霆	E8D8	靼	E8F5	頷	E955	餠
E8BC	霈	E8D9	鞁	E8F6	頽	E956	餬
E8BD	霓	E8DA	靺	E8F7	顆	E957	餮
E8BE	霎	E8DB	鞆	E8F8	顏	E958	餽
E8BF	霑	E8DC	鞋	E8F9	顋	E959	餾
E8C0	霏	E8DD	鞏	E8FA	顫	E95A	饂
E8C1	霖	E8DE	鞐	E8FB	顯	E95B	饉
E8C2	霙	E8DF	鞜	E8FC	顰	E95C	饅
E8C3	霤	E8E0	鞨	E940	顱	E95D	饐
E8C4	霪	E8E1	鞦	E941	顴	E95E	饋
E8C5	霰	E8E2	鞣	E942	顳	E95F	饑
E8C6	霹	E8E3	鞳	E943	颪	E960	饒
E8C7	霽	E8E4	鞴	E944	颯	E961	饌
E8C8	霾	E8E5	韃	E945	颱	E962	饕
E8C9	靄	E8E6	韆	E946	颶	E963	馗
E8CA	靆	E8E7	韈	E947	飄	E964	馘
E8CB	靈	E8E8	韋	E948	飃	E965	馥
E8CC	靂	E8E9	韜	E949	飆	E966	馭
E8CD	靉	E8EA	韭	E94A	飩	E967	馮
E8CE	靜	E8EB	齏	E94B	飫	E968	馼
E8CF	靠	E8EC	韲	E94C	餃	E969	駟
E8D0	靤	E8ED	竟	E94D	餉	E96A	駛
E8D1	靦	E8EE	韶	E94E	餒	E96B	駝

E96C	駘	E98A	驫	E9A7	鬧	E9C4	鯑
E96D	駑	E98B	驪	E9A8	鬨	E9C5	鯒
E96E	駭	E98C	骭	E9A9	鬩	E9C6	鯣
E96F	駮	E98D	骰	E9AA	鬪	E9C7	鯢
E970	駱	E98E	骼	E9AB	鬮	E9C8	鯤
E971	駲	E98F	髀	E9AC	鬯	E9C9	鯔
E972	駻	E990	髏	E9AD	鬲	E9CA	鯡
E973	駸	E991	髑	E9AE	魄	E9CB	鰺
E974	騁	E992	髓	E9AF	魃	E9CC	鯲
E975	騏	E993	體	E9B0	魏	E9CD	鯱
E976	騅	E994	髞	E9B1	魍	E9CE	鯰
E977	駢	E995	髟	E9B2	魎	E9CF	鰕
E978	騙	E996	髢	E9B3	魑	E9D0	鰔
E979	騫	E997	髣	E9B4	魘	E9D1	鰉
E97A	騷	E998	髦	E9B5	魴	E9D2	鰓
E97B	驅	E999	髯	E9B6	鮓	E9D3	鰌
E97C	驂	E99A	髫	E9B7	鮃	E9D4	鰆
E97D	驀	E99B	髮	E9B8	鮑	E9D5	鰈
E97E	驃	E99C	髴	E9B9	鮖	E9D6	鰒
E980	騾	E99D	髱	E9BA	鮗	E9D7	鰊
E981	驕	E99E	髷	E9BB	鮟	E9D8	鰄
E982	驍	E99F	髻	E9BC	鮠	E9D9	鰮
E983	驛	E9A0	鬆	E9BD	鮨	E9DA	鰛
E984	驗	E9A1	鬘	E9BE	鮴	E9DB	鰥
E985	驟	E9A2	鬚	E9BF	鯀	E9DC	鰤
E986	驢	E9A3	鬟	E9C0	鯊	E9DD	鰡
E987	驥	E9A4	鬢	E9C1	鮹	E9DE	鰰
E988	驤	E9A5	鬣	E9C2	鯆	E9DF	鱇
E989	驩	E9A6	鬥	E9C3	鯏	E9E0	鰲

E9E1	鱆	EA41	鵞	EA5E	鷽	EA7B	黠
E9E2	鰾	EA42	鵤	EA5F	鸚	EA7C	黥
E9E3	鱚	EA43	鵑	EA60	鸛	EA7D	黨
E9E4	鱠	EA44	鵐	EA61	鸞	EA7E	黯
E9E5	鱧	EA45	鵙	EA62	鹵	EA80	黴
E9E6	鱶	EA46	鵲	EA63	鹹	EA81	黶
E9E7	鱸	EA47	鶉	EA64	鹽	EA82	黷
E9E8	鳧	EA48	鶇	EA65	麁	EA83	黹
E9E9	鳬	EA49	鶫	EA66	麈	EA84	黻
E9EA	鳰	EA4A	鵯	EA67	麋	EA85	黼
E9EB	鴉	EA4B	鵺	EA68	麌	EA86	黽
E9EC	鴈	EA4C	鶚	EA69	麒	EA87	鼇
E9ED	鳫	EA4D	鶤	EA6A	麕	EA88	鼈
E9EE	鴃	EA4E	鶩	EA6B	麑	EA89	皷
E9EF	鴆	EA4F	鶲	EA6C	麝	EA8A	鼕
E9F0	鴪	EA50	鷄	EA6D	麥	EA8B	鼡
E9F1	鴦	EA51	鷁	EA6E	麩	EA8C	鼬
E9F2	鶯	EA52	鶻	EA6F	麸	EA8D	鼾
E9F3	鴣	EA53	鶸	EA70	麪	EA8E	齊
E9F4	鴟	EA54	鶺	EA71	麭	EA8F	齒
E9F5	鵄	EA55	鷆	EA72	靡	EA90	齔
E9F6	鴕	EA56	鷏	EA73	黌	EA91	齣
E9F7	鴒	EA57	鷂	EA74	黎	EA92	齟
E9F8	鵁	EA58	鷙	EA75	黏	EA93	齠
E9F9	鴿	EA59	鷓	EA76	黐	EA94	齡
E9FA	鴾	EA5A	鷸	EA77	黔	EA95	齦
E9FB	鵆	EA5B	鷦	EA78	黜	EA96	齧
E9FC	鵈	EA5C	鷭	EA79	點	EA97	齬
EA40	鵝	EA5D	鷯	EA7A	黝	EA98	齪

EA99	齷
EA9A	齲
EA9B	齶
EA9C	龕
EA9D	龜
EA9E	龠
EA9F	堯
EAA0	槇
EAA1	遙
EAA2	瑤
EAA3	凜
EAA4	熙

※本電話機の表示能力の制限により、電話機における表示と異なる場合があります。

アフターサービスについて

保証書は、本書の裏表紙にあります。

保証書について

保証書の記載内容および「販売店名」「お買い上げ日」などの記載事項をよくお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

お客様にご記入いただいた記載内容については、修理業務の管理のために利用させていただきますので、ご了承ください。

注 意

保証書の個人情報の取り扱いについて

社団法人全国家庭電気製品公正取引協議会の「保証書における個人情報利用目的表示基準」(平成16年11月16日付文書)に準じて、平成17年4月1日以降、保証書へご記入いただいた個人情報の利用目的を表示・記載しております。

修理を依頼されるときは

製品に保証書を添えて、ウィルコムプラザまたはウィルコムカウンターにご持参いただくか、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。保証期間中は、保証書の記載内容に従って修理いたします。

保証期間が過ぎた場合に、修理を行う事でご使用が可能なときは、お客様のご要望により有償修理いたします。

修理内容により、電話帳などデータが消去される場合がございます。登録、記録されている大切なデータは、事前にメモに控えたり、パソコンにデータを移しておいてください。

アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや商品についてのご相談は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

注 意

- **正常な使用状態で商品に故障が生じた場合は、商品の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。**
- **保証期間内でも、有償修理となる場合があります。**
- **商品の故障・誤動作、電池の消耗等の要因で電話帳などが使えなかったことで生じた損害等の補償については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。**

お問い合わせは

次のような内容は、ウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

●ご契約内容（加入・変更・引越等）
●月額料金・通話料等
●オプションサービス
●サービスエリア
●本電話機の修理
●本電話機の紛失
●その他、通信サービスについて

ウィルコムサービスセンター

オペレーター対応時間 9：00 ～ 20：00（年中無休）

ウィルコムの電話機から

局番なしの116（無料）

固定電話・公衆電話から

0120-921-156（無料）
携帯電話からもかけられます。

本電話機に関するご相談、お問い合わせ

セイコーインスツル株式会社

サポートデスク

受付時間：9：00 ～ 12：00 / 13：00 ～ 17：00
月曜～金曜（祝日・弊社休業日を除く）
電話番号：0570-033-200（固定電話から）
043-272-2667（PHS、携帯電話から）

ホームページアドレス

http://www.sii.co.jp/wx/

主な仕様

製品名	WX03S
サイズ	約 W50 X H124 X D13.6mm
質量	約 111g（電池パック含む）
電源	DC3.7V 1700mAh リチウムイオン電池パック
送信出力	10mW (平均)
システム方式	1.9GHz 帯デジタル方式 (TDMA 方式)
連続待受時間 PHS のみ （モバイルバッテリーマニュアルモード時）	約 1100 時間
連続通話時間 PHS のみ （モバイルバッテリーマニュアルモード時）	約 14.0 時間
Bluetooth 機能 対応バージョン	Bluetooth 標準規格 Ver.2.1+EDR に準拠 *1
Bluetooth 機能 出力	Bluetooth 標準規格 Power Class 2
Bluetooth 機能 対応プロファイル *2	HSP HFP A2DP AVRCP PBAP OPP
モバイルバッテリー機能 出力	DC 5V / 最大 500mA

*1 本製品およびすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやり取りが出来ない場合があります。

*2 Bluetooth通信の接続手順を製品の特性ごとに標準化したものです。

注　意

- 連続通話時間は、電波が正常に受信できる場所にて静止状態で測定した値です。
- 連続通話時間や連続待受時間は、受信する電波状態や使用する機能によって変わることがあります。

スペック一覧

Eメール

メッセージ送信	宛先	To、Cc、Bcc、Reply to を合わせて 100 件 (1 アドレスは半角 64 文字まで)
	件名	全角 128 文字（半角 256 文字）
	本文	全角 20,000 文字（半角 40,000 文字）
	添付ファイル	40 件まで サイズは合計 1M バイトまで
メッセージ受信	件名	全角 128 文字（半角 256 文字）
	本文	全角 20,000 文字（半角 40,000 文字）
	添付ファイル	80 件まで サイズは合計 1M バイトまで
アカウント登録		2 件
保存容量		合計 6M バイト

ライトメール

メッセージ送信	宛先	32 桁の電話番号
	本文	全角 45 文字（半角 90 文字）
メッセージ受信		

メールBOX

受信 BOX	Eメール保存件数	1000 件
	ライトメール保存件数	100 件
送信／未送信 BOX	Eメール保存件数	500 件
	ライトメール保存件数	50 件

データフォルダ

対応ファイル	BMP、GIF、JPEG、PNG の画像ファイル、MIDI、SMAF、 WAV のサウンドファイル
保存件数	最大 200 件
保存容量	合計 4M バイト

索引

【記号】

【アルファベット】

【ア行】

【カ行】

【サ行】

【タ行】

【ハ行】

【マ行】

【ヤ行】

【ラ行】

保　証　規　定

1. この度は弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。保証期間内に、お客様の正常なご使用状況のもとで万一故障した場合、本保証書記載の内容に従い故障箇所の無償修理、または他の機器との交換を致します。
2. 電池パック等の付属品は保証の対象外となります。
3. 修理を依頼される場合は、製品に保証書を添えて、ウィルコムプラザまたはウィルコムカウンターにご持参いただくか、ウィルコムサービスセンターまでご連絡ください。
4. 保証期間内でも次のような場合には、有償修理となります。
   1) 保証書の提示がない場合、または必要事項の記入がない場合
   2) お買い上げ後の輸送、移動時の落下やお取り扱いが不適当なため生じた故障
   3) 不当な修理や改造または異常電圧に起因する故障
   4) 使用中に生じたキズ、汚れなど外観上の変化
   5) 雨や水、ジュースなど液体で濡らしたり、水やお湯の中に落としたことによる故障や損傷
   6) 火災、地震、水害、落雷、および盗難などの災害による故障または損傷
   7) 消耗品または付属品の交換
5. 保証書は日本国内においてのみ有効です。また、保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。（This warranty is valid only in Japan.）
6. 本製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

※この保証書による保証のほかに、弊社（製造者）は、お客様に対して製造物責任などの法律上の責任を負っています。本保証書の発行によって、こうした弊社の責任を軽減したり免除したりといった影響を及ぼすものではありません。

保 証 書

製品名	PHS電話機 WX03S
製造番号	お買い上げ日 年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年間
販売店名	㊞
お名前	
ご住所	電話番号 （ ）

保証規定については裏面を参照してください。

セイコーインスツル株式会社 移動通信システム総括部
〒261-8507 千葉県千葉市美浜区中瀬1-8
URL http://www.sii.co.jp/wx/

※上欄に記入のない保証書、販売店の印のない保証書は無効となりますのでご注意ください。
※修理に関するご相談は、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。
※修理内容・結果につきましては、修理伝票に記載いたします。
※サービス、製品等に関するお問い合わせは、下記窓口へご連絡ください。

■ウィルコムのサービス、ご契約等に関するお問い合わせ
ウィルコムサービスセンター 局番なしの116（本電話機から）
9:00〜20:00（年中無休） 0120-921-156（固定電話・公衆電話・携帯電話）

■本製品に関するお問い合わせ
セイコーインスツル株式会社 サポートデスク 0570-033-200 (固定電話)
043-272-2667 (PHS、携帯電話)

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず上記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この取扱説明書は、大豆油インキを使用しています。

U00128953100 2012年12月